

Takara standard

家庭用自然冷媒CO₂ヒートポンプ給湯機

取扱説明書

貯湯ユニット正面の品番表示を確認し、品番チェック欄□に、お買上げの給湯機をチェックしてください。
システム品番は保証書(別添)で確認できます。
(修理等のお問合わせの際にご利用ください。)

フルオート(ふろ全自動)タイプ

	システム品番	ヒートポンプユニット品番	貯湯ユニット品番
<input type="checkbox"/>	DEQS3702UFA-NS	DHP-SU456-AW	DEC-3702KU-FANS
<input type="checkbox"/>	DEQS3702UFA-NSD ☆	DHP-SU456-AW	DEC-3702KU-FANS D
<input type="checkbox"/>	DEQS4602UFA-NS	DHP-MU606-AW	DEC-4602KU-FANS
<input type="checkbox"/>	DEQS3702UFA-NE 【耐塩害仕様】	DHP-SU456-A-BS	DEC-3702KU-FANE
<input type="checkbox"/>	DEQS3702UFA-NED 【耐塩害仕様】☆	DHP-SU456-A-BS	DEC-3702KU-FANED
<input type="checkbox"/>	DEQS4602UFA-NE 【耐塩害仕様】	DHP-MU606-A-BS	DEC-4602KU-FANE
<input type="checkbox"/>	DEQS3702UFA-KS 【寒冷地仕様】☆	DHP-MUK456-A	DEC-3702KU-FAKS
<input type="checkbox"/>	DEQS4602UFA-KS 【寒冷地仕様】☆	DHP-MUK606-A	DEC-4602KU-FAKS

☆印のついた機種は、エマージェンシーストップ機能付です。

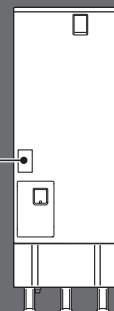
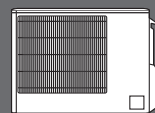
このたびは、タカラ エコキュートをお買上げいただき、
まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お客様ご自身では据付けしないでください。安全や機能の確保ができません。
- 「保証書」「据付工事説明書」は、必ず所定の記載事項を確かめて、販売店(据付工事店)からお受け取りください。給湯機を他に売ったり譲渡される際には、次の所有者の方へ渡してください。
- タカラ エコキュートの据付工事は、販売店が「電気設備に関する技術基準」及び「内線規程」に基づき実施しております。据付工事完了後、据付工事説明書の「据付工事後の確認」のチェック項目をお客様ご自身でご確認ください。

この製品は日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。またアフターサービスもできません。

環境と家計を
大切にする
タカラ エコキュート

品番表示



貯湯ユニット

ご使用の前に

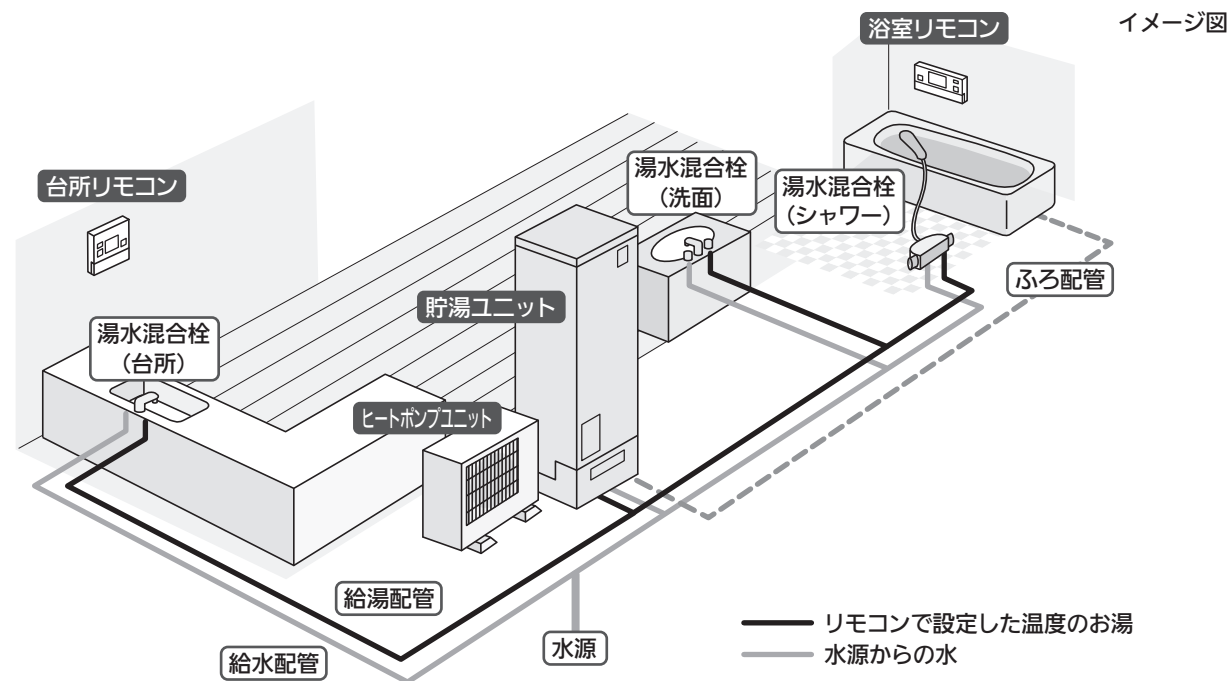
使いかた

こんなとき

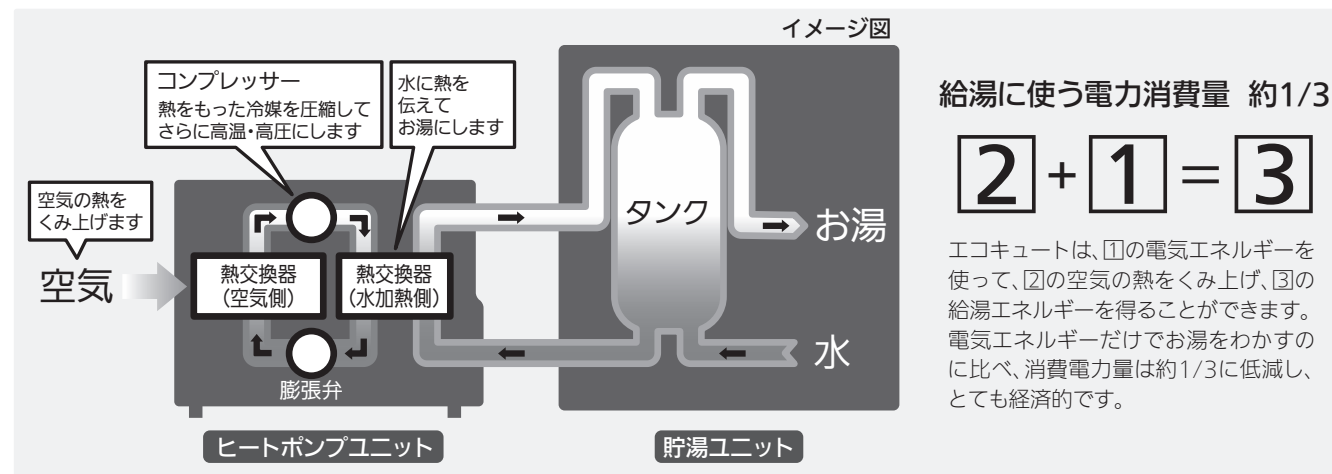
故障かな

エコキュートのしくみ

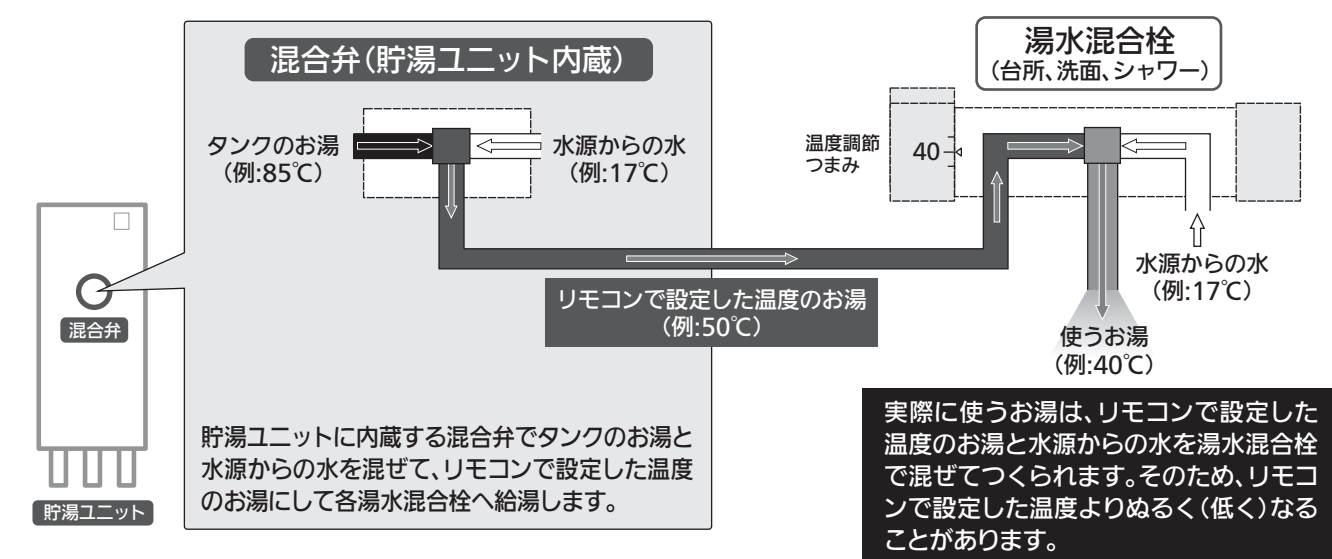
ヒートポンプユニットでお湯をつくり、貯湯ユニットに貯めておき、リモコンで設定した温度のお湯を給湯し、各湯水混合栓(台所、洗面、シャワー)で水と混ぜて使います。



ヒートポンプユニットでお湯をつくり、貯湯ユニットに貯めておきます。



湯水混合栓で水源からの水と混ぜてお湯を使います。



もくじ

ご使用の前に

安全のために必ずお守りください	4~5	リモコンのはたらき	8~9
各部のはたらき	6~7	使用前の準備	10

便利・上手な使いかた

かしこいわき上げ	11	ふろ機能の効率的な使いかた	13
給湯機の基本原理	12	アシスト機能	13
入浴剤を使うときのお願い	12	追いだきの仕組み	13

使いかた

ふろ自動運転	14	スマート機能	
湯はり温度	15	〈浴室リモコン〉	
湯はり湯量	15	ふろ自動運転	28
追いだき	16	自動たし湯モード	28
高温さし湯	16	高温さし湯量	29
たっぷり	17	凍結予防運転	29
ぬるく	17	湯切れ報知音	30
給湯優先	18	自動消灯時間	30
給湯温度設定	18	バックライトモード	31
給湯する(湯水混合栓)	19	アシスト湯はり	32
給湯温度確認	19	ヒートポンプ保温	32
わき上げモード	20	浴槽栓連動	33
わき上げ休止	20	〈台所リモコン〉	
わき上げ停止日数	21	タンク内温度	34
満タンわき増し	21	使用湯量確認	34
日時設定	22	給湯ガイド	35
ふろ予約	22	湯切れ報知音	36
インターホン	23	自動消灯時間	36
チャイルドロック	23	バックライトモード	37
音声ガイダンス	24	使用湯量モード	37
節電モード	24	電力契約モード	38~39
お湯チェック	25	ピーク停止	40
ふろ配管のお手入れ	26	外部接続	41
残湯量表示	27		

こんなとき

お手入れと点検	42~43
定期点検(有料)	43
機器を使用しないとき	44
使いはじめ(準備)	45
凍結防止	46
停電・断水時	47
非常時の取水方法	47
仕様	48~49

故障かな

故障かな?と思ったら	50~60
リモコンにエラーが表示されたら	61
保証とアフターサービス	62
積雪、自然災害への対応	63

警告

安全に使用するために

循環金具のフィルターを外したまま使用しない (髪の毛や体の一部を吸い込まれるなど思わぬ事故の原因)	給湯機やリモコンを分解・修理・改造・移設しない (火災・感電・水漏れの原因) 販売店・工事店またはメーカー指定のお客様相談窓口 に依頼してください。
近くにガス類や引火物を置かない ガスボンベからは2m以上離す (発火の原因)	ヒートポンプユニットの空気吹出口に指や棒等 を入れない (内部でファンが回転していることがあるため、けがの原因)
異常(こげ臭いなど)時・故障時は、漏電遮断器の電源レバーを下げて電源を「切」にし、お買上げの販売店 または「フリーダイヤル(62ページ)」へ連絡する(火災・感電・やけどの原因)	

機器の点検・お手入れに関する注意

漏電遮断器は濡れた手で操作しない (感電の原因)	逃し弁点検時は配管に手を触れない (やけどの原因)
貯湯ユニットの前面カバーやヒートポンプユニットの電源カバーを開けない (ショートや感電の原因)	
アース工事を確認する(感電の原因) アースの取付けは販売店または工事店にお問い合わせ ください。	漏電遮断器の動作を確認する (故障のまま使用すると、感電や火災の原因)

注意

安全に使用するために

そのまま飲用しない 長期間のご使用によってタンク内に水あかがたまり、配管材料の劣化で水質が変わることがあります。飲用される場合は、 下記に注意し一度ヤカンなどで沸騰させてください。 ●水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用する。 ●熱いお湯が出てくるまでの配管にたまっている水は、雑用水として使用する。 ●固形物や変色、濁り、異臭があった場合、飲用せずに直ちに点検を依頼する。	ヒートポンプユニットのアルミフィンに触らない (けがの原因)
機器に乗ったり、物を乗せたり、配管に力を加えない (落下・転倒などよりけがの原因)	

機器の点検・お手入れに関する注意

ヒートポンプユニットの架台が傷んだ状態で使用しない (落下、転倒によるけがの原因)	高圧洗浄機等で水洗いしない (漏電による火災や感電の原因)
タンク内の熱いお湯を直接排水しない (やけどや排水管の破損の原因)	定期的に逃し弁を点検する (正しく作動しないと水漏れの原因)
凍結防止対策の確認をする (配管が破損して水漏れや、やけどの原因) 販売店または工事店にご確認ください。	床面が防水・排水処理されていることを確認する (水漏れによる損害の原因) 販売店または工事店にご確認ください。
貯湯ユニットの脚がアンカーボルトで固定されているか確認する 2階以上に据付ける場合は、天部も上部振れ止め金具で固定されているか販売店または工事店に確認する (地震などにより転倒によるけがの原因)	
お手入れや点検時は、漏電遮断器を「切」にする (ヒートポンプユニットのファンが回転してけがの原因)	お手入れや点検の後、漏電遮断器と逃し弁のカバーは 閉じる(雨やごみが入ると火災や感電の原因)

長期間使用しないとき、使用を再開するとき

機器を使用しないときは、機器と配管内の水を抜く (凍結により機器が破損して水漏れや故障の原因)	長期間(1ヵ月以上)使用しないときは、機器と配管内 の水を抜く(水質が変化し飲用すると健康を害する原因)
--	---

部品名は各部のはたらき(6,7ページ)をご覧ください。

ご使用前に

使いかた

こんなとき

故障かな

安全のために必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

警告 誤った取扱いをしたときに、 死亡や重傷に結びつく可能性 があります。	注意 誤った取扱いをしたときに、 軽傷または家屋・家財など の損害に結びつきます。
--	--

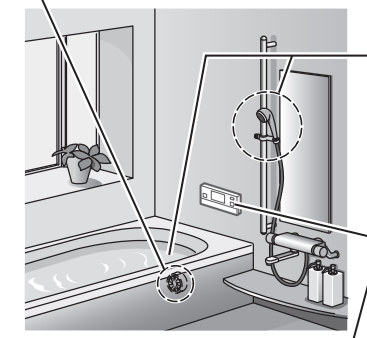
■本文中や機器に使われる図記号の意味は次のとおりです。

禁止	接触禁止	ぬれ手禁止	分解禁止	指示に従う	アース工事確認
感電注意	高温注意	発火注意	回転物注意		

やけどを防ぐために

警告

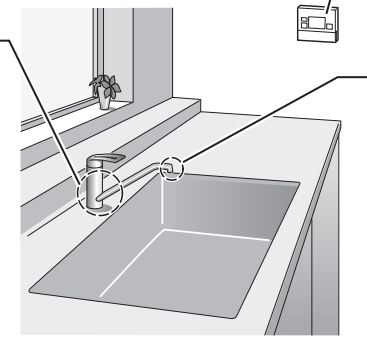
- 循環金具は手足やタオルでふさいだり、体を近づけたりしない
- 追いだき、高温さし湯やふろ自動使用時は、循環金具から離れる



入浴時やシャワー使用時は、必ず、指先などで湯温を確認する

給湯温度を変更するときは、他の蛇口の使用状況を確認する

給湯時は湯水混合栓に手を触れない



使いはじめは、しばらくお湯に触れない
特に朝の使いはじめは、空気の混ざった湯が飛び散ることがあります。

停電時の給湯は、必ず指先などで湯温を確認する
設定温度と異なる温度のお湯が蛇口から出ることがあります。

ヒートポンプ配管に手を触れない

給湯(取水)・排水時は、熱湯が出ることもあるのでお湯に触らない

部品名は各部のはたらき(6,7ページ)をご覧ください。

ご使用前に

使いかた

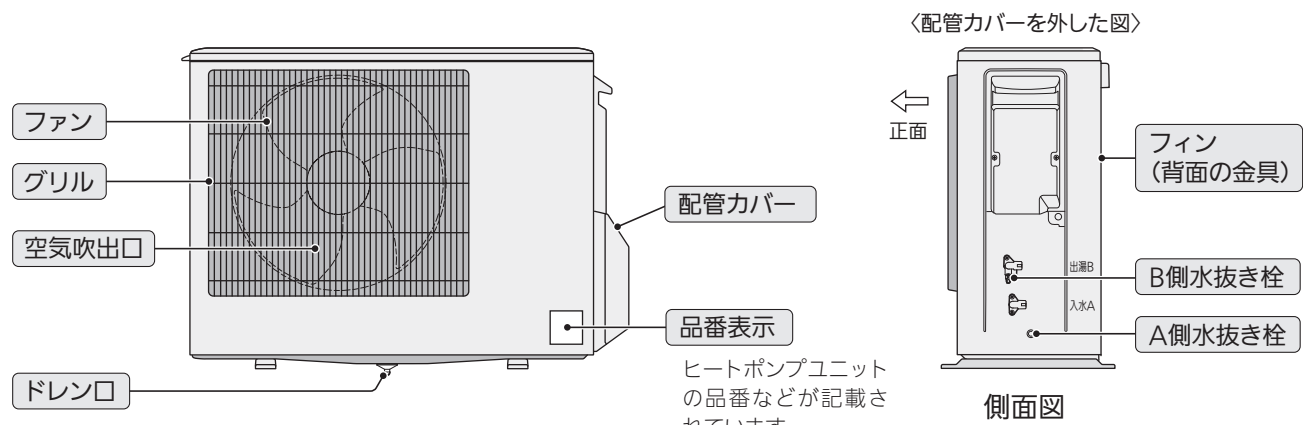
こんなとき

故障かな

各部のはたらき

ヒートポンプユニット

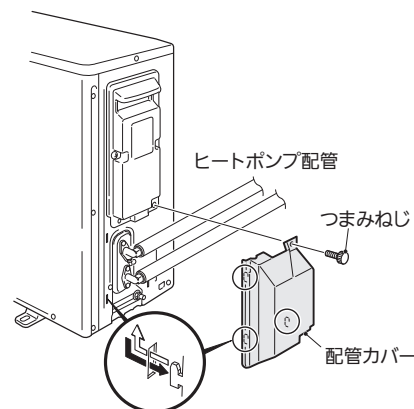
機種によって部品の取付位置や形状が異なります。



運転中はフィンに結露し、ドレン口から少量の水が出ることがあります。水の量は温度、湿度により変化しますが、故障ではありません。(58ページ)

■配管カバーの外しかた

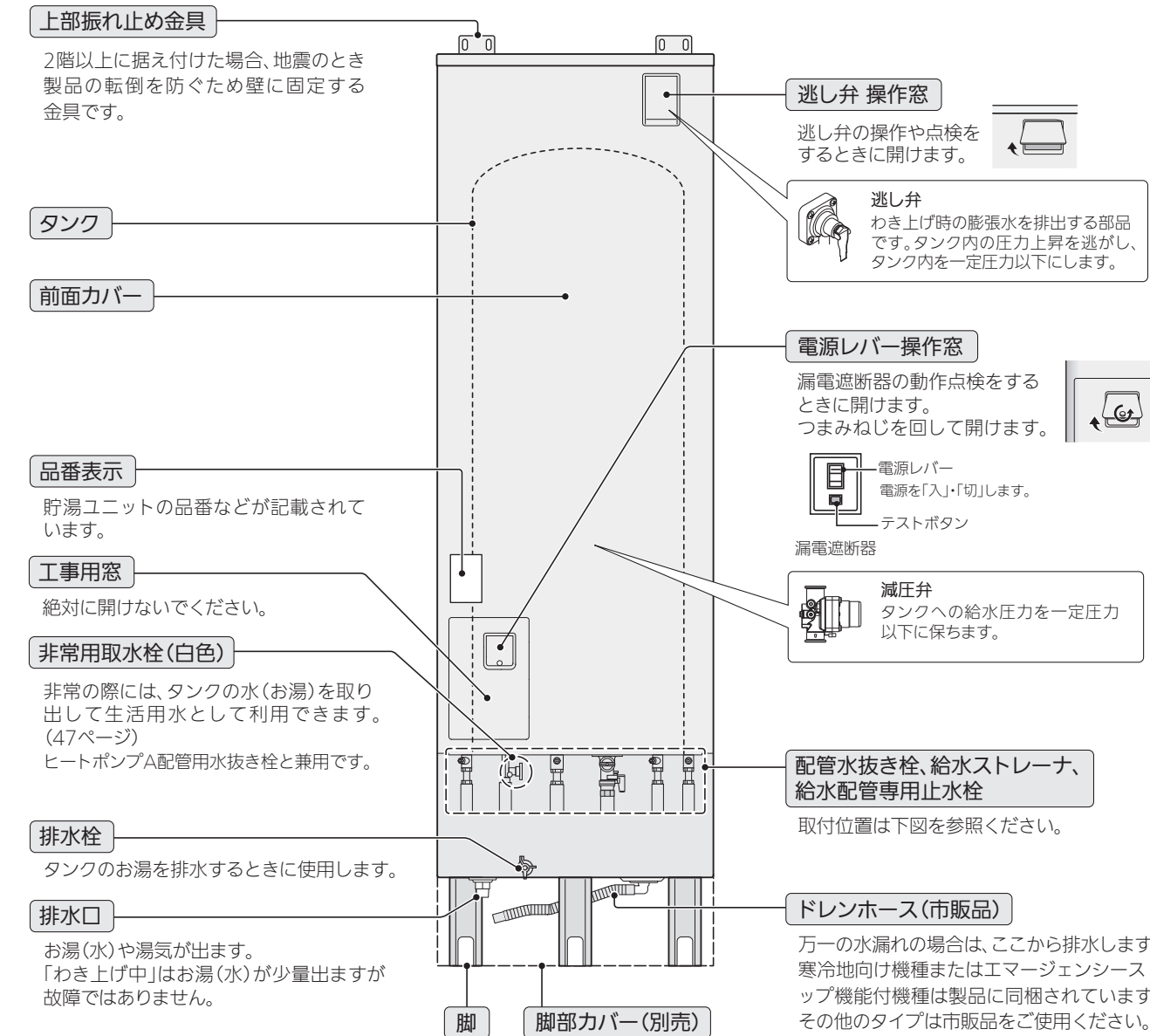
- (1) 貯湯ユニットの電源レバーを「切」にする
- (2) つまみねじ(1本)を外す
- (3) 配管カバーを下方にずらしてツメを外し、手前に引く



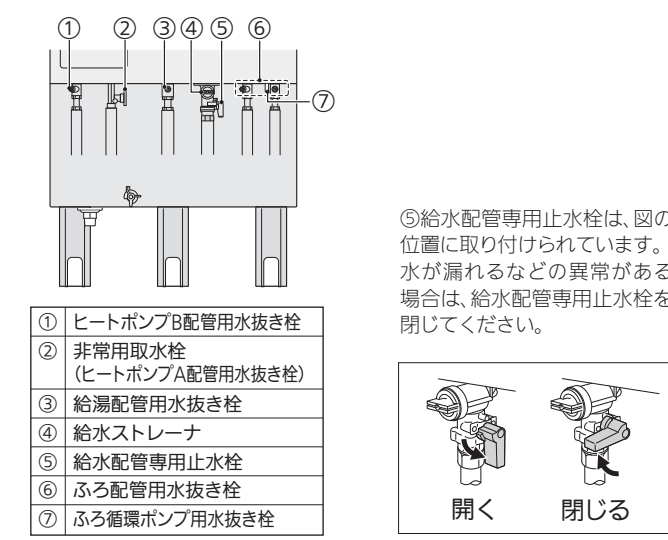
- 取り外し時: →
- 取り付け時: ⇐

警告 ヒートポンプ配管に手を触れない(やけどの原因)

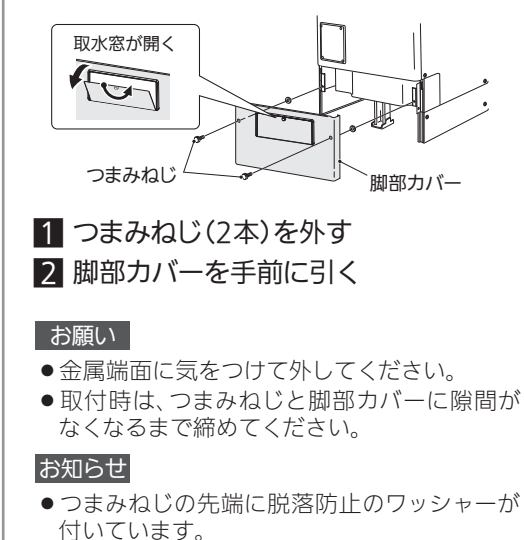
貯湯ユニット



水抜き栓、給水ストレーナ、給水配管専用止水栓の取付位置



脚部カバー (別売)の外しかた



ご使用前に

使いかた

こんなとき

故障かな

ご使用前に

使いかた

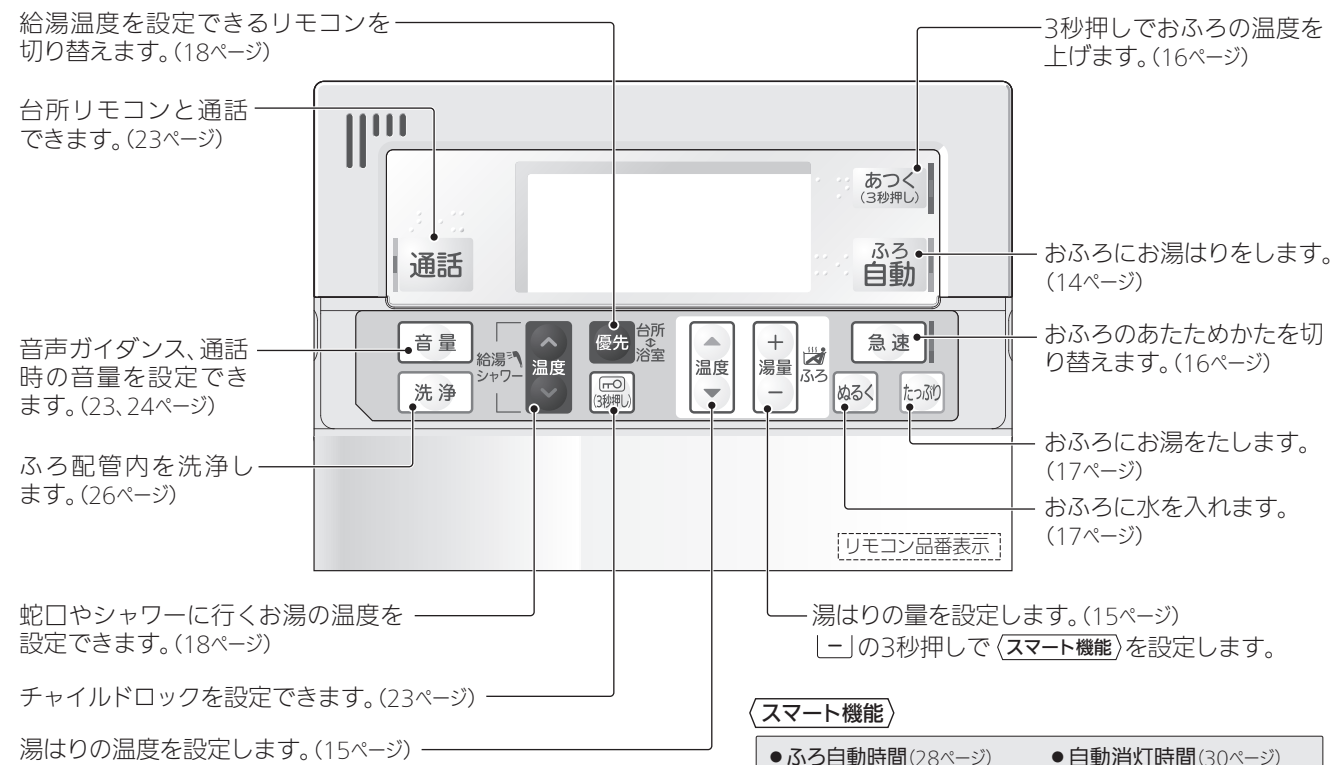
こんなとき

故障かな

リモコンのはたらき

※リモコンのドット文字は株式会社リコー製ビットマップフォントを使用しています。

浴室リモコン

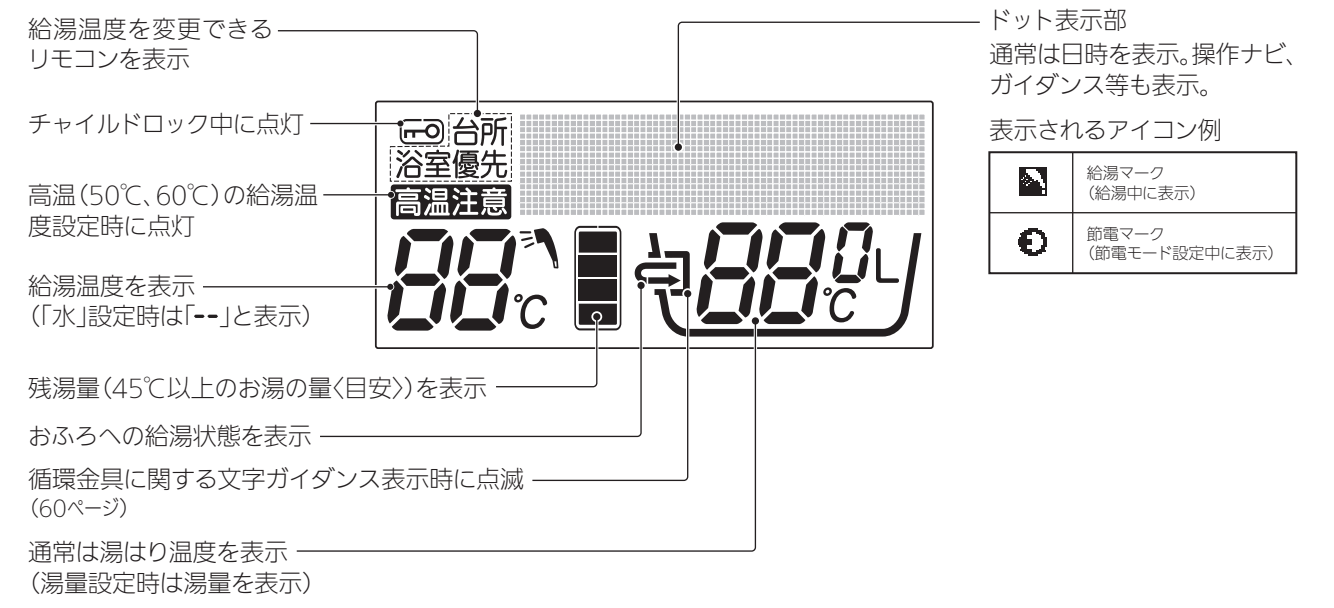


- スマート機能**
- ふろ自動時間(28ページ)
 - 自動たし湯モード(28ページ)
 - 高温さし湯量(29ページ)
 - 凍結予防運転(29ページ)
 - 湯切れ報知音(30ページ)
 - 自動消灯時間(30ページ)
 - バックライトモード(31ページ)
 - アシスト湯はり(32ページ)
 - ヒートポンプ保温(32ページ)
 - 浴槽栓連動(33ページ)※1

※1 この機種では浴槽栓連動はご使用になれません。

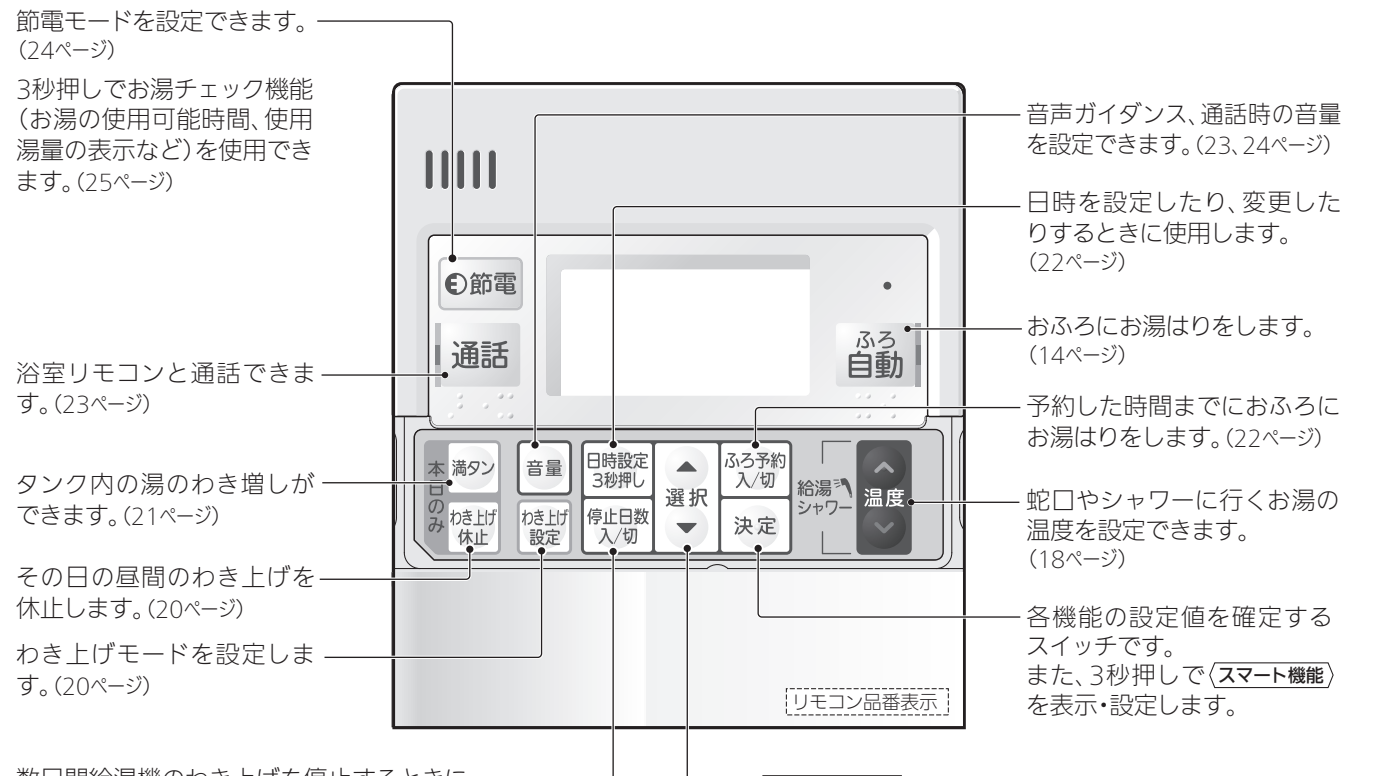
リモコン表示部 (説明のため、画面は表示が点灯した状態にしてあります。)

画面はバックライト付きです。待機表示中は時刻のみ表示します。



故障かな

台所リモコン

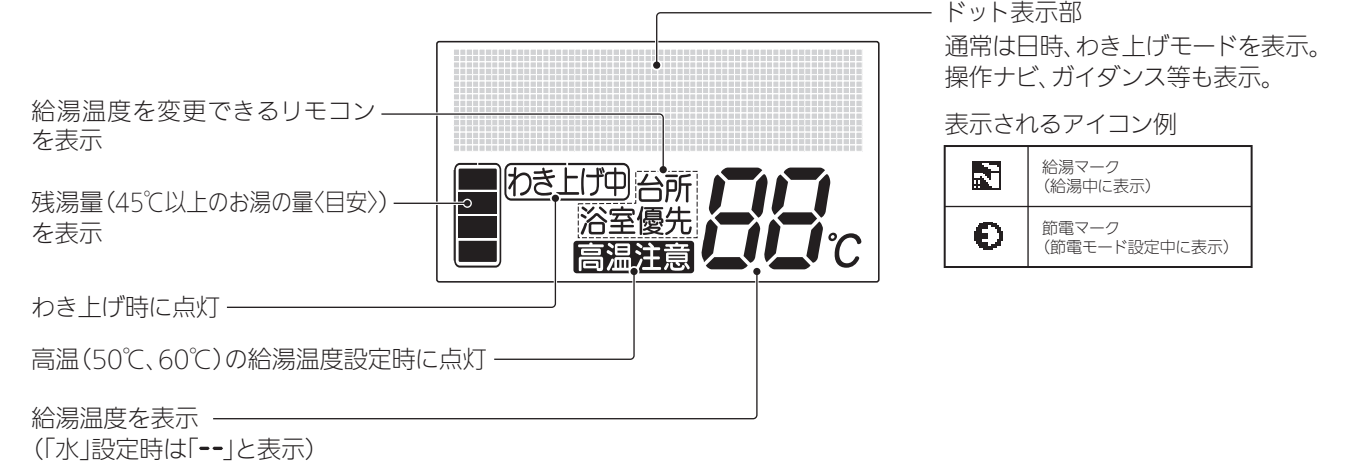


- スマート機能**
- タンク内温度(34ページ)
 - 使用湯量確認(34ページ)
 - 給湯ガイド(35ページ)
 - 湯切れ報知音(36ページ)
 - 自動消灯時間(36ページ)
 - バックライトモード(37ページ)
 - 使用湯量モード(37ページ)
 - 電力契約モード(38ページ)
 - ピーク停止(40ページ)
 - 外部接続(41ページ)※1

※1 この機種では外部接続はご使用になれません。

リモコン表示部 (説明のため、画面は表示が点灯した状態にしてあります。)

画面はバックライト付きです。待機表示中は時刻のみ表示します。



故障かな

使用の前に

使いかた

こんなとき

使用の前に

使いかた

こんなとき

便利・上手な使いかた

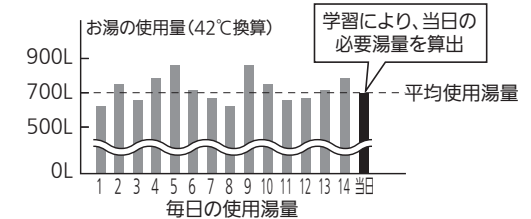
かしこいわき上げ

夜に、当日の必要湯量を“学習して”わかします

- お湯のわかし方は、わか上げモードの設定で「おまかせ」と「多め」から選べます。使い始めは、日々のお湯を使う量を学習して最も効率よくお湯をわかず出荷時設定の「おまかせ」をおすすめします。頻繁にお湯がたりなくなる場合は「多め」に変更してご使用ください。その場合、効率が低下し、消費電力量が増える場合があります。

学習運転

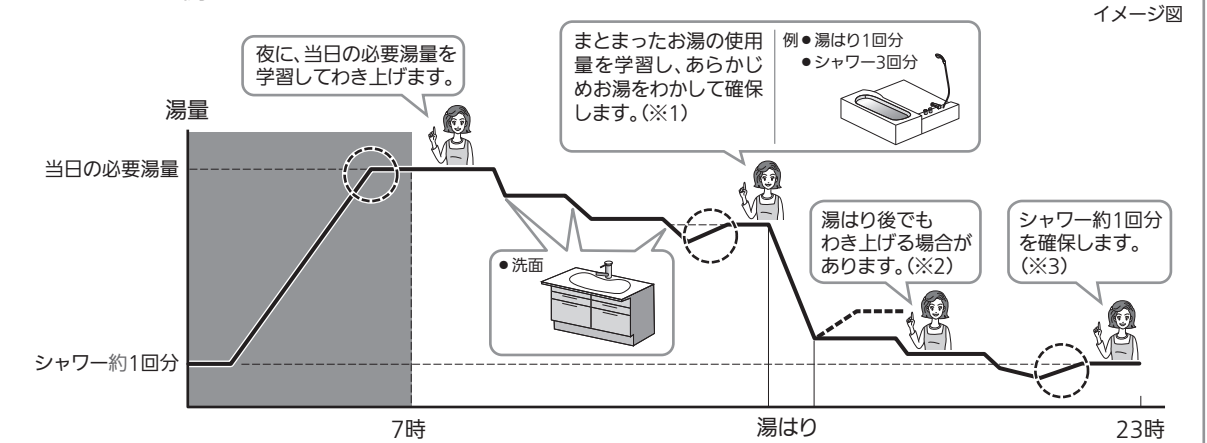
この給湯機は、毎日、湯量データを蓄積しています。過去2週間の平均使用湯量をもとに、当日の必要湯量を算出します。
※設置後2週間は、学習運転するため昼間のわか上げが多くなります。



昼は、残りの湯量を見張りながら、必要なときにわか上げます

- 効率を上げて消費電力を抑えるために、昼間時間帯にわか上げることがあります。

わか上げの一例



※1. 過去2週間に、まとめて使用した最大使用湯量を確保します。
※2. 当日のお湯の使用量が、まとまったお湯の使用量(学習した量)になるまでお湯をわかします。
※3. まとまったお湯の使用後でも、シャワー約1回分の湯量を確保します。(わか上げモード:「おまかせ」設定時)

- 便利な機能で、お湯を上手にわか上げたり、わか上げを止めたりできます。

お湯の使用量を知りたいときは… お湯チェック (25ページ)

当日、過去、週平均の使用湯量などを表示させることができます。お湯の使用可能時間も表示できます。

わか上げ量を細かく設定したいときは… 使用湯量モード (37ページ)

注. 設定中もシャワー約1回分確保のため、昼間時間帯でもわか上げることがあります。

当日のみ、昼間のわか上げを止めるには… わか上げ休止 (20ページ)

当日、もうお湯を使用しない場合に設定すると、昼間のわか上げを停止できます。

わか上げを抑えたいときは… ピーク停止 (40ページ)

ピーク停止時間帯は、わか増しが必要な場合でもわか上げしません。

使用前の準備

必ず水道水をご使用ください

- 必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。ただし、水質によっては機器や内部部品*の寿命が通常より短くなる場合があります。
※タンク・ヒートポンプユニット・減圧弁・逃し弁・熱交換器など
- 温泉水・地下水・井戸水は使用しないでください。使用期間中の水質が常に水道法の定める水質基準内である担保が取れず、無償保証できません。

機器の設置状況などを確認する

次の場所に設置されている場合は、事故や故障などの原因となります。
販売店(据付工事店)へご連絡ください。

- 運転音や振動が気になる場所(隣家の迷惑になる場所)
- 標準仕様・耐塩害仕様:最低気温がマイナス10℃以下となる場所
- 寒冷地仕様:最低気温がマイナス25℃以下となる場所(貯湯ユニットはマイナス15℃以下)
- ヒートポンプユニットの屋内設置
- ガス類や引火物の近く
- 水平でない場所、不安定な場所、排水のしにくい場所
- 階段・避難口などの付近で避難の支障となる場所
- 冠水する可能性のある場所、湿気が多い場所、温泉地帯や浄化槽など腐食性ガスが発生する特殊な場所

お客様ご自身では据え付けない(安全や機能の確保ができません。)

タカラ エコキュートの据付工事は、販売店(据付工事店)が「電気設備に関する技術基準」及び「内線規程」に基づき実施しております。据付工事完了後、据付工事説明書の「据付工事後の確認」のチェック項目をお客様ご自身でご確認ください。

据付工事確認と試運転立会い

- 販売店(据付工事店)が試運転するときに立ち会ってください。
- 安全を確保するための正しい使い方や操作方法について説明を受けてください。

点検・お手入れのお願い

循環金具のお手入れ、浴槽等の点検

- 浴槽のお湯を排水した後に循環金具のカバーを水洗いしてください。こまめにお手入れしてください。(42ページ)
- 浴槽やエプロンはよく洗ってください。汚れが付きにくくなります。

機器周辺部の点検

- 積雪時は機器の周囲を除雪してください。(誤動作や故障の原因)
- ヒートポンプユニットの周囲に通風の妨げとなるものを置かないでください。(性能低下や故障の原因)

定期点検の実施

- 3年に1度の定期点検(有料)をおすすめします。給湯機を少しでも長くお使いいただくためです。(43ページ)

リモコンの日時を確認する

- リモコンの日時がずれた場合は、台所リモコンで合わせ直してください。日時がずれていると、電気料金は割高になります。(22ページ)

リモコンのお手入れ

- 表面が汚れたときは、乾いた布や固くしぼった布で拭いてください。ベンジンやシンナー、アルコールなどの化学薬品は使用しないでください。(変形や変色の原因)
- 台所リモコンは防水タイプではありません。水をかけないでください。浴室リモコンは完全防水タイプではありません。なるべく水をかけないでください。(故障の原因)
- 入浴剤を使ったお湯が浴室リモコンに付いた場合は、乾いた布で拭いてください。時間がたつと入浴剤の色素が落ちにくくなり、色が付くこともあります。

給湯機の基本原理

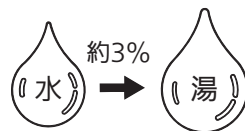
①自動給水・押し上げ方式です

蛇口をひねると、タンク内のお湯は給水水圧によって押し上げられます。お湯は、給湯配管を
通って各蛇口へ運ばれます。使用したお湯の分だけの水が、自動的にタンクに供給されます。
このため、タンク内は常にお湯(水)で満たされています。



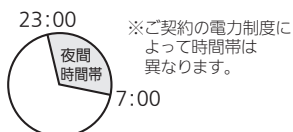
②水は体積膨張します

水がお湯になると必ず体積膨張を起こし、約3%増加します。例えば、370Lの給湯機では、
約11L分増えます。この増えた分を逃がす目的で逃し弁が取り付けられます。わき上げ中
に排水口からお湯が少しずつ排水されるのは、故障ではありません。正常な動作です。



③主に夜間にわき上げます

主に夜間時間帯にタンク内のお湯をわき上げます。
残湯量表示が多くても昼間時間帯にわき上げることがあります。(11ページ)



④わき上げ中はヒートポンプユニットから運転音がします

運転中は運転音がします。
また、ドレン口から少量の水が出ることがあります。(58ページ)



⑤タンク貯湯式です

わき上げたお湯をタンクに貯湯し、水と混ぜてお湯を使います。1日に使用できるお湯の量は
限りがあります。シャワーや洗いのものを流しっぱなしで使用すると、湯切れの原因になります。



⑥換算湯量とは

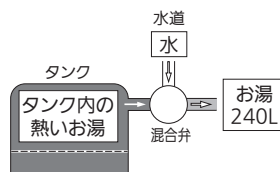
使用湯量確認などで表示されるお湯の使用量は42℃換算湯量です。
タンク内のお湯の使用量と異なります。

例) 昨日の給湯使用量表示が「240L」の場合
タンク内の熱いお湯と水と混ぜて42℃のお湯を240L使用したことを表します。

簡略計算式

$$42℃換算湯量[L] = \frac{\text{タンク内使用湯量}[L] \times (\text{タンク内温度}[℃] - \text{給水温度}[℃])}{42[℃] - \text{給水温度}[℃]}$$

※過去の水温を基準にするため、水温が変動すると使用湯量を多く検知することがあります。



入浴剤を使うときのお願い

- 「花王株式会社製バブシリーズ^{※1}」の入浴剤はご使用できます。
ただし、「にがりタイプ(バブ for SKIN 素肌うるおいタイプなど)」「シリカパウダー含有タイプ(バブ for SKIN 素肌さらすタイプなど)」はご使用できません。
- 「株式会社バスクリン製バスクリンシリーズ^{※2}」の入浴剤はご使用できます。
ただし、「にがりタイプ(バスクリンピュアスキンなど)」はご使用できません。
- 「アース製薬株式会社製バスロマンシリーズ^{※3}」の入浴剤はご使用できます。
ただし、「にがりタイプ(バスロマンスキンケアなど)」はご使用できません。
- あわ入浴剤は使用できません。
- 上記入浴剤(※1、※2、※3)と同じシリーズでもお湯に溶かしたときに、乳白色系にごるタイプ(入浴剤のパッケージをご確認ください)はご使用できません。
- 上記入浴剤(※1、※2、※3)以外をご使用される場合は、下記の成分が含まれていない入浴剤をご使用ください。
(ふろ循環ポンプの不具合や配管等の金属腐食の原因)
・炭酸ガスにより発泡するもの ・炭酸カルシウムを含むもの(にがり湯状にさせるもの)
・硫黄成分を含むもの ・塩化ナトリウムを含むもの ・シリカ成分(無水ケイ素)を含むもの

注1.入浴剤を溶かしたお湯で追いだきをすると、ごくまれに配管の汚れが出てくる場合があります。
注2.使用上の注意については、入浴剤の注意事項をよくお読みください。
注3.入浴剤を使用すると、すべりやすくなる場合があります。使用後はシャワー等で浴槽を洗い流してください。

入浴剤を使うときのお願い

- 「花王株式会社製バブシリーズ^{※1}」の入浴剤はご使用できます。
ただし、「にがりタイプ(バブ for SKIN 素肌うるおいタイプなど)」「シリカパウダー含有タイプ(バブ for SKIN 素肌さらすタイプなど)」はご使用できません。
- 「株式会社バスクリン製バスクリンシリーズ^{※2}」の入浴剤はご使用できます。
ただし、「にがりタイプ(バスクリンピュアスキンなど)」はご使用できません。
- 「アース製薬株式会社製バスロマンシリーズ^{※3}」の入浴剤はご使用できます。
ただし、「にがりタイプ(バスロマンスキンケアなど)」はご使用できません。
- あわ入浴剤は使用できません。
- 上記入浴剤(※1、※2、※3)と同じシリーズでもお湯に溶かしたときに、乳白色系にごるタイプ(入浴剤のパッケージをご確認ください)はご使用できません。
- 上記入浴剤(※1、※2、※3)以外をご使用される場合は、下記の成分が含まれていない入浴剤をご使用ください。
(ふろ循環ポンプの不具合や配管等の金属腐食の原因)
・炭酸ガスにより発泡するもの ・炭酸カルシウムを含むもの(にがり湯状にさせるもの)
・硫黄成分を含むもの ・塩化ナトリウムを含むもの ・シリカ成分(無水ケイ素)を含むもの

注1.入浴剤を溶かしたお湯で追いだきをすると、ごくまれに配管の汚れが出てくる場合があります。
注2.使用上の注意については、入浴剤の注意事項をよくお読みください。
注3.入浴剤を使用すると、すべりやすくなる場合があります。使用後はシャワー等で浴槽を洗い流してください。

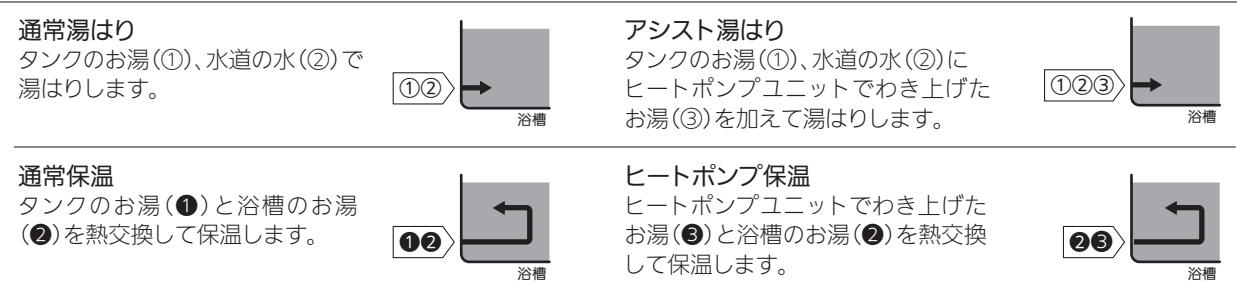
ふろ機能の効率的な使いかた

- 前日のお風呂をわかし直すとき
 - お風呂のお湯が冷めたとき
 - ふろ自動運転の自動保温時間は変更できます(28ページ)
- 前日の残り湯や水からのわかし直しは、効率が低下し消費電力量が増える場合があります。水が冷たい場合は、新たに湯はり(14ページ)するか、少しお湯を排水して高温さし湯(16ページ)することをおすすめします。
- 入浴時間に合わせて適切な設定にすることをおすすめします。長時間の保温は、湯切れや消費電力量が増える場合があります。



アシスト機能

湯はりや自動保温時は、アシスト機能がはたらきます。(ヒートポンプユニットが動きます。)
湯切れを予防しながら、自動で効率のよい運転に切りかえます。



アシスト機能動作中のリモコン表示

台所リモコンは、次のように表示が切り替わります。

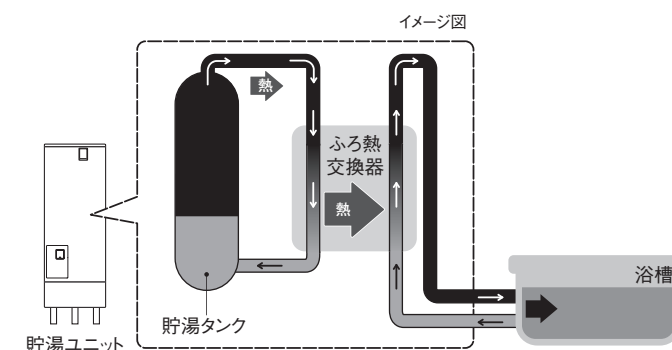


浴室リモコンには、「アシスト湯はり」、「ヒートポンプ保温」と表示されます。

追いだきの仕組み

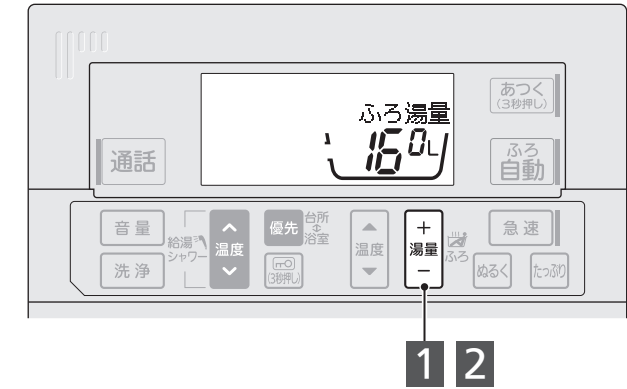
浴槽のぬるいお湯は、貯湯タンクの熱いお湯で熱交換されてあたたまり、浴槽に戻ります。

※ふろ配管は、独立した回路となっています。
タンクのお湯と浴槽のお湯は混ざりません。



湯はり湯量

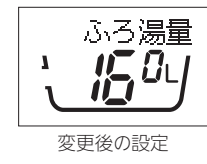
湯はり湯量を設定します。



1 ふろ湯量スイッチを押す



2 ふろ湯量スイッチで湯量を設定する



●設定範囲

100L～400L (20L刻み)
工場出荷時は180L

※量は目安です。

お願い

- 湯はり湯量を設定するときは、最初は浴槽に対して少なめに設定してください。ただし、少なすぎると、ふろ自動運転などがはたらきません。水位は循環金具の中心から約10cm以上としてください。

湯はり湯量は、浴槽の容量に対して7～8割が一般的です。例えば、下図浴槽の場合、浴槽の容量は約300L※ですので、湯はり量の目安は、約210L (300L×0.7) となります。200Lまたは220Lを設定してください。
※0.5m×1m×0.6m×1000L/m³=300L

お知らせ

- 湯はり中やふろ自動中でも、湯はり湯量を変更できます。ただし、湯はり完了したときの湯量が設定と異なる場合があります。
- 湯はり湯量を変更した場合は、次の湯はり開始時に確認のガイダンスが流れます。

ご使用前に

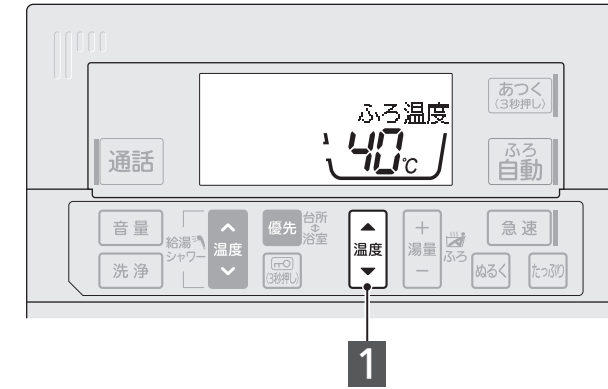
使いかた

こんなとき

故障かな

湯はり温度

湯はり温度を設定します。



1 ふろ温度スイッチで温度を設定する

- ▲…1°C上がる
- ▼…1°C下がる



変更後の設定
ふろ温度が40°Cに設定されました

●設定範囲

35°C～48°C (1°C刻み)
工場出荷時は42°C

※温度は目安です。

お願い

- 湯はりの「温度」は目安温度です。お風呂のお湯は配管や浴槽に熱をうばわれるため、設定温度より下がることがあります。湯はり直後にお風呂の温度が低い場合は、次回から湯はり温度の設定を上げてください。

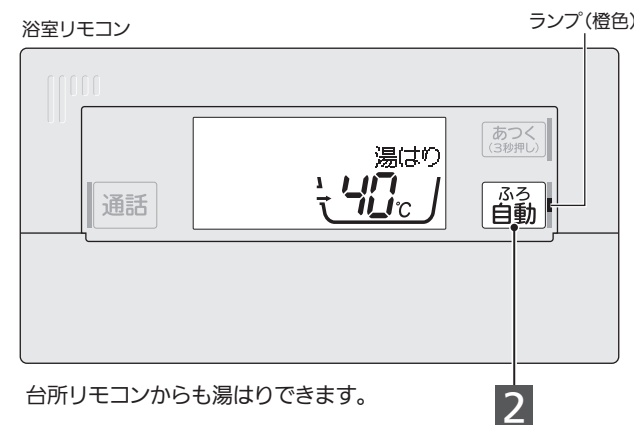
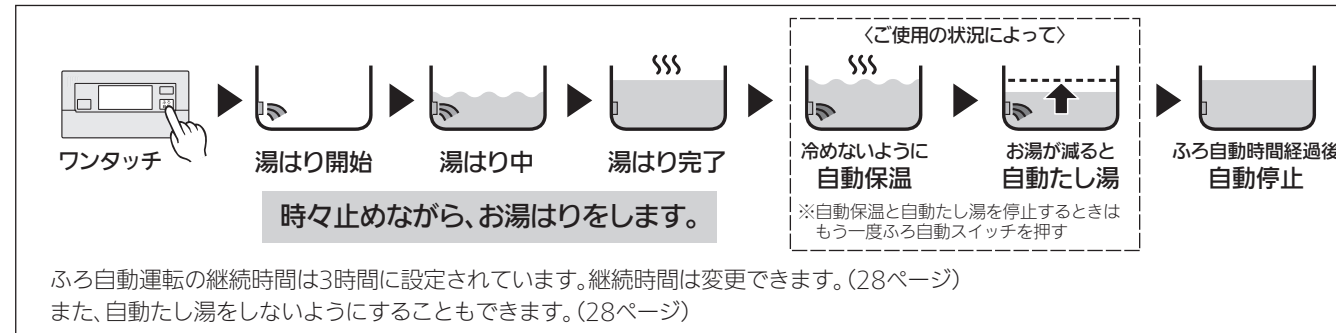
お知らせ

- 湯はり中やふろ自動中でも、湯はり温度を変更できます。ただし、湯はり完了したときの温度が設定と異なる場合があります。

ふろ自動運転

ワンタッチでお風呂にお湯をはります。
湯はり完了後、設定された時間は、お風呂の温度とお湯の量を保ちます。(自動保温、自動たし湯)

ふろ自動運転 ふろ自動運転のイメージです。



台所リモコンからも湯はりできます。

ランプ	
点滅	湯はり中
点灯	ふろ自動運転中
消灯	ふろ自動運転終了時

1 お風呂に水がないことを確認し、お風呂の栓、ふたをする

2 ふろ自動を押す

●湯はりが始まります。湯はり中(例)

40°C 200Lで
お湯をはります

お風呂の栓は
しましたか



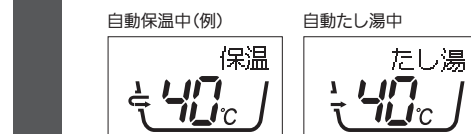
3 湯はりが終わると音声、完了メロディでお知らせします

ふろ自動運転中



4 設定された時間の間、自動保温と自動たし湯がはたらきます

自動保温中(例) 自動たし湯中



■途中でやめるとき：もう一度ふろ自動スイッチを押す

5 入浴後は、ふろ自動ランプが消灯していることを確認し、お湯を排水して注水洗浄する(26ページ)

警告

- 循環金具は手足やタオルでふさいだり、体を近づけたりしない(やけどの原因)
- 追いだき、高温さし湯やふろ自動使用時は、循環金具から離れる(やけどの原因)

お願い

- ふろ自動ランプが点滅しているとき(湯はり完了前)にお風呂に入らないでください。浴槽の水位が高くなったり、あふれたりすることがあります。
- 排水するときは、ふろ自動ランプが消灯していることを確認してください。ふろ自動ランプが点灯している場合は、ふろ自動スイッチを押し消灯させてください。自動たし湯機能がはたらき、お湯がムダになります。
- 浴槽に残り湯があるときに押す場合は「水位が安定しない(55ページ)」を参照ください。
- ふろ自動運転は、ふろ自動時間が経過すると終了します。再度、ふろ自動スイッチを押すと延長されます。

お知らせ

- アシスト湯はり中やヒートポンプ保温中は、台所リモコンの表示が切り替わります。(右表)
- 「お湯がなくなりました(ぬるくなりました)」表示中は、ふろ自動運転できません。また、ふろ自動運転の動作中に表示された場合は、ふろ自動運転が自動で解除されます。
- 浴槽の温度を確認するため、お風呂に入ったときに、ふろ循環運転をすることがあります。

通常	湯はり
ヒートポンプユニット動作時	湯はり ↔ アシスト
	ふろ自動 ↔ HP保温

交互に表示

ご使用前に

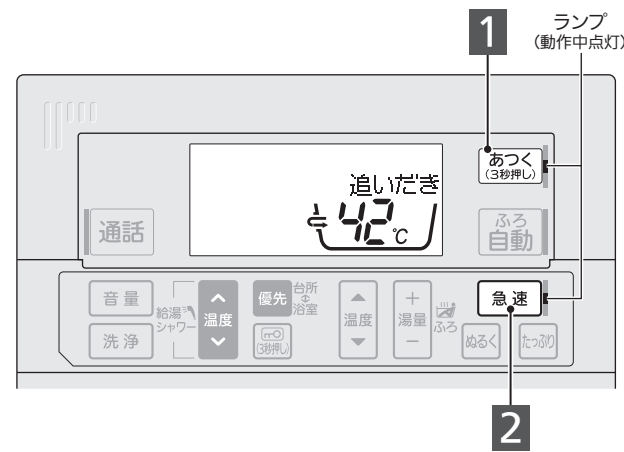
使いかた

こんなとき

故障かな

追いだき


お風呂の温度を上げたいときに使います。
設定温度になるまで追いだきします。(自動で停止)



1 **あつく (3秒押し)** を3秒以上押す

追いだきが始まります。
循環金具から熱いお湯が出ます。

動作中の表示



追いだきを
開始します

あついお湯が
出ます

タンクの熱を
利用します


くすばやくあたためたいときは)

2 追いだき中に **急速** を押す

急速モードに
切り替えます

急速追いだきが始まります。
循環金具から熱いお湯が出ます。

動作中の表示



あついお湯が
出ます

タンクの熱を
利用します

■追いだきを途中でやめるとき:あつくスイッチを押す

お願い

- 翌日に冷めたお湯をわかし直しすると、1時間以上かかり、消費電力量が増える場合があります。残り湯を排水してから、再度湯はりをするをおすすめします。(14ページ)

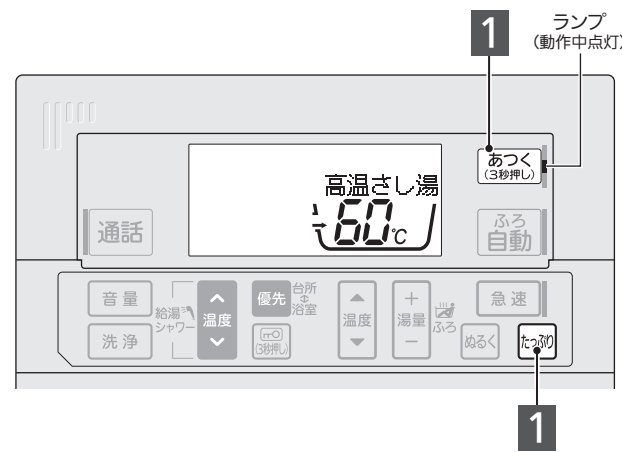
お知らせ

- 追いだきはタンク内のお湯の熱を利用しています。使い方によっては、お湯が不足したり、追いだきできなくなることがあります。
- お風呂の温度が設定温度以上のときに押すと、約2℃上げるように追いだきします。(最高で48℃まで)
- 蛇口からお風呂にお湯(水)をたすと、追いだきできないことがあります。
- 「お湯がなくなりました(ぬるくなりました)」表示中は使用できません。
- 急速追いだき中に、もう一度、急速スイッチを押すと、通常の追いだきに戻ります。

警告 循環金具は手足やタオルでふさいだり、体を近づけたりしない(やけどの原因)

高温さし湯


お風呂に熱いお湯をたしたいときに使います。
設定された湯はり温度、湯はり湯量を約2℃上げるための熱いお湯が出ます。(最大で約60L、自動で停止)



1 **あつく (3秒押し)** と **たっぶり** を同時に3秒以上押す

高温さし湯が始まります。
循環金具から熱いお湯(約60℃)が出ます。

動作中の表示



高温さし湯温度

高温さし湯を
開始します

あついお湯が
出ます

■高温さし湯を途中でやめるとき:あつくスイッチを押す

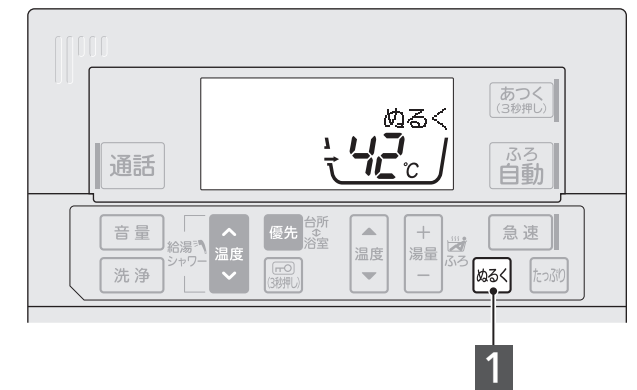
お知らせ

- 高温さし湯の湯量を50Lに固定することもできます。(29ページ)
- 蛇口からお風呂にお湯(水)をたした場合、高温さし湯できないことがあります。
- 「お湯がなくなりました(ぬるくなりました)」表示中は使用できません。
- 少しお湯を排水してから高温さし湯をすると効率的です。ただし、水位が循環金具より上になるとお湯は出ません。
- ふろ自動が停止している場合で、お風呂の温度が設定温度以下のときは、お風呂の温度が設定された湯はり温度から2℃上がらないことがあります。

! 追いだき、高温さし湯やふろ自動使用時は、循環金具から離れる(やけどの原因)

ぬるく

お風呂に水をたしたいときに使います。
(最大で約20L、自動で停止)



1 **ぬるく** を押す

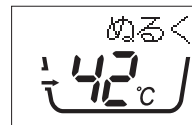
ぬるくを
開始します

ぬるくを
たします

ぬるくを押す

循環金具から水が出ます。

動作中の表示



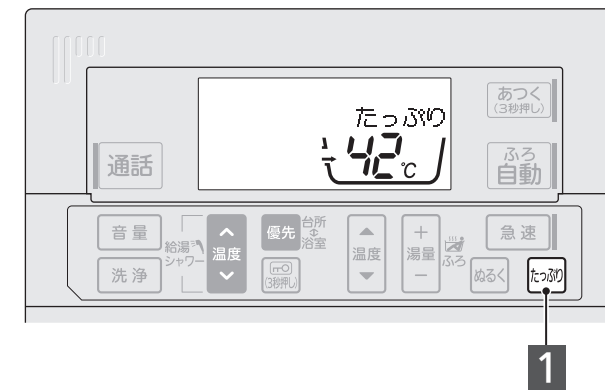
■途中でやめるとき:もう一度ぬるくスイッチを押す

お知らせ

- ふろ自動運転中にぬるくスイッチを押すと、約30分間、自動保温ははたらきません。お風呂の温度を下げすぎた場合は、追いだき(16ページ)をご使用ください。
- 給水温度が高いときは、設定温度よりも高い温度のお湯が出る場合があります。

たっぶり

お風呂にお湯をたしたいときに使います。
設定温度のお湯が約20L出ます。
(自動で停止)



1 **たっぶり** を押す

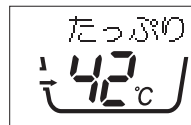
たっぶりを
開始します

お湯を
たします

たっぶりを押す

循環金具からお湯が出ます。

動作中の表示



■途中でやめるとき:もう一度たっぶりスイッチを押す

お知らせ

- 「お湯がなくなりました(ぬるくなりました)」表示中は使用できません。

ご使用前に

使いかた

こんなとき

故障かな

ご使用前に

使いかた

こんなとき

故障かな

給湯温度確認

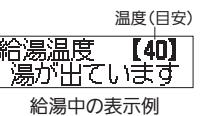
給湯機から出るお湯の温度(目安)を確認できます。



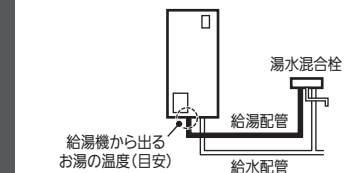
1 湯水混合栓(蛇口やシャワー)のお湯側を開いてお湯を出す

2 お湯を出したまま約30秒後に

選択▼ を3秒以上押す



- 給湯機から出ている温度(目安)※が表示されます。
※貯湯ユニット内蔵の混合弁出口付近の温度をもとに表示しています。(2ページ)
- 「温度調節中です」と表示される場合は、温度が表示されるまでお待ちください。



■解除するとき: 選択▼以外のスイッチを押す (スイッチを押さなくても、約3分間経過すると通常表示に戻ります。)

お知らせ

- 浴室リモコンでも給湯温度を確認できます。同様の手順でお湯を出したまま約30秒後に急速スイッチを3秒以上押してください。
- 実際に使うお湯は、配管の残湯により一時的に表示温度よりも高くなる場合があります。また、給湯配管の放熱や、湯水混合栓で水と混ぜることにより、表示される温度(目安)より低くなる場合があります。
- 「湯が出ていません」と表示される場合は、湯水混合栓のお湯側の栓を開いてください。お湯側を開いても「湯が出ていません」と表示される場合は、他の湯水混合栓の故障などにより水が回り込んでいる可能性があります。(50ページ) 販売店(据付工事店)へご相談ください。
- 給湯設定温度より低い温度が表示され続けるときは、タンク内の温度が低下している場合があります。タンク内温度はスマート機能で確認できます。(34ページ)
- 次の場合、表示できません。
・ふろ機能動作中 ・給湯温度 水設定中 ・エラー発生中

警告 入浴時やシャワー使用時は、必ず、指先などで湯温を確認する(やけどの原因)

ご使用前に

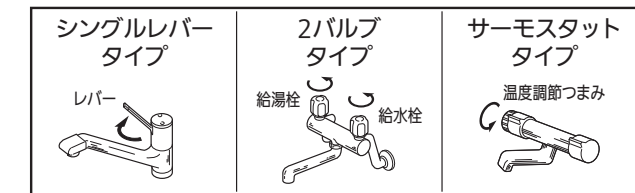
使いかた

こんなとき

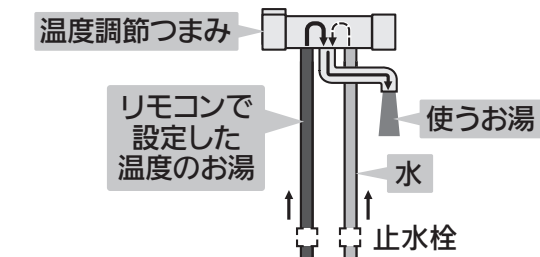
故障かな

給湯する(湯水混合栓)

- リモコンで給湯温度を設定して、実際に蛇口やシャワーでお湯を使います。
- 蛇口やシャワーで使われる湯水混合栓には大きく分けて下記の3タイプがあります。



- 上記いずれのタイプにおいても、リモコンで設定した温度のお湯と水を混ぜて使用します。そのため、実際に使うお湯は、リモコンの設定温度よりぬるく(低く)なることがあります。



使うお湯がぬるい(低い)場合
湯水混合栓の温度調節つまみを設定したり、止水栓を調整して温度を調節してください。詳細はお使いの湯水混合栓の取扱説明書を確認してください。

お願い

- 冬場など、お湯がぬるく感じるときは、給湯温度の設定を上げてください。
- サーマスタットタイプの湯水混合栓をご使用のとき
 - ・給湯温度設定を使用するお湯の温度より10℃以上高くしてください。
 - ・シャワーが弱い場合は、給湯温度設定を60℃にし、水と混ぜてご使用ください。
- 湯水混合栓の交換時は、販売店(据付工事店)へご相談ください。

お知らせ

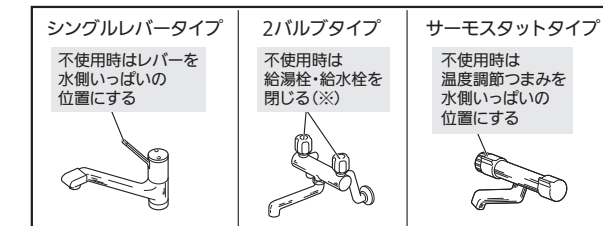
- 給湯機の買い替え時などは、給湯圧力などの違いにより、温度調節つまみの示す温度が出ないことがあります。
- 給湯配管の長さによっては、お湯が蛇口に届くまで時間がかかることがあります。
- 以下の症状の場合、湯水混合栓(蛇口やシャワー)の故障などにより、水が回り込んでいる可能性があります。(50ページ) 販売店(据付工事店)へご相談ください。

《症状》

- 湯水混合栓のお湯の温度がとてもぬるい
- 給湯中に、給湯マーク()が点灯しない
- おふろの温度もぬるい
- 「湯はり温度が低下しています」「蛇口などが原因の可能性が あります」「取扱説明書に従い処置して下さい」が表示される

《一時的な処置》

すべての湯水混合栓に、以下の処置をすることで、一時的に症状を抑えられることがあります。使用時のみ湯側にして使用してください。

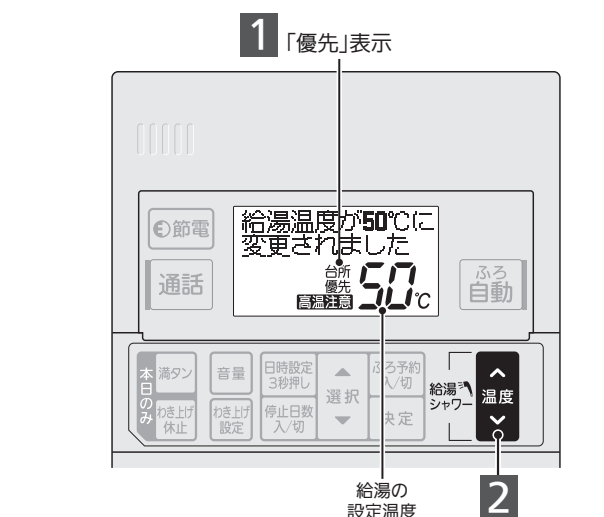
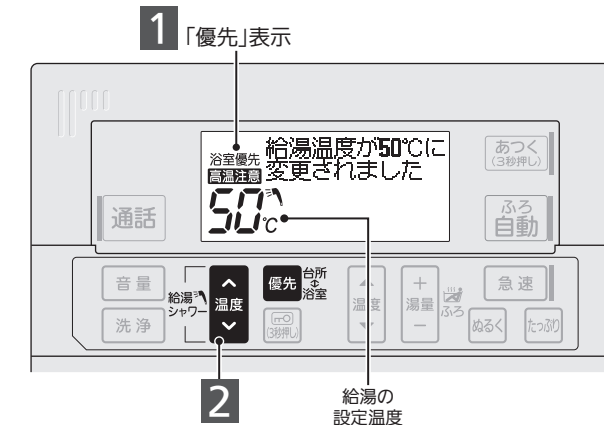


※特に、洗濯機や庭に2バルブタイプの湯水混合栓がある場合、不使用時は必ず給湯栓、給水栓を閉めてください。

給湯温度設定

給湯温度(蛇口・シャワーへ行くお湯の温度)は、優先権のあるリモコンで設定できます。

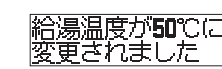
※給湯する(19ページ)を参考に給湯温度を設定してください。



1 リモコンの「優先」表示を確認する

2 優先権のあるリモコンの給湯温度スイッチで温度を設定する

- ▲…温度が上がる
- ▼…温度が下がる



●設定範囲

水(表示は「--」)/35℃~48℃(1℃刻み)/50℃/60℃
工場出荷時は50℃

お願い

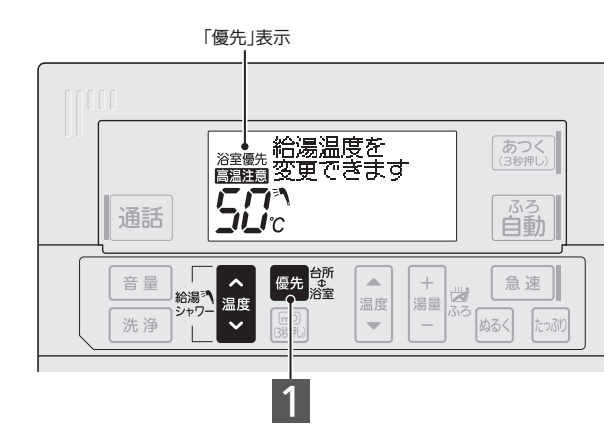
- 給水配管、給湯配管の凍結防止処置をする際(46ページ)、少量の水を流し続ける場合は「水」設定にしてください。
- 給湯温度を水設定以外に変更した場合、蛇口やシャワーの温度調節確認ガイドンスが流れます。次項の「給湯する(湯水混合栓)」にしたがって湯水混合栓の温度を調節してください。

お知らせ

- 給湯温度を50℃以上に設定した場合、リモコンに「高温注意」が表示されます。60℃に設定した場合は各リモコンから警告音が鳴り、音声ガイドンスも流れます。

給湯優先

給湯温度を設定できるリモコンを選択できます。浴室リモコンで浴室優先/台所優先を切り替えられます。



※浴室リモコンか台所リモコンのどちらか一方で給湯温度変更をできるようにすることを、そのリモコンに「優先権」を与えていると呼んでいます。例えば、浴室でシャワーを浴びているときに台所リモコンで蛇口のお湯を熱くすると、熱いお湯が出る可能性があります。この場合は、台所リモコンでの温度変更を禁止させるため、浴室リモコンに「優先権」を与えてください。

1 浴室リモコンの「優先」を押す

給湯温度を変更できます

- 押すごとに、優先権が移ります。

●工場出荷時

浴室リモコンに優先権

お願い

- リモコンに「優先権」がなくなったときは警告音が鳴ります。一方、優先権を持ったリモコンは音声でお知らせします。給湯温度の表示を確認し、お湯を使用してください。

お知らせ

- 優先権を台所リモコンから浴室リモコンに変更した場合、給湯温度は、以前に浴室リモコンで設定された温度となります。一方、優先権を浴室リモコンから台所リモコンに変更した場合、給湯温度は変わりません。

ご使用前に

使いかた

こんなとき

故障かな

わき上げモード

給湯機のわき上げモードを決めるための設定です。過去2週間の使用湯量を学習し、最も効率よくわかす「おまかせ」をおすすめします。



1 わき上げ設定を押す

おまかせに設定されました

- 押すごとにモードが移動します。

→ おまかせ → 多め

7~23時もわかすことがあります
※時間は電力契約モードによって異なります。

●設定範囲

わき上げモード	こんなときに
おまかせ	■おすすめ省エネモード 最適なお湯の量を自動でわかします。
多め	■「おまかせ」ではお湯がたりないときに設定するモード 「おまかせ」より多めにお湯をわかします。

※わき上げ量を細かく設定し、主に夜間にわき上げるモード(使用湯量モード)もあります。(37ページ)

工場出荷時はおまかせ

- お願い**
- お湯の使用量が少ないときは、満タンまでわき上げないことがあります。
 - お湯を使いすぎると、昼間わき上げをしてもお湯がたりなくなることがあります。満タンわき増しをご利用ください。
 - 頻繁にお湯がたりなくなる場合は、わき上げモードを変更してください。その場合、効率が低下して消費電力が増える場合があります。

- お知らせ**
- 残湯量表示が多くても昼間時間帯にわき上げることがあります。(11ページ)
 - 設置後2週間は、学習運転するため、昼間のわき上げが多くなります。

ご使用前に

使いかた

こんなとき

故障かな

満タンわき増し

お湯がたりなくならないように、減ってきたらそのつどお湯をわき上げる機能です。来客などでたくさんのお湯が必要なときに設定してください。



1 満タンを押す

満タンわき増しが設定されました

- 「満タン」が表示され、満タンまでわき上げます。

お湯が減るたびにわき上げます

2 満タンになった後は、お湯を約100L(42℃換算)使うと、わき増しを開始します。

- わき増し中は「わき上げ中」が表示されます。

■解除するとき：もう一度満タンスイッチを押す

- お知らせ**
- 設定したその日は、解除されるまで何回もタンク全体をわき増しします。夜間時間帯になると自動的に解除されます。注。夜間時間帯は地域や電力契約の内容によって異なります。
 - 時間帯にかかわらずわき上げますので電気料金は割高になります。
 - 次の場合、満タンわき増しは自動的に解除されます。
 - ・わき上げ休止、停止日数を設定したとき
 - わき上げ温度は、日々の学習によって変動します。

ご使用前に

使いかた

こんなとき

故障かな

わき上げ休止

当日のみ昼間のわき上げを停止する機能です。当日もうお湯を使用しない場合に設定すると、昼間のわき上げを停止できます。残湯量表示(27ページ)や、お湯チェック(25ページ)を目安に、湯切れしないと思われる場合のみ設定することをおすすめします。



1 わき上げ休止を押す

わき上げ休止が設定されました

本日23時までわき上げしません

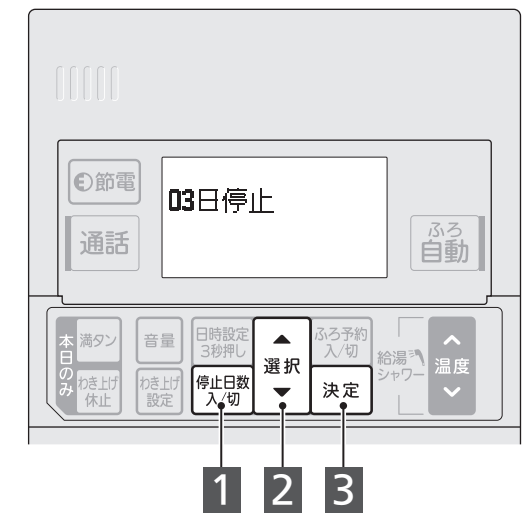
※時間は電力契約モードによって異なります。

■解除するとき：もう一度わき上げ休止スイッチを押す

- お知らせ**
- 次の場合、わき上げ休止は自動的に解除されます。
 - ・満タンわき増し、停止日数を設定した場合
 - ・日時、電力契約モードを変更した場合
 - ・夜間時間帯になったとき
 注。夜間時間帯は地域や電力契約の内容によって異なります。
 - 夜間時間帯は設定できません。
 - わき上げ休止設定中は、アシスト湯はりやヒートポンプ保温をしません。

わき上げ停止日数

旅行などでお湯を使用しないときに、給湯機のわき上げを止める機能です。1ヵ月以上お湯を使用しない場合は、「機器を使用しないとき(44ページ)」にしたがって給湯機の水を抜いてください。



1 停止日数入/切を押す

停止日数 02日間
[進:▲ 戻:▼]

↓交互表示

停止日数 02日間
[確定: 決定]

2 選択スイッチで停止日数を設定する

- ▲...1日進む
- ▼...1日戻る

(押し続けると連続して変更)

停止日数 03日間
[進:▲ 戻:▼]

3 決定を押す

停止日数03日間が設定されました

■解除するとき：もう一度停止日数スイッチを押す

●わき上げ停止日数の決めかた

例) 10月2日に出発し、5日に帰宅する3泊4日の旅行の場合
帰宅日の朝からお湯を使用するための設定例です。
帰宅日前日(4日)の夜からわき上げます。

設定日	出発日(10月2日)	前日(10月1日)注
設定日数	3日間 2日~4日の3日間停止	4日間 1日~4日の4日間停止

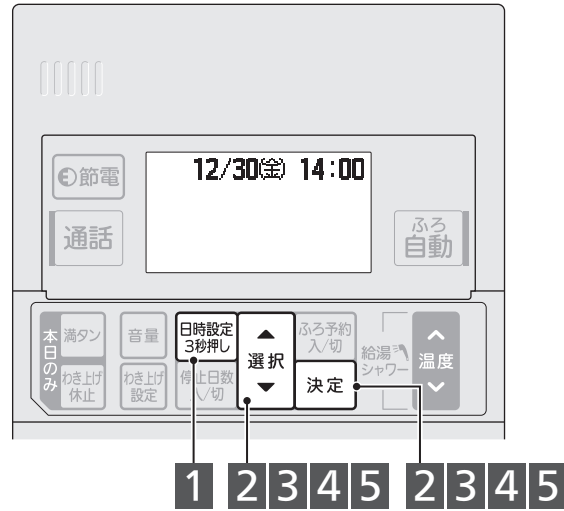
注。前日に設定する場合は、出発日にお湯を使用できません。

- 設定範囲**
- 2~15日/長期停止
- お願い**
- 予定日より早く帰宅した場合は、満タンわき増しをご使用ください。
- お知らせ**
- 次の場合、わき上げ停止日数は自動的に解除されます。
 - ・ふろ予約、満タンわき増し、わき上げ休止を設定した場合
 - ・日時を変更した場合
 - ・長時間停電した場合(停電復帰後に解除)
 - 「長期停止」を設定すると、解除するまでわき上げません。

- お願い**
- 予定日より早く帰宅した場合は、満タンわき増しをご使用ください。
- お知らせ**
- 次の場合、わき上げ停止日数は自動的に解除されます。
 - ・ふろ予約、満タンわき増し、わき上げ休止を設定した場合
 - ・日時を変更した場合
 - ・長時間停電した場合(停電復帰後に解除)
 - 「長期停止」を設定すると、解除するまでわき上げません。

日時設定

リモコンの日時を正確に合わせてください。
 停電などにより日時がずれている場合は、必ず合わせ直してください。
 台所リモコンで、年、月、日、時刻の順に設定します。



- 日時設定 3秒押し** を3秒以上押す
 - 設定箇所が点滅します。
- 決定** を押す
 - 「年」を選択
- 決定** を押す
 - 「月」を選択
- 決定** を押す
 - 「日」を選択
- 決定** を押す
 - 「時刻」を選択

お願い

- 約1分間以内に各スイッチ操作をしてください。
- 表示部に「00:00」が点滅している場合は、わき上げできません。上記手順2から操作をして日時を合わせてください。

お知らせ

- 時刻は24時間表示です。昼の12時は「12:00」を、夜の12時は「0:00」を表示します。
- 年、月、日、時刻までの操作が終わると、確定します。

チャイルドロック

誤操作防止のため、通話以外のスイッチ操作をできないようにします。



- ロックアイコン (3秒押し)** を3秒以上押す
 - 画面に「」マークが表示されます。
- 解除するとき：チャイルドロックを3秒以上押す
- お知らせ**
- チャイルドロック中でも通話、呼出はできます。
 - チャイルドロックは浴室リモコンのみ設定できます。
 - チャイルドロック中でも台所リモコンは操作できます。

お願い

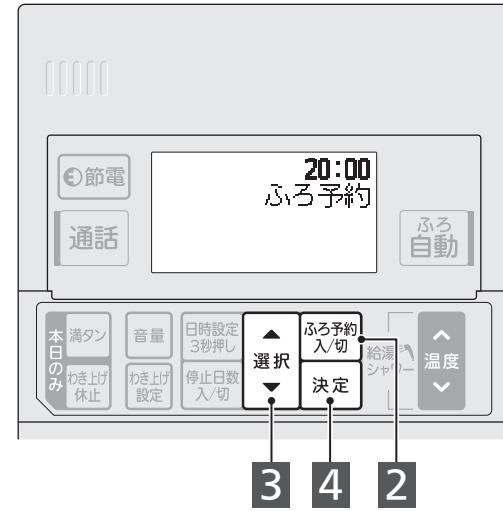
- リモコンに向かって約30cm程度の距離で話してください。遠すぎたり、近すぎたりすると相手側で聞き取りにくくなります。
- 周囲の環境や声の大きさによっては、通話が途切れる場合があります。周囲の機器は音量を下げたり動作を停止するなどしてなるべく雑音の無い環境で通話してください。例) テレビ、ジェットバス動作音、シャワー音など
- 一度に両方のリモコンで話すとうまく会話できません。交互に会話してください。

お知らせ

- 通話中は、スイッチを押してもブザー音や音声ガイダンスは出ません。
- 通話スイッチを連続して押すと雑音が鳴ることがあります。

ふろ予約

予約した時刻までに湯はりが完了します。
 湯はり完了後は、「自動保温、自動たし湯(14ページ)」がはたらきます。



- 浴槽を確認する**
 - ①残った水を排水して、おふろの栓を閉じる
 - ②浴槽にふたをする
- 風呂予約入/切** を押す
 - ご使用中の風呂予約時間が表示されます。
 - 工場出荷時は18:00
- 選択スイッチで予約時刻を設定する**
 - 「」…10分進む
 - 「」…10分戻る
 - (押し続けると連続して変更)
- 決定** を押す
 - 予約時刻が設定されます。
- 予約時刻までに湯はり完了し、表示が現在時刻に変わります。
 - 解除するとき：もう一度風呂予約スイッチを押す

お願い

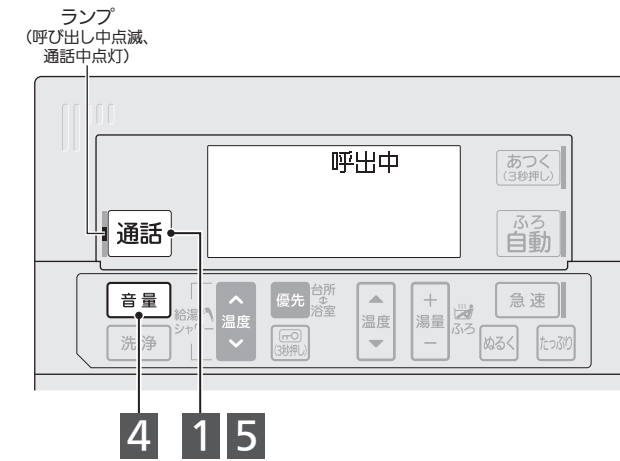
- 約1分間以内に各スイッチ操作をしてください。
- 予約時刻直前に設定すると、予約時刻に湯はり完了しません。1時間以上前に設定してください。
- 浴槽に残り湯があると、予約時刻までに湯はり完了しません。お湯を排水してから設定してください。
- 風呂予約は、湯はりが終わると自動的に解除されます。使用するごとに設定してください。

お知らせ

- 予約中に停電すると、設定した時間までに湯はりが完了しない場合があります。また、予約が解除される場合があります。

インターホン

浴室リモコンと台所リモコン間でインターホンとして会話ができます。(最大約1分間)
 例)浴室から呼び出す場合(台所からも呼び出せます。)



- 通話** を押す
 - 呼出中が表示されます。
- 相手側のリモコンの呼出音が鳴り、ランプが点灯します。
- 通話中が表示されたら、そのまま通話できます。
- 通話音量を変えるときは、通話中に **音量** を押す
 - 押すごとに、音量が変わります。
- 通話をやめるときは、どちらかのリモコンの **通話** を押す

お願い

- リモコンに向かって約30cm程度の距離で話してください。遠すぎたり、近すぎたりすると相手側で聞き取りにくくなります。
- 周囲の環境や声の大きさによっては、通話が途切れる場合があります。周囲の機器は音量を下げたり動作を停止するなどしてなるべく雑音の無い環境で通話してください。例) テレビ、ジェットバス動作音、シャワー音など
- 一度に両方のリモコンで話すとうまく会話できません。交互に会話してください。

お知らせ

- 通話中は、スイッチを押してもブザー音や音声ガイダンスは出ません。
- 通話スイッチを連続して押すと雑音が鳴ることがあります。

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

音声ガイド

リモコンの音声ガイドの音量を変えたり、切ることができます。通話をしていないときに設定してください。

図は台所リモコンで説明しています。



- 音量** を押す
 ●現在設定されている声の大きさをお知らせします。
 ガイダンス音量【標準】
ご使用中の設定
- 音量** を押す
 ●押すごとに、声の大きさをお知らせします。
 音量確認(手順1)後、約6秒以内に
 音量【最大】
変更後の設定
 音声が最大に設定されました

●設定範囲
 消音/最小/標準/最大
 工場出荷時は標準、各リモコンごとに設定可能

お知らせ

- 通話中に音量スイッチを押すと、通話音量の変更となります。
- 消音にしても、音量調節を知らせる音声やスイッチ操作音、警告音、湯はり完了メロディは消せません。この場合、音量は標準となります。
- 浴室リモコンでも個別に音声ガイドの設定ができます。

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

お湯チェック

お湯の使用可能時間^{※1}や、当日、過去、週平均の使用湯量^{※1※2}を表示させることができます。

※1.使用可能時間、使用湯量は目安です。
 ※2.お湯の使用量を42℃で換算した給湯使用可能時間、使用湯量で表示します。使用湯量は毎日0時に更新されます。使用湯量は、1日の蛇口、シャワー、ふろ及び追いだきの合計です。追いだきや自動保温はタンク内のお湯の熱を使用します。このため、実際に蛇口等でお湯を使っていなくても、使用湯量は多くなります。



■通常表示(日時表示)へ戻すとき
 節電以外のスイッチを押す、または上記手順3に続けて節電スイッチを押す(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

お願い

- 給湯使用可能時間は目安です。湯はりや食器洗浄、シャワー使用時は、下表を参考としてください。

主な給湯使用例	表示
浴槽湯はり、急速追いだき、食器洗浄・洗面給湯	約15分以上
シャワー給湯(1回分)、追いだき、自動保温	約10分以上

■試算条件(当社想定)
 タンク内温度:80℃、給水温度:5℃、湯はり温度:42℃、給湯温度:42℃、
 流量:12L/分、ふろ湯量:180L、食器洗浄・洗面給湯:150L、
 シャワー給湯(1回分):80L、追いだき:30℃のお湯を40℃にする場合、
 ふろ配管(架橋ポリエチレン配管):13A、5m5曲がり、
 自動保温:1日3時間、温度低下:1.5℃/時間
 ※使用湯量の目安は、浴槽の大きさ、お湯の使い方などによって変わります。

お知らせ

- 過去の使用湯量データがない場合は「—」が表示されます。

ご使用の前に

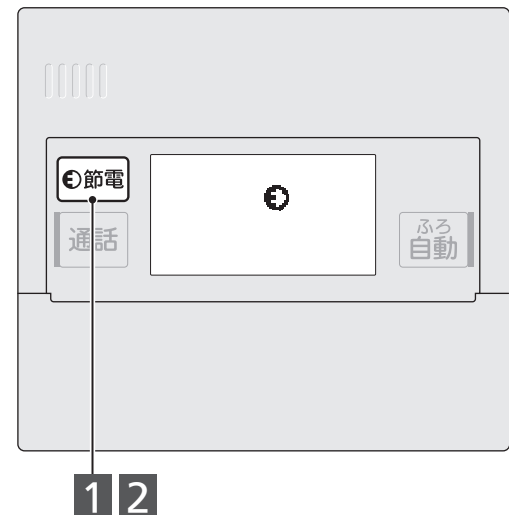
使いかた

こんなとき

故障かな

節電モード

わき上げ量を抑えることで、より省エネになるようにわき上げる設定です。



- 節電** を押す
 ●現在の設定が表示されます。
 節電設定【切】
 変更: 節電
- 手順1の後、約7秒以内に
節電 を押す
 ●押すごとにモードが移動します。
 節電設定【レベル1】
 残湯量注意【0℃】
 節電モードがレベル1に設定されました
 電力削減量の目安
 約260Wh/日

●設定範囲

節電モード	動作内容
切	工場出荷時の設定です。設定されているわき上げモード(20ページ)にしたがってわき上げます。
レベル1	「おまかせ(節電モード 切)」より節約するようにわき上げます。
レベル2	「レベル1」より節約するようにわき上げます。

※タンクのお湯がなくなる場合は、「切」に変更することをおすすめします。

お知らせ

- 次の場合、節電モードは自動的に解除されます。
 - ・わき上げモードを「多め」にしたとき
 - ・使用湯量モードを「入」にしたとき
- また、上記設定中は、節電モードを使用できません。
- 「切」設定時は、電力削減量の目安は表示されません。
- 設置後2週間は、わき上げ消費電力量を学習中のため、電力削減量の目安は表示されません。
- レベル1、レベル2に設定時は、すべてのリモコンに「節電」が表示されます。
- 電力削減量の目安は、過去2週間のわき上げ消費電力量の実績をもとに、わき上げモード「おまかせ」(節電モード:切)と比較した場合の削減量を推測した表示であり、削減実績ではありません。
- 電力削減量の目安は、環境条件(外気温度や水温)等で変動し、同じ使用湯量でも季節により変わります。
- 過去のお湯の使用状況によっては、残湯量表示が多くても、昼間時間帯にわき上げることがあります。
- お湯の使用量が少ないときは、ムダを防ぐため、満タンまでわき上げないことがあります。

ふろ配管のお手入れ

循環洗浄

ふろ配管を循環洗浄します。1~2ヵ月に1回、または汚れが目立つ場合に循環洗浄してください。

※既設のふろ配管をご使用の場合、最初に十分な循環洗浄をしてください。



1 入浴後、ふろ自動運転を「切」にし、お湯を排水せずに残しておく

- お湯の目安は循環金具の中心から約10cm以上です。循環金具より水位が低いと、循環洗浄できません。

2 配管洗浄剤を1袋入れ **洗浄** を3秒以上押す

- 循環洗浄が始まります。
- 洗浄時間の目安は、約1時間です。洗浄スイッチを押して洗浄を停止させてください。洗浄スイッチを押さなくても、約6時間で自動停止します。循環金具から水が約8L出ます。(自動で停止)
- 汚れの落ち具合により洗浄時間を調節してください。

3 洗浄が終わったら、お風呂のお湯を排水する

すすぎ手順

4 お風呂の栓を閉じ **温度** と **ふろ自動** を同時に押す

- 水(水温よりも少し高い温度の水)による湯はりが始まり、試運転のガイダンスが流れます。
- 循環金具がかくれる程度水がはれたら、ふろ自動スイッチを押して湯ほりを停止します。

5 **洗浄** を3秒以上押す

- すすぎが始まります。すすぎ時間の目安は、約30分です。洗浄スイッチを押してすすぎを停止させてください。洗浄スイッチを押さなくても、約6時間で自動停止します。停止後、循環金具から水が約8L出ます。(自動で停止)
- 水のにごりや洗浄剤の臭いが気になる場合は、すすぎの時間を調節してください。

6 すすぎが終わったら、お風呂の水を排水しお風呂を掃除する

お願い

- 循環金具のフィルターは外さないでください。
- 入浴剤入りのお湯は使用しないでください。洗浄効果が低下する場合があります。

注水洗浄

お風呂の排水時に、毎回、注水洗浄することをおすすめします。



1 お風呂のお湯を排水し、**洗浄** を押す

- 循環金具から約8Lの水が出ます。(自動で停止)

お願い

- 排水中またはお風呂が空になってから洗浄スイッチを押してください。

循環洗浄するときのお知らせ

- 汚れが落ちにくい場合は、48℃でお湯ほりをして循環洗浄することをおすすめします。
- 蛇口からお風呂にお湯(水)を入れた場合、循環洗浄ができないことがあります。
- 循環洗浄中は、お風呂に配管内の汚れが出ることがあります。

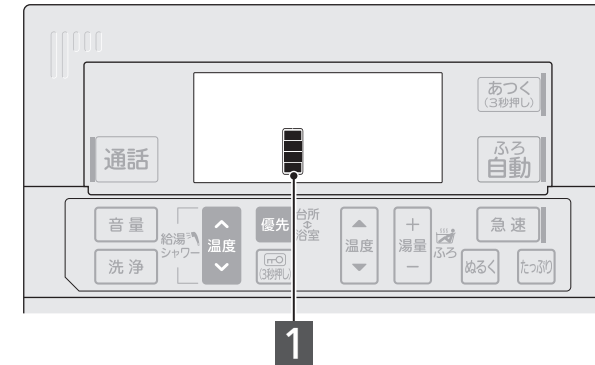
循環洗浄で使用する洗浄剤について

洗浄剤は「ジョンソン株式会社製ジャバ(1つ穴用)」に限ります。安全に関するご注意などは、ジャバに付属の説明書をお読みください。

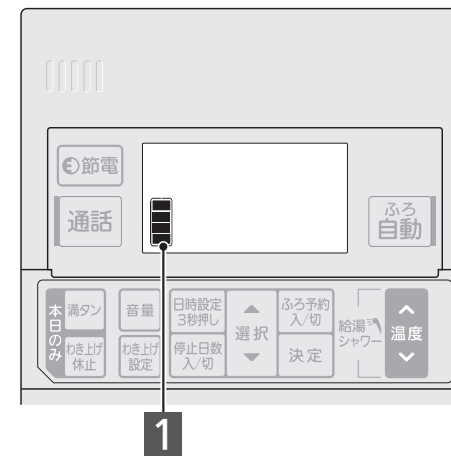
残湯量表示

タンク内の残湯量(45℃以上のお湯の量(目安))をリモコンに表示します。お湯が少なくなったときは、満タンわき増しを使用してください。

浴室リモコン



台所リモコン



朝、リモコンの残湯量表示が満タンにならない場合

- 過去のお湯の使用量を『学習』し、最適な湯量を自動でわかします。お湯の使用量が少ないときは、タンク全量をわき上げないことがあります。(わき上げ制御)

お知らせ

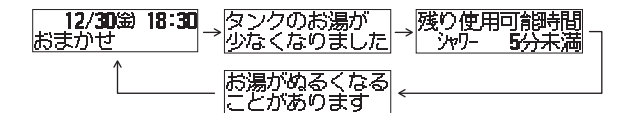
- 残湯量表示の「■」は45℃以上のお湯の量(目安)を表しています。タンク内の水の量を表示するものではありません。表示が消えてもタンク内に残っている45℃未満のお湯は使用できません。
- 給水温度や外気温、タンク内温度で、同じ残湯量表示でも使えるお湯の量はかわります。冬期は夏期に比べて残湯量の減り方は早くなります。
- 通常、わき上げ終了後、お湯を使用するまで残湯量表示は変わりません。ただし、ふろ機能※の使用や自然放熱で、お湯を使わなくても表示が減ることがあります。
- 次の場合、一度に複数個の残湯量表示が減ることがあります。
 - ※ふろ機能:自動保温、追いだし
 - タンク内のお湯の温度が下がっている場合
 - 湯はりなどで、お湯をたくさん使用した場合

1 リモコンで残湯量を確認する

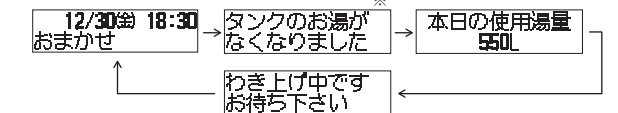
残湯量表示					
お湯の量(目安)	460L機種 330L以上 (ほぼ満タン)	330L ~ 250L	250L ~ 150L	150L ~ 0L 注1	注2
残湯なし(湯切れ)					
ふろ機能の制約	ふろ自動 追いだし 高温さし湯 たっぴり ぬるく	使用可(※)			使用不可

※使用状況によっては湯量がたりなくなり、動作が途中で停止する場合があります。

注1. 50L未満になると残湯量表示が点滅し、残り使用可能時間が表示されます。湯切れ報知音(30, 36ページ)が「入」のときは、報知音でもお知らせします。



注2. 本日の使用湯量が表示されます。節電モード設定中や、ピーク停止「入」設定中は、設定の解除をおすすめするガイダンスが表示されます。湯切れ報知音(30, 36ページ)が「入」のときは、報知音でもお知らせします。



※自動保温や追いだし中は、タンクのお湯の熱が不足しているため、「お湯がぬるくなりました」と表示されます。

- 残湯量表示が4つ点灯していても、わき上げをすることがあります。
- 自動保温や追いだしはタンク内のお湯の熱を利用しています。そのため使い方によってはお湯が不足したり、使用できなくなることがあります。
- 設置直後など、一度もわき上げが完了していない場合は、次のように表示がかわります。

残湯量表示					
お湯の量(目安)	残湯なし	50L未滿	150L ~ 50L	250L ~ 150L	330L ~ 250L
330L以上(ほぼ満タン)					

※460L機種の場合

ご使用前に

使いかた

こんなとき

故障かな

ご使用前に

使いかた

こんなとき

故障かな

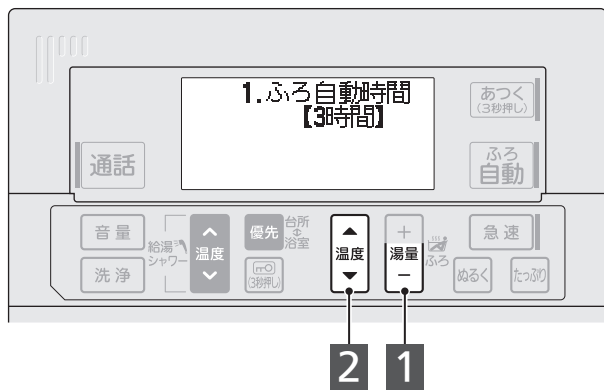
スマート機能

各機能の設定ができます。

浴室リモコン

ふろ自動時間

ふろ自動運転(湯はり終了後の自動保温、自動たし湯)の継続時間を設定できます。



- 湯量 **-** を3秒以上押す
1. ふろ自動時間 【30時間】
ご使用中の設定
 - ふろ温度スイッチで継続時間を決める
1. ふろ自動時間 【2時間】
変更後の設定
 - ▲…1時間長くなる
 - ▼…1時間短くなる
- 通常表示(日時表示)へ戻すとき: **[-]**を押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

●設定範囲
0~8時間(1時間刻み)
工場出荷時は3時間

お願い
●自動保温、自動たし湯を使わないときは、「0」時間を設定してください。

お知らせ
●自動保温はタンク内のお湯の熱を利用しています。そのため使い方によってはお湯が不足したり、使用できなくなることがあります。

自動たし湯モード

ふろ自動運転中の自動たし湯あり、なしを切り替えます。



- 湯量 **-** を3秒以上押す
1. ふろ自動時間 【30時間】
ご使用中の設定
 - 給湯温度スイッチ **▲** で「自動たし湯モード」を選ぶ
2. 自動たし湯モード 【入】
ご使用中の設定
 - ▲…1つ進む
 - ▼…1つ戻る
 - ふろ温度スイッチで入/切を決める
2. 自動たし湯モード 【切】
変更後の設定
 - ▲…入になる
 - ▼…切になる
- 通常表示(日時表示)へ戻すとき: **[-]**を押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

●設定範囲
入:自動たし湯あり/切:自動たし湯なし
工場出荷時は入

お願い
●通常は「入」でご使用ください。「切」でご使用の場合、水位が下がったとき、ふろ自動運転が停止して自動保温ができなくなることがあります。

お知らせ
●自動たし湯モードの変更は、次回のふろ自動運転から有効となります。

高温さし湯量

「高温さし湯量」を変更できます。



- 湯量 **-** を3秒以上押す
1. ふろ自動時間 【30時間】
ご使用中の設定
 - 給湯温度スイッチ **▲** で「高温さし湯量」を選ぶ
3. 高温さし湯量 【+2℃】
ご使用中の設定
 - ▲…1つ進む
 - ▼…1つ戻る
 - ふろ温度スイッチで50L / +2℃を決める
3. 高温さし湯量 【50L】
変更後の設定
 - ▲…50Lになる
 - ▼…+2℃になる
- 通常表示(日時表示)へ戻すとき: **[-]**を押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

●設定範囲
50L :約50Lのお湯が出ます。
+2℃:湯はりをするときに設定した温度・湯量を約2℃上げるために必要な量の熱いお湯が入ります。
工場出荷時は+2℃

お知らせ
●高温さし湯量の変更は、次回の高温さし湯から有効となります。

凍結予防運転

入浴後、お風呂のお湯を残しておく、自動で残り湯を循環してふろ配管の凍結を予防します。(46ページ) この機能を入/切できます。



- 湯量 **-** を3秒以上押す
1. ふろ自動時間 【30時間】
ご使用中の設定
 - 給湯温度スイッチ **▲** で「凍結予防運転」を選ぶ
4. 凍結予防運転 【入】
ご使用中の設定
 - ▲…1つ進む
 - ▼…1つ戻る
 - ふろ温度スイッチで入/切を決める
4. 凍結予防運転 【切】
変更後の設定
 - ▲…入になる
 - ▼…切になる
- 通常表示(日時表示)へ戻すとき: **[-]**を押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

●設定範囲
入:凍結予防運転あり/切:凍結予防運転なし
工場出荷時は入

お願い
●通常は「入」でご使用ください。
●凍結するおそれがある場合は、夜間に残り湯を排水せず、お風呂の湯を残してください。残り湯の目安は循環金具の中心から約10cm以上です。

ご使用前の
前に

使いかた

こんなとき

故障かな

ご使用前の
前に

使いかた

こんなとき

故障かな

湯切れ報知音

お湯が少なくなったとき(なくなったとき)に、報知音やアナウンスでお知らせします。
この機能を入/切できます。



- 1 湯量- を3秒以上押す
1. ふろ自動時間【30時間】
- 2 給湯温度スイッチ ▲ で「湯切れ報知音」を選ぶ
5. 湯切れ報知音【入】
ご使用中の設定
● ▲ …1つ進む
● ▼ …1つ戻る
- 3 ふろ温度スイッチで入/切を決める
5. 湯切れ報知音【切】
変更後の設定
● ▲ …入になる
● ▼ …切になる

■ 通常表示(日時表示)へ戻すとき: [L]を押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

● 設定範囲

入: 報知音あり/切: 報知音なし
工場出荷時は入

● お願い

- 通常は「入」でご使用ください。

● お知らせ

- 台所リモコンでも個別に湯切れ報知音の設定ができます。(36ページ)

自動消灯時間

給湯機を使用しないまま一定時間がたつと、浴室リモコンの画面は待機表示になります。待機表示中は時計表示になります。待機表示になるまでの時間を変更できます。



- 1 湯量- を3秒以上押す
1. ふろ自動時間【30時間】
- 2 給湯温度スイッチ ▲ で「自動消灯時間」を選ぶ
6. 自動消灯時間【10分】
ご使用中の設定
● ▲ …1つ進む
● ▼ …1つ戻る
- 3 ふろ温度スイッチで時間を決める
6. 自動消灯時間【5分】
変更後の設定
● ▲ …時間が増える
● ▼ …時間が減る

■ 通常表示(日時表示)へ戻すとき: [L]を押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

● 設定範囲

4段階(1分/5分/10分/30分)
工場出荷時は10分

● 待機表示のとき、次の場合は画面が点灯します。

点灯条件

- スイッチ操作したとき
- 音声ガイダンスが流れたとき
- お湯を使ったとき

● お知らせ

- 画面を点灯させる目的のみの場合は、[L]スイッチを1回押してください。
- 待機表示中でも給湯温度が50℃以上のときは、高温注意をお知らせする文字ガイダンスがスクロール表示されます。
- 台所リモコンでも個別に自動消灯時間の設定ができます。(36ページ)

バックライトモード

給湯機を使用しないまま一定時間がたつと、リモコン画面のバックライトは消灯します。バックライトの点灯を開始する条件を選べます。

※「消灯」するまでの時間は自動消灯時間(30ページ)と連動します。



- 1 湯量- を3秒以上押す
1. ふろ自動時間【30時間】
- 2 給湯温度スイッチ ▲ で「バックライトモード」を選ぶ
7. バックライトモード【モード1】
ご使用中の設定
● ▲ …1つ進む
● ▼ …1つ戻る
- 3 ふろ温度スイッチでモードを決める
7. バックライトモード【モード2】
変更後の設定
● ▲ …モードが1つ進む
● ▼ …モードが1つ戻る

■ 通常表示(日時表示)へ戻すとき: [L]を押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

● 設定範囲

モード1/モード2/モード3(下表参照)
工場出荷時はモード1

● バックライト点灯条件

条件	スイッチ操作したとき	音声ガイダンスが流れたとき	お湯を使ったとき
モード1	○	○	○
モード2	○	○	×
モード3	常時点灯		

ふろ自動中(湯はり・保温・たし湯すべて含む)は、上記の点灯条件にかかわらず、バックライトは点灯し続けます。

● お知らせ

- 台所リモコンでも個別にバックライトモードの設定ができます。(37ページ)

アシスト湯はり

湯はり時のアシスト湯はり機能※を入/切できます。

※タンクのお湯、水道からの水、ヒートポンプユニットでわか上げたお湯を使って湯はります。湯切れを予防しながら効率よく湯はりできます。



- 湯量 **-** を3秒以上押す
1. ふろ自動時間【3時間】
- 給湯温度スイッチ **▲** で「アシスト湯はり」を選ぶ
• **▲** …1つ進む
• **▼** …1つ戻る
8. アシスト湯はり【通常】
ご使用中の設定
- 風呂温度スイッチで通常/禁止を決める
• **▲** …通常になる
• **▼** …禁止になる
8. アシスト湯はり【禁止】
変更後の設定

■通常表示(日時表示)へ戻すとき: **[-]** を押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

●設定範囲

通常:アシスト湯はりあり/禁止:アシスト湯はりなし
工場出荷時は通常

お願い

- 湯切れ防止のため、「通常」でご使用ください。

ヒートポンプ保温

自動保温時のヒートポンプ保温機能※を入/切できます。

※浴槽のぬるいお湯をヒートポンプユニットでわか上げたお湯で熱交換し、浴槽に戻します。タンクのお湯を使いませんので、湯切れを予防しながら効率よく保温できます。



- 湯量 **-** を3秒以上押す
1. ふろ自動時間【3時間】
- 給湯温度スイッチ **▲** で「ヒートポンプ保温」を選ぶ
• **▲** …1つ進む
• **▼** …1つ戻る
9. ヒートポンプ保温【通常】
ご使用中の設定
- 風呂温度スイッチで通常/禁止を決める
• **▲** …通常になる
• **▼** …禁止になる
9. ヒートポンプ保温【禁止】
変更後の設定

■通常表示(日時表示)へ戻すとき: **[-]** を押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

●設定範囲

通常:ヒートポンプ保温あり/禁止:ヒートポンプ保温なし
工場出荷時は通常

お願い

- 湯切れ防止のため、「通常」でご使用ください。

浴槽栓連動

対象外

この機種では、浴槽栓連動はご使用になれません。

本機能は「入」にしないでください。

※工場出荷時は切

※湯はりができず、U31エラーが表示されます。

浴槽栓連動を「切」にする場合

下記にしたがって浴槽栓連動を「切」にしてください。

- 湯量 **-** を3秒以上押す
- 給湯温度スイッチ **▲** で「浴槽栓連動」を選ぶ
• **▲** …1つ進む
• **▼** …1つ戻る
- 風呂温度スイッチ **▼** を押して「切」にする
10. 浴槽栓連動【切】

台所リモコン

タンク内温度

現在のタンク内のお湯の温度を表示させることができます。

図中の温度(75℃)は一例です。



- 1 決定 を3秒以上押す 1.タンク内温度【75℃】

●タンク内温度が表示されます。

■通常表示(日時表示)へ戻るとき：決定スイッチを押す(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

使用湯量確認

1日の蛇口/シャワー使用量、ふろ使用量、追いだし使用量*を表示できます。

※追いだし、自動保温使用量を含む



- 1 決定 を3秒以上押す 1.タンク内温度【75℃】

- 2 選択スイッチ「▲」で「使用湯量確認」を選ぶ 2.使用湯量確認【蛇口/シャワー】

●「▲」…1つ進む 「▼」…1つ戻る

- 3 給湯温度スイッチで使用量の種類を選ぶ 2.使用湯量確認【ふろ】

- 【蛇口/シャワー】、【ふろ】、【追いだし】を選択できます。 2.使用湯量確認【追いだし】

●「▲」…1つ進む 「▼」…1つ戻る

〈蛇口/シャワー使用量を表示させるときは〉

- 4 手順3で【蛇口/シャワー】を選択し 決定 を押す 2-1.蛇口/シャワー【本日/前日】

- 5 給湯温度スイッチで期間を選ぶ 2-1.蛇口/シャワー【週平均/最大】

- 【本日/前日】、【週平均/最大】を選択できます。

●「▲」…1つ進む 「▼」…1つ戻る

- 6 決定 を押す 週平均 260L 週最大 520L

〈ふろ使用量、追いだし使用量を表示させるときは〉

- 4 手順3で【ふろ】または【追いだし】を選択し 決定 を押す 本日 180L 前日 200L

■通常表示(日時表示)へ戻るとき：決定スイッチを押す(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

お知らせ

- お湯の使用量(エネルギー)を42℃で換算した給湯量で表示します。毎日0時に更新します。追いだし、自動保温はタンク内のお湯の熱を使用します。このため、実際に蛇口等でお湯を使っていなくても、使用量は多くなります。
- 表示されるお湯の使用量は、タンク内のお湯の使用量と異なります。タンク内のお湯と水を混ぜて使用した量(42℃で換算)が表示されます。
- 過去のデータがない場合は「—」が表示されます。

給湯ガイド

給湯ガイド機能の入/切や、目標湯量の設定ができます。

給湯ガイドが「入」のときは、あらかじめ蛇口/シャワーの使用湯量の目標値を設定し、給湯停止時に目標設定湯量と使用量をリモコンに表示します。

また、蛇口/シャワーの使用量が目標設定湯量を超えたときは、報知音・アナウンスでお知らせします。



●設定範囲

入-週平均*(10L~990L、10L刻み) / 入-マニュアル(10L~990L、10L刻み) / 切 工場出荷時は切 注. 目標設定湯量は、過去7日間の平均使用量になります。

●給湯ガイド機能

給湯ガイド設定時の動作です。

〈蛇口/シャワーを止めたとき〉

30秒以上お湯を使うと、お湯を止めたときに、使用量と目標設定湯量を表示します。

本日使用 200L 今回使用 50L

本日使用量: 0:00から現在までに使用した湯量 今回使用量: お湯を出してから止めるまでに使用した湯量

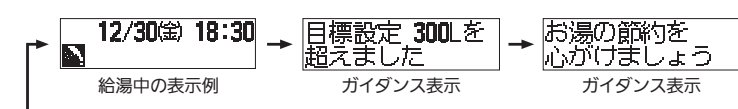
目標設定は 現在300Lです

〈本日の蛇口/シャワー使用量が目標設定湯量を超えたとき〉

使用量が目標設定湯量を超えると、報知音・アナウンスでお知らせします。

画面には、お湯の節約をすすめるガイダンスも表示されます。

ガイダンス画面は約1分間で元に戻ります。



お知らせ

- 「入-週平均」の目標設定湯量は、設置後1週間は「学習中」となります。ガイダンスや報知音・アナウンスもされません。
- 表示される使用量、目標設定湯量は、42℃で換算した量です。
- 湯はり*、追いだしや保温などのお湯の使用では表示されません。 ※蛇口からの湯はりは表示されます。
- 報知音・アナウンスが頻繁に鳴る場合は、目標設定湯量をマニュアルでご使用ください。
- 日々の蛇口/シャワーの使用量が変動するご家庭では、目標設定湯量をマニュアルでご使用ください。

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

湯切れ報知音

お湯が少なくなったとき(なくなったとき)に、報知音やアナウンスでお知らせします。この機能を入/切できます。



- 1 **決定** を3秒以上押す
1.タンク内温度【75℃】
- 2 選択スイッチ「▲」で「湯切れ報知音」を選ぶ
4.湯切れ報知音【入】
ご使用中の設定
● ▲…1つ進む ▼…1つ戻る
- 3 給湯温度スイッチで入/切を決める
4.湯切れ報知音【切】
変更後の設定
● ▲…入になる ▼…切になる

■通常表示(日時表示)へ戻るとき：決定スイッチを押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

●設定範囲

入：報知音あり/切：報知音なし
工場出荷時は入

●お願い

- 通常は「入」でご使用ください。

●お知らせ

- 浴室リモコンでも個別に湯切れ報知音の設定ができます。(30ページ)

自動消灯時間

給湯機を使用しないまま一定時間がたつと、台所リモコンの画面は待機表示になります。待機表示中は時計表示になります。待機表示になるまでの時間を変更できます。



- 1 **決定** を3秒以上押す
1.タンク内温度【75℃】
- 2 選択スイッチ「▲」で「自動消灯時間」を選ぶ
5.自動消灯時間【10分】
ご使用中の設定
● ▲…1つ進む ▼…1つ戻る
- 3 給湯温度スイッチで時間を決める
5.自動消灯時間【5分】
変更後の設定
● ▲…時間が増える ▼…時間が減る

■通常表示(日時表示)へ戻るとき：決定スイッチを押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

●設定範囲

4段階(1分/5分/10分/30分)
工場出荷時は10分

●待機表示のとき、次の場合は画面が点灯します。

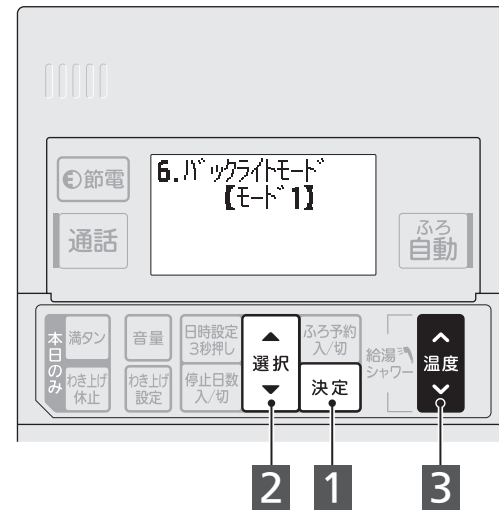
点灯条件	<ul style="list-style-type: none"> ●スイッチ操作したとき ●音声ガイダンスが流れたとき ●お湯を使ったとき
------	--

●お知らせ

- 画面を点灯させる目的のみの場合は、決定スイッチを1回押してください。
- 待機表示中でも給湯温度が50℃以上のときは、高温注意をお知らせする文字ガイダンスがスクロール表示されます。
- 浴室リモコンでも個別に自動消灯時間の設定ができます。(30ページ)

バックライトモード

給湯機を使用しないまま一定時間がたつと、リモコン画面のバックライトは消灯します。バックライトの点灯を開始する条件を選べます。
※「消灯」するまでの時間は自動消灯時間(36ページ)と連動します。



- 1 **決定** を3秒以上押す
1.タンク内温度【75℃】
- 2 選択スイッチ「▲」で「バックライトモード」を選ぶ
6.バックライトモード【モード1】
ご使用中の設定
● ▲…1つ進む ▼…1つ戻る
- 3 給湯温度スイッチでモードを決める
6.バックライトモード【モード2】
変更後の設定
● ▲…モードが1つ進む ▼…モードが1つ戻る

■通常表示(日時表示)へ戻るとき：決定スイッチを押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

●設定範囲

モード1/モード2/モード3(下表参照)
工場出荷時はモード1

●バックライト点灯条件

モード	条件	スイッチ操作したとき	音声ガイダンスが流れたとき	お湯を使ったとき
モード1		○	○	○
モード2		○	○	×
モード3	常時点灯			

ふろ自動中(湯はり・保温・たし湯すべて含む)は、上記の点灯条件にかかわらず、バックライトは点灯し続けます。

●お知らせ

- 浴室リモコンでも個別にバックライトモードの設定ができます。(31ページ)

使用湯量モード

わか上げ量を細かく設定し、主に夜間にわか上げるモードです。「入」設定でも、シャワー約1回分の使用湯量を確保するために昼間時間帯でもわか上げます。



- 1 **決定** を3秒以上押す
1.タンク内温度【75℃】
- 2 選択スイッチ「▲」で「使用湯量モード」を選ぶ
7.使用湯量モード【切】
ご使用中の設定
● ▲…1つ進む ▼…1つ戻る
- 3 給湯温度スイッチで入/切を決める
7.使用湯量モード【入】
使用湯量の設定は設定押して下さい
● ▲…入になる ▼…切になる

〈湯量を設定するとき〉

- 4 **決定** を押す
7-1.使用湯量【750L】
- 5 給湯温度スイッチで湯量を決める
7-1.使用湯量【700L】
● ▲…50L増える ▼…50L減る
● わか上げモード表示位置に設定湯量が表示されます。
12/30(金) 18:30
設定700L
設定湯量表示

■通常表示(日時表示)へ戻るとき：決定スイッチを押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

●設定範囲

入(200L~1000L※、50L刻み)/切 工場出荷時は切
注.設定湯量の上限はタンク容量によって異なります。
タンク容量370L機種は800L、460L機種は1000Lです。

※設定湯量は、蛇口やシャワーで使う湯量の目安です。

●お願い

- お湯チェックの使用湯量を参考に少し多めの湯量を設定してください。(25ページ)

●お知らせ

- 使用湯量モードを「切」に設定すると、以前設定していたわか上げモード(「おまかせ」または「多め」)に戻ります。

ご使用前の
前に

使いかた

こんなとき

故障かな

ご使用前の
前に

使いかた

こんなとき

故障かな

電力契約モード

※ご契約の料金プランの内容は電力会社へお問い合わせください。

グループA、グループB、マニュアルから電力契約モードを設定してください。

- 製品入替のときは、現在の電力契約を継続できる場合があります。
- 2016年4月1日以降、新たに契約された場合は、グループB(表2)から設定してください。
- グループA(表1)及びグループB(表2)に記載のない料金プランをご契約の場合、夜間時間帯の開始時間、終了時間(他必要項目)を確認の上、マニュアル(表3)の項目を設定してください。

表1.グループAの内容(2016年3月以前)

対象電力会社	対象料金プラン	設定値	夜間時間帯	ピーク停止時間帯 ^{※1}
北海道電力	ドリーム8、ドリーム8エコ(A:夜間時間帯22時~6時)	EP08	22時~6時	16時~18時
	ドリーム8、ドリーム8エコ(B:夜間時間帯23時~7時)	EP09	23時~7時	16時~18時
	ドリーム8、ドリーム8エコ(C:夜間時間帯24時~8時)	EP10	24時~8時	16時~18時
東北電力	eタイム3	EP11	22時~8時	13時~18時
	やりくりナイト8	EP05	23時~7時	13時~16時
	やりくりナイト10	EP06	22時~8時	13時~16時
東京電力エナジーパートナー	やりくりナイトS			
	電化上手	EP01	23時~7時	10時~17時
	おトクなナイト8	EP05	23時~7時	13時~16時
北陸電力	おトクなナイト10	EP06	22時~8時	13時~16時
	エルフナイト10プラス	EP04	22時~8時	10時~17時
	エルフナイト8	EP05	23時~7時	13時~16時
中部電力	エルフナイト10	EP06	22時~8時	13時~16時
	Eライフプラン	EP02	23時~7時	9時~17時
	タイムプラン	EP05	23時~7時	13時~16時
関西電力	はびeタイム	EP01	23時~7時	10時~17時
	はびeプラン			
	時間帯別電灯	EP05	23時~7時	13時~16時
中国電力	ファミリータイム	EP03	23時~8時	10時~17時
	エコノミーナイト	EP07	23時~8時	13時~16時
	スマートeプラン	EP02	23時~7時	9時~17時
四国電力	電化Deナイト	EP05	23時~7時	13時~16時
	得トクナイト			
	電化deナイト	EP04	22時~8時	10時~17時
九州電力	時間帯別電灯[8時間型]	EP05	23時~7時	13時~16時
	よかナイト10	EP06	22時~8時	13時~16時
	Eeらいふ	EP01	23時~7時	10時~17時
沖縄電力	時間帯別電灯	EP05	23時~7時	13時~16時

※1.ピーク停止を有効にするには、別途設定が必要です。(40ページ)

表2.グループBの内容(2016年4月以降)

対象電力会社	対象料金プラン	設定値	夜間時間帯	ピーク停止時間帯 ^{※2}
北海道電力	時間帯別電灯(ドリーム8)	NEP09	23時~7時	13時~16時
	ピーク抑制型時間帯別電灯(ドリーム8エコ)	NEP10	23時~7時	16時~18時
	eタイム3	NEP11	22時~8時	13時~18時
東北電力	eタイム3[Sプラン]			
	eタイム3プラス			
	エネとくスマートプラン			
東京電力エナジーパートナー	よりそう+ナイト10	NEP05 ^{※3}	22時~8時	13時~16時
	よりそう+ナイトS			
	よりそう+シーズン&タイム	NEP06 ^{※3}	22時~8時	10時~18時
北陸電力	よりそう+ナイト8	NEP09	23時~7時	13時~16時
	よりそう+サマーセーブ			
	よりそう+ナイト12	NEP12 ^{※3}	21時~9時	13時~16時
中部電力	よりそう+ナイト&ホリデー	NEP13 ^{※4}	22時~8時	13時~16時
	スマートライフプラン	NEP01 ^{※5}	1時~6時	13時~16時
	スマートライフS			
関西電力	スマートライフL			
	夜トク8	NEP09	23時~7時	13時~16時
	夜トク12	NEP12 ^{※3}	21時~9時	13時~16時
中国電力	くつろぎナイト12	NEP08	20時~8時	13時~16時
	スマートライフプラン	NEP03	22時~8時	10時~17時
	スマートライフプラン(夜とく)	NEP14	21時~7時	10時~17時
四国電力	スマートライフプラン(朝とく)	NEP15	23時~9時	10時~17時
	はびeタイム	NEP02	23時~7時	10時~17時
	はびeタイムR			
九州電力	eスマート10	NEP05 ^{※3}	22時~8時	13時~16時
	季節別電灯PS	NEP09	23時~7時	13時~16時
	時間帯別電灯			
沖縄電力	電化Styleコース	NEP04 ^{※3※4}	21時~9時	13時~16時
	ナイトホリデーコース			
	スマートeプラン[タイプL+]	NEP07	23時~9時	9時~17時
九州電力	スマートeプラン[タイプH+]			
	でんかeプラン			
	でんかeマンションプラン			
九州電力	電化でナイト・セレクト21	NEP16 ^{※3}	21時~7時	13時~16時
	電化でナイト・セレクト22	NEP05 ^{※3}	22時~8時	13時~16時
	電化でナイト・セレクト23	NEP17	23時~9時	13時~16時
沖縄電力	Eeらいふ	NEP02	23時~7時	10時~17時
	Eeホームホリデー			
	Eeホームフラット	NEP09	23時~7時	13時~16時

- ※2.ピーク停止を有効にするには、別途設定が必要です。(40ページ)
- ※3.夜間時間帯は、わき上げ消費電力を抑制して動作しますので、わき上げ時間は長くなります。
- ※4.土曜日、日曜日は夜間のわき上げ量を抑制して昼間のわき上げ量を増やします。
- ※5.午前6時までにタンクの全量わき上げられない場合があります。その場合は夜間時間帯外(例:22時から0時)にわき上げを開始します。

表3.マニュアルの内容

設定項目	設定値	動作内容
夜間開始	20時~1時	夜間時間帯の開始時刻となります。
夜間終了	5時~9時	夜間時間帯の終了時刻となります。
夜間能力(下図1参照)	通常	通常の消費電力でわき上げます。
	能力セーブ1 ^{※6}	通常より夜間時間帯のわき上げ消費電力を抑制して動作します。通常よりわき上げ時間は長くなります。
夜間動作(下図2参照)	能力セーブ2 ^{※6}	能力セーブ1より夜間時間帯のわき上げ消費電力を抑制して動作します。能力セーブ1よりわき上げ時間は長くなります。
	パターンR	夜間時間帯のわき上げ完了を夜間時間帯終了時刻を目標にわき上げます。
	パターンC	夜間中心時刻を基準にわき上げます。
土日モード	パターンL	夜間時間帯開始時刻からわき上げます。
	無効	土曜日、日曜日は平日と同じわき上げを行います。
ピーク停止開始(下図3参照)	有効	土曜日、日曜日は夜間のわき上げ量を抑制して、昼間のわき上げ量を増やします。
	無効	土曜日、日曜日は夜間のわき上げ量を抑制して、昼間のわき上げ量を増やします。
ピーク停止終了(下図3参照)	夜間終了時刻~夜間開始時刻1時間前	夜間時間帯以外の時刻でピーク停止時間帯 ^{※7} に設定できます。1時間~8時間の範囲で設定できます。
	ピーク停止開始時刻	
	1時間後~夜間開始時刻	

※6.使用条件によっては「通常」設定より朝の湯量が減少し、湯が不足する場合があります。また、「通常」設定よりわき上げ温度が下がる場合があります。このような場合には「通常」設定にしてください。

※7.ピーク停止を有効にするには、別途設定が必要です。(40ページ)

図1.夜間能力

エコキュート(ヒートポンプ)の消費電力を抑制し、ゆっくりわき上げを行う事で、消費電力のピークを抑制します。

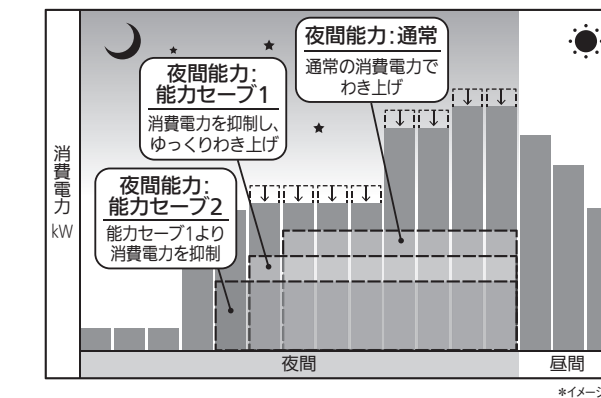


図2.夜間動作

実量制の電力契約などで消費電力のピークを抑えたい場合に、他の製品の負荷ピークを避けてわき上げが実施できるよう、夜間わき上げ動作を3つのパターンから選べます。

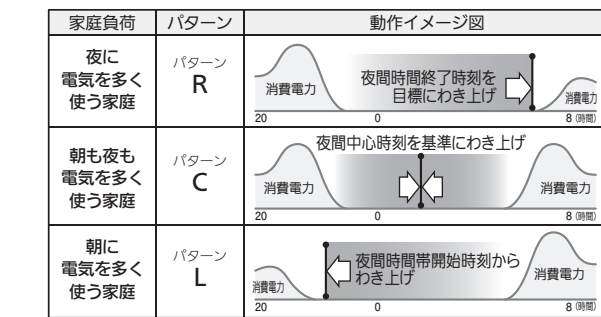
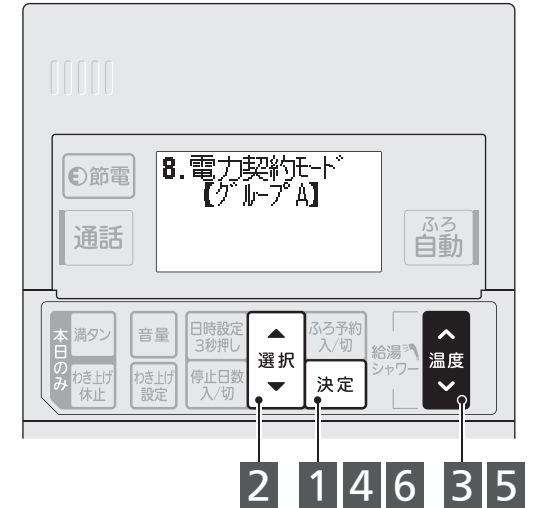
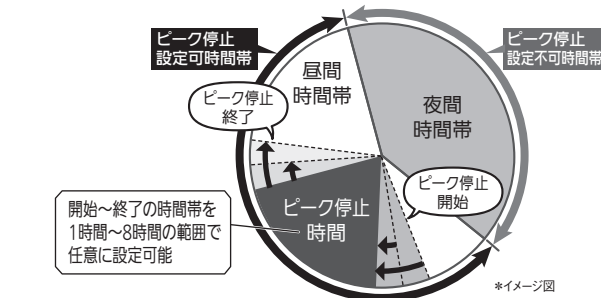


図3.ピーク停止開始、終了

電力料金単価の高い時間帯や、実量制の電力契約でピークを抑えたい時間帯に、エコキュートのわき上げを停止することができます。昼間時間帯の中で、開始時刻と終了時刻を選択する事でピーク停止時間を決定します。



- 決定 を3秒以上押す
- 選択スイッチ「▲」で「電力契約モード」を選ぶ
 - 「▲」…1つ進む 「▼」…1つ戻る
- 給湯温度スイッチでモードを決める
 - ▲ …1つ進む ▼ …1つ戻る
- 決定 を押す
- 給湯温度スイッチで設定値を決める
 - ▲ …1つ進む ▼ …1つ戻る
- 決定 を押す

※手順3でマニュアルを設定した場合は、「表3.マニュアルの内容」を参考に手順5、6を複数繰り返して決定してください。

■スイッチを押さない状態が約1分間経過すると通常表示に戻ります。(電力契約モードの設定は反映されません。)

●設定範囲

グループA(EP01~EP11)/グループB(NEP01~NEP17)/マニュアル ※詳細は、表1~表3参照(38、39ページ)工場出荷時はグループA(EP01)

○お願い

- 必ず電力契約モードが正しく設定されていることを確認してください。選択スイッチ「▲」を3秒以上押すと、現在の電力契約モードの設定内容が確認できます。
- 電力契約を変更した場合は、電力契約モードを再設定してください。

○お知らせ

- 電力契約モードによっては、土日の昼間のわき上げが多くなる場合があります。

現在の電力契約【NEP02】
グループBの表示例(NEP02の場合)

ご使用前に

使いかた

こんなとき

故障かな

ご使用前に

使いかた

こんなとき

故障かな

ピーク停止

毎日のピーク停止時間帯のわき上げを停止することができます。
電力契約によりわき上げを停止する時間帯は、異なります。(38、39ページ)
ピーク停止時間帯は、わき増しが必要な場合でもわき上げしません。
残湯量表示に注意してお湯をご使用ください。
※ご契約の料金プランをご確認の上、詳細は電力会社へお問い合わせください。

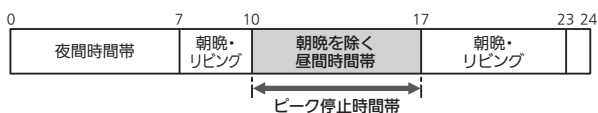


- 1 **決定** を3秒以上押す
1.タンク内温度【75°C】
 - 2 **選択**スイッチ「▲」で「ピーク停止」を選ぶ
●「▲」…1つ進む 「▼」…1つ戻る
9.ピーク停止【切】
ご使用中の設定
 - 3 **給湯温度**スイッチでモードを決める
●「▲」…入になる 「▼」…切になる
9.ピーク停止【入】
変更後の設定
- 通常表示(日時表示)へ戻るとき：決定スイッチを押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

●設定範囲

入/切 工場出荷時は切

●例：電力契約モードが「EP01」の場合



- ピーク停止時間帯の開始約5分前から終了約5分経過後までが停止時間帯です。
- 2時間帯別(昼と夜の区別のみ)の電力契約では13～16時のわき上げを停止します。
- 電力契約モードがマニュアルの場合は、ピーク停止開始～終了で設定した時間帯となります。

お願い

- 必ず電力契約モードが正しく設定されていることを確認してください。
- 電力契約を変更した場合は、電力契約モードを再設定してください。

お知らせ

- 停止時間帯でも、満タンわき増しは有効です。
- わき上げ停止時間帯になると、リモコンに「ピーク停止」と表示されます。(満タンわき増し、わき上げ休止、停止日数の設定中は除きます。)
- 次の場合、土曜日と日曜日はピーク停止をしません。
 - ・電力契約モードがNEP04、NEP13
 - ・土日モードが有効

外部接続

対象外

この機種では、外部接続はご使用になれません。



- 1 **決定** を3秒以上押す
1.タンク内温度【75°C】
 - 2 **選択**スイッチ「▲」で「外部接続」を選ぶ
●「▲」…1つ進む 「▼」…1つ戻る
10.外部接続【有効】
ご使用中の設定
 - 3 **給湯温度**スイッチで有効/無効を決める
●「▲」…有効になる 「▼」…無効になる
10.外部接続【無効】
変更後の設定
- 通常表示(日時表示)へ戻るとき：決定スイッチを押す
(スイッチを押さなくても、約1分間経過すると通常表示に戻ります。)

●設定範囲

無効：外部機器から操作禁止／有効：外部機器から操作可能
工場出荷時は有効

お手入れと点検



安全・快適にお使いいただくため、定期的の実施してください。
 点検時に異常がある場合は、次の処置をして販売店(据付工事店)へご連絡ください。
 ●給水配管専用止水栓を閉じる(7ページ)
 ●貯湯ユニットの電源レバーを「切」にする(7ページ)
 ※機器が凍結するおそれがある場合は、給湯機の水を抜いてください。(44ページ)

ご使用前の前に

使いかた

こんなとき

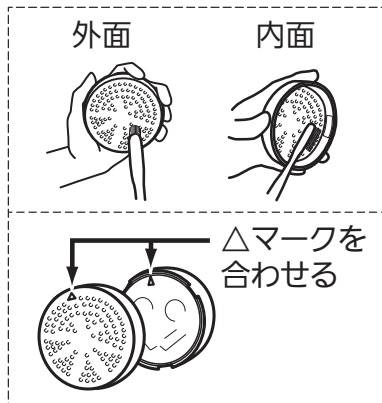
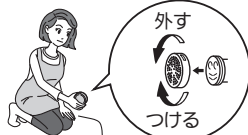
故障かな

循環金具のお手入れ

頻度：日常

追いだき等のふる機能を正常に動作させるためにお手入れしてください。

- 1 循環金具のフィルターを外す
- 2 フィルター全体を水洗いする
- 3 歯ブラシなどを使用し、フィルターの網目に付いた汚れを取り除く
外面だけでなく、内面からも汚れを取り除いてください。
- 4 フィルターの上下を確認し、元どおりに取り付ける
△マークを合わせてはめ込み、右に「カチッ」と音がするまで回してください。取り付けがゆるいと、運転中に外れケガや故障の原因になります。誤った位置で取り付け、外せなくなった場合の修理は有料となります。



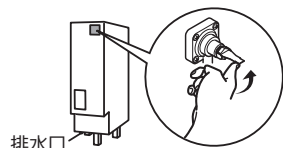
- お願い
- 循環金具の角部や突起で手、指などにけがをしないように気をつけてください。
 - 汚れがひどい場合は、台所用洗剤(中性)を布に含ませて拭いてください。中性洗剤は原液のまま使用せず、使用量の目安まで薄めて使用してください。使用上のご注意などは、洗剤に付属の説明書をお読みください。
 - 強酸性の洗剤や塩素系のカビ洗浄剤は使用しないでください。フィルターセットやねじを傷めるおそれがあります。

逃し弁の点検

頻度：年に2~3回程度

水漏れ点検と動作点検をします。わき上げをしていないときに点検してください。

- 1 **動作点検**
逃し弁操作窓を開け、逃し弁のレバーを手前に起こし、排水口から水(お湯)が出ることを確認する
- 2 逃し弁のレバーを戻し、逃し弁操作窓を閉める
- 3 **水漏れ点検**
排水口から、流水音や水(お湯)が出ていないことを確認する
水が出ている場合は逃し弁操作窓を開け、逃し弁のレバーを数回動かしてください。水が止まらない場合は、販売店(据付工事店)へご連絡ください。排水口が見えないときは、脚部カバーを気をつけて外してください。(7ページ)



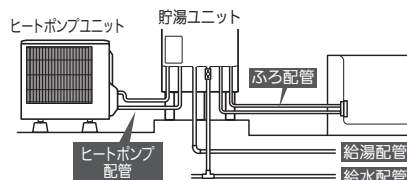
警告 逃し弁点検時は配管に手を触れない(やけどの原因)

配管の水漏れ、保温材破損の点検

頻度：年に2~3回程度

各配管及び配管接続部の水漏れ、保温材破損がないか、必ず点検してください。
 マンションなど、中・高層住宅では、下層階に被害を及ぼすことがあります。
 ※わき上げをしていないときにタンク下部の水抜き栓や配管接続部等から水漏れがないことを確認してください。

注意 凍結防止対策の確認をする(配管が破損して水漏れや、やけどの原因)



ヒートポンプ配管の交換

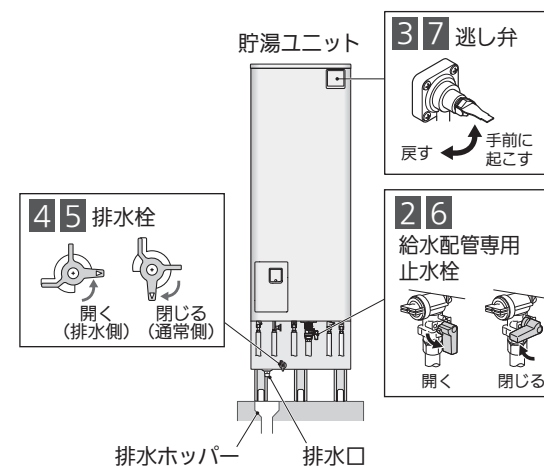
使用環境で異なりますが、ヒートポンプ配管は10年以内に交換してください。

貯湯タンクの点検

頻度：年に2~3回程度

タンクの下部にたまった汚れを排水します。電源レバーを「切」にしてからお手入れしてください。

- 1 脚部カバーが付いている場合は、脚部カバーを外す(7ページ)
- 2 給水配管専用止水栓を閉じる
- 3 逃し弁操作窓を開けて、逃し弁のレバーを手前に起こす
- 4 排水栓を約1~2分間開く
タンクの下部にたまった汚れを排水します。排水ホッパーから排水があふれないように排水栓を調整してください。
- 5 約1~2分間たったら、排水栓を閉じる
- 6 給水配管専用止水栓を開く
- 7 排水口から勢いよく水(湯)が出たら、逃し弁のレバーを戻す
- 8 脚部カバーを取り付ける



警告 排水時は、熱湯が出る可能性があるためお湯に触らない(やけどの原因)

給水ストレーナのお手入れ

頻度：日常

お湯が出ない場合や湯はり時間が長い場合は、給水ストレーナをお手入れしてください。

- 1 脚部カバーが付いている場合は、脚部カバーを外す(7ページ)
- 2 給水配管専用止水栓を閉じる
- 3 逃し弁操作窓を開けて、逃し弁のレバーを手前に起こす
- 4 給水ストレーナを外し、歯ブラシなどでゴミを取り除く
配管内の残水が飛び散る場合がありますので、ご注意ください。水が出続ける場合は、販売店(据付工事店)へご連絡ください。
- 5 掃除が終わったら、給水ストレーナを取り付け、逃し弁のレバーを戻し、給水配管専用止水栓を開く



ふる配管の点検

頻度：汚れが目立つ場合

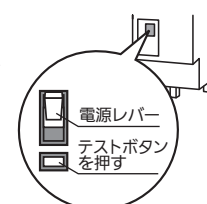
浴槽内の汚れが目立つ場合は、洗浄剤を使って循環洗浄してください。(26ページ)

漏電遮断器の点検

頻度：年に2~3回程度

電源供給中に点検してください。

- 1 操作窓を開け、電源レバーを手動で「入」→「切」→「入」し、スムーズに動作することを確認する
- 2 テストボタンを押し、電源レバーが「切」になることを確認する
電源レバーが「入」→「切」になれば正常です。「切」にならない場合は販売店(据付工事店)へご連絡ください。
- 3 必ず電源レバーを上げて「入」に戻し、操作窓を閉める



貯湯ユニットの外装ケースの点検

頻度：汚れが目立つ場合

周囲環境(土や砂埃が舞いやすい環境など)によってはケースに汚れが付きやすくなります。汚れが目立つ場合は布などに水を含ませて拭いてください。

- お願い ●外装ケースの角部や突起で手、指などにけがをしないように気をつけてください。

定期点検(有料)

給湯機を少しでも長くお使いいただくため、3年に1度、定期点検をご依頼ください。
 定期点検は、お買い上げの販売店またはフリーダイヤル0120-557-910へご相談ください。点検の結果、部品交換が必要なものは、有料で交換します。
 ●定期点検を怠ると家屋・家財などの損害に結びつく場合があります。



定期点検の主な内容

- 据付状態 設置面(万一、水漏れが生じた場合、床下や下層階への水の浸入を防止するために、排水・防水できるようになっているか)、配管状態、配管その他の保温処置、電気配線などの確認
- 機能部品 電気部品(配線、導通、動作の確認)、弁類(減圧弁、逃し弁)、給水用具(逆流防止装置)※などの点検及び消耗部品の交換
※給水用具(逆流防止装置)に関しては、(公社)日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に基づいて点検をします。
- 清掃 タンク内の清掃(沈殿物の除去など)、給湯機のストレーナの掃除、機能部品の掃除

●長期間(10年程度)使用されている場合は、毎年定期点検をお受けください。

消耗部品について

下記部品の交換時は、当社指定部品をご指定ください。

- 減圧弁 ●電磁弁 ●パッキン類
- 逃し弁 ●切替弁 ●ホース類
- 混合弁 ●ポンプ

使用水質によって3年程度で消耗・劣化しやすい場合があります。

ご使用前の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

使いはじめ(準備)

タンクの水を抜いた後は、次の手順で給湯機の使用を再開します。また、タンクの水を抜かず1ヵ月以上お湯を使わなかった場合は、給湯機の水を抜いてから次の手順を実施ください。

- ※給湯機を初めてご使用になる場合など
方法がわからないときは、お買い上げの販売店またはフリーダイヤルにご依頼いただくことも可能です。(有料)
- ※必ず満水にしてから電源を入れてください。故障の原因となります。
- ※入居時など、タンクが満水かどうか知りたい場合
給水配管専用止水栓を開き、逃し弁のレバーを手前に起こしたり戻したりして、排水口から多量の水が出るか確認してください。
- ※不使用期間がわからない場合
給湯機の水を抜いてから次の手順を実施してください。

- 以下のことを確認する**
 - 貯湯ユニットの電源レバー：「切」
 - 貯湯ユニットとヒートポンプユニットの水抜き栓、非常用取水栓、排水栓、給水ストレーナ：「閉」
 - すべての蛇口(湯水混合栓)：「閉」

お願い ●満水になるまで蛇口(湯水混合栓)は開けないでください。故障の原因となります。
- 機器を満水にする**
 - (1)逃し弁操作窓を開け、逃し弁のレバーを手前に起こす
 - (2)給水配管専用止水栓を開き、貯湯ユニットへ給水する
 - 給水中は排水口から少量の水が出ますが故障ではありません。
 - 給湯配管に止水栓が取り付けられている場合は、開いていることを確認してください。
 - (3)貯湯ユニットの排水口から水が出ると満水の合図です(満水までの目安:約30分)
 - 排水口がよく見えない場合は、流水音で確認してください。
 - 水がタンクに入らない場合は、次の手順で電源を入れ直してください。
 - ①200V電源ブレーカーと電源レバーを「入」にする
 - ②約30秒後、電源レバーと200V電源ブレーカーを「切」にする
 - (4)満水確認後、逃し弁のレバーを戻す(排水が止まります)
- 満水を確認後、電源を入れる**
 - (1)200V電源ブレーカーを「入」にする
 - (2)電源レバーを上げ、「入」にする
 - 電源を入れると、昼間でもわき上げを開始します。
 - お湯の増加とともに残湯量表示が増加します。最初は「残湯なし」が表示されます。

タンクが満水でも温度が45℃未満の場合は「残湯なし」が表示されます。45℃以上になると残湯量(目安)が表示されます。
- 機器のエア抜き運転をする**
 - (1)台所リモコンの選択スイッチ「▲」「▼」を同時に3秒以上押す
 - エア抜き運転中は、台所リモコンに「エア抜き」が表示されます。約10分後に自動で停止します。
 - タンクが満水になる前にエア抜きをすると、30分程度かかる場合があります。
 - 同手順(「▲」「▼」同時3秒押し)で、エア抜きを終了できます。
 - 初期のみ、電源を入れる(3項)と、自動でエア抜きします。
 - (2)エア抜き終了後、タンク上部のエアを抜くため、逃し弁のレバーを約1分前を起こす(1分後、レバーを戻す)
- リモコンの日時を確認する**
 - 他の設定も工場出荷時に戻っていることがありますので、確認してください。
 - 初めてご使用の場合は電力契約モード(38ページ)を確認して、ご契約の内容に合わせてください。
- お湯を使う**
 - 約8時間で満タンまでわき上がります。
 - 湯水混合栓の温度調節つまみを「低」側に設定して給湯を開始し、適温に調整してください。(やけど防止)

警告 使いはじめは、しばらくお湯に触れない(やけどの原因)
特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散ることがあります。

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

機器を使用しないとき

外気温が0℃未満の場合
タンクの水は抜かず、電源を入れたままにしておいてください。厳寒期は排水中に凍結し、機器が破損する場合があります。
※凍結するおそれのある地域でご使用の場合は、お買い上げの販売店またはフリーダイヤルに機器の水抜きについてご相談ください。(有料)

外気温が0℃以上の場合
以下の手順で給湯機と配管内の水を抜いてください。

警告 排水時は、熱湯が出る場合がありますのでお湯に触らない(やけどの原因)

- 準備**
 - (1)前日からタンクのお湯を抜くことがわかっている場合は、前日にわき上げ停止日数を「2日」に設定し、わき上げを停止しておく(21ページ)
当日お湯を抜く場合でも、わき上げ停止日数を「2日」に設定する
- タンク内のお湯を水にする**
 - 湯水混合栓(例えば台所など)を開き、熱いお湯が出なくなるまでお湯を出します。熱いお湯が出なくなったら閉じてください。
 - 排水時には給湯の設定温度を高温にすると、早くタンク内のお湯を排水することができます。(やけどに注意)
※設定温度は排水配管の耐熱温度以下にしてください。
- 機器のエア抜き運転をする**
 - (1)台所リモコンの選択スイッチ「▲」「▼」を同時に3秒以上押す
 - エア抜き運転中はリモコンに「エア抜き」が表示されます。約40秒エア抜きしてください。約10分間で自動停止します。
- エア抜き中に電源を切る**
 - (1)貯湯ユニットの電源レバーを「切」にする
 - (2)200V電源ブレーカーを「切」にする
- 貯湯ユニット内の水を排水する**
 - (1)貯湯ユニットに脚部カバーが付いている場合は、脚部カバーを外す(7ページ)
 - (2)給水配管専用止水栓(⑥)を閉じる
 - 給湯配管に止水栓が取り付けられている場合、給湯配管の止水栓は閉じないでください。
 - (3)逃し弁操作窓を開け、逃し弁のレバーを手前に起こす
 - (4)排水栓(⑦)を開く
 - タンクの水(お湯)が抜けるまでに約80分かかります。
 - 排水ホッパーから排水があふれないように調整してください。
 - 排水直後に逃し弁のレバーを戻さないでください。
- 排水後、機器(配管)の水抜きをする**
 - (1)ヒートポンプユニットの配管カバーを外す(6ページ)
 - (2)水抜き栓(①)を開く
 - (3)水抜き栓(②)を開く
 - (4)貯湯ユニットの水抜き栓(①③④⑤)、非常用取水栓(②)を開く
 - 水抜き栓、非常用取水栓から水が出なくなるまで開けてください。
 - (5)給水ストレーナを外し、残水を抜く
 - 配管内の残水が飛び散る場合がありますので、ご注意ください。

お願い

 - 凍結防止ヒータが設置されている場合は、凍結防止ヒータの電源を切らないでください。凍結防止ヒータの電源を切る場合は、販売店(据付工事店)へご連絡ください。
- 水抜き完了後の処置**
 - (1)水抜き完了後、1時間程度放置してから水抜き栓、非常用取水栓、排水栓、逃し弁を閉じ給水ストレーナを取り付ける
 - ヒートポンプユニットの水抜き栓に異物が付着していないか確認してください。
 - (2)配管カバー、脚部カバーを取り付ける

- お願い**
- 使用しない期間が1ヵ月未満でも、不在の場合は給湯機の水抜きをおすすめします。
 - 再び使用するときは、「使いはじめ(準備)」の手順にしたがってください。

逃し弁、電源レバー取付位置

200V電源ブレーカー、台所リモコン、浴室リモコン、湯水混合栓、給湯配管専用止水栓、給水配管、ふろ配管、浴槽、給水配管、排水口、排水配管、排水ホッパー、ヒートポンプユニット、ヒートポンプ配管、電源レバー、逃し弁

逃し弁 手前に起こす / 戻す

電源レバー 入 / 切

水抜き栓、排水栓、給水ストレーナ、非常用取水栓、給水配管専用止水栓の取付位置

貯湯ユニット

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

水抜き栓、非常用取水栓(①~⑤)の操作

- ①ヒートポンプB配管用 / ③給湯配管用 / ④ふろ配管用 → 開く
- ②非常用取水栓(ヒートポンプA配管用) → 開く
- ⑤ふろ循環ポンプ用 → 開く

給水配管専用止水栓(⑥)の操作

開く / 閉じる

排水栓(⑦)の操作

通常使用位置	排水位置	メンテナンス位置

●メンテナンス位置では使用しないでください。

ヒートポンプユニット

水抜き栓の操作

- ①B側水抜き栓 / ②A側水抜き栓 → 開く

※開くときは、①→②の順に開いてください。

給水ストレーナの外し方

給水ストレーナ / 手で左へまわす

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

凍結防止

販売店(据付工事店)へ相談し適切な凍結防止対策をしてください。
 保温工事をして、冬期は本体周囲温度が0℃以下になると配管は凍結します。配管が凍結すると給湯できず、機器や配管が破損したり、リモコンにエラーが表示されたりします。寒い季節になったら、凍結防止処置されているか、必ず確認してください。寒冷地だけでなく暖かい地域でも凍結することがあります。

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

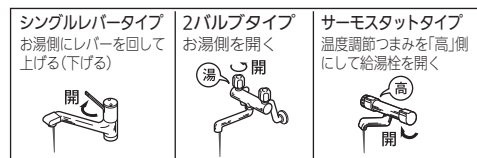
故障かな

〈給水配管、給湯配管の凍結防止処置〉

少量の水を流し続ける

配管が凍結するおそれがある場合は、次の凍結防止処置をしてください。

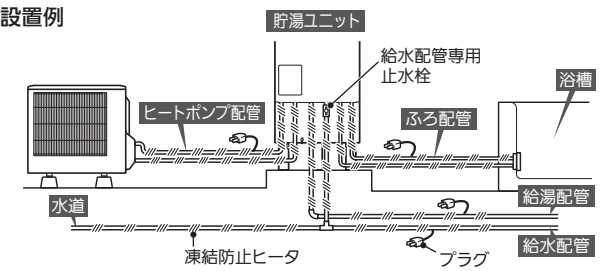
- 1 夜 お湯を使わなくなったらリモコンの給湯温度を「水」に設定する**
(18ページ)
- 2 給湯栓を少し開き、糸引き状態に水を流す**
 - 1分間に200mL程度を目安としてください。
 - 湯水混合栓のタイプによって開きかたが異なります。



- 3 翌朝使用するとき、給湯栓を閉じてください。**
サーモスタットタイプの場合
温度調節つまみを元に戻してから、リモコンの給湯温度を戻してください。

〈各種配管の凍結防止処置〉

市販の凍結防止ヒータが設置されている場合



- 1 凍結防止ヒータが図のように設置されているか確認する**
 - 2 使用するとき、すべてのプラグをコンセントに差し込む**
- お願い**
- 凍結しない季節はコンセントからプラグを抜いてください。

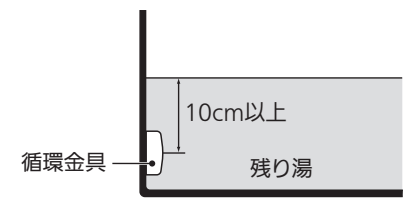
お願い ●万一、配管が凍結した場合は、給水配管専用止水栓を閉じて販売店(据付工事店)へご連絡ください。

お知らせ ●ヒートポンプユニットを動作させて、ヒートポンプ配管の凍結防止をします。わき上げ停止日数が設定されている場合でも、凍結防止のため動作することがあります。

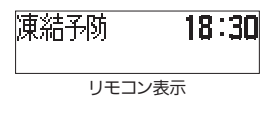
〈ふろ配管の凍結予防運転〉

浴槽のお湯を残しておく

入浴後、お風呂のお湯を残しておくで自動で残り湯を循環して凍結を予防します。断続的に循環します。凍結するおそれのある場合は、必ず、凍結防止ヒータで凍結防止してください。



- 1 凍結予防運転の設定を確認する**
(29ページ)
- 2 入浴後、排水せず浴槽の湯を残しておく**
 - 残り湯の目安は循環金具の中心から約10cm以上です。
- 3 外気温が下がると、凍結防止のため、ふろ配管に残り湯を循環させます。保温運転はしません。**



- お願い**
- 凍結するおそれがある場合は、夜間に残り湯を排水せず、お風呂の湯を残してください。
 - 翌日は、残り湯を排水してから湯はりをしてください。

- お知らせ**
- 凍結予防運転はふろ自動運転が「切」のときに作動します。
 - 凍結予防運転中は、浴槽に冷たい水が出ます。循環を繰り返すと、残り湯は水になります。
 - 凍結予防運転中は、動作音がしたり、循環金具から水が出たりします。
 - 凍結予防運転をしないように設定することができます。ただし、凍結するおそれがあります。(29ページ)
 - 蛇口からお風呂にお湯(水)を入れた場合、凍結予防運転ができないことがあります。

停電・断水時

停電・断水時は主に以下のことができます。

	給湯	ふろ機能	わき上げ
停電時	○(注)	×	×
断水時	×	×	○

(注)停電中にお湯を使う場合は、●停電中の給湯(下記)をお読みください。

■停電したとき

この給湯機はバックアップ機能が付いています。お客様が設定した「日時」や「わき上げモード」などは記憶されています。ただし、日時がずれることがありますので、必ず合わせ直してください。(22ページ)

- 停電終了後、リモコンの設定は停電前の設定に戻ります。ただし、停電前の通電時間が3分以下の場合、その間に変更された設定は記憶されません。停電終了後に再度設定し直してください。
- わき上げ中に停電した場合は、停電終了後にわき上げを始めます。
- 湯はり中の停電
〈停電時間約20分以内〉
自動的に湯はりを再開します。
〈停電時間約20分を越えたとき〉
浴槽の湯を全部抜いてから、再度、ふろ自動スイッチを押して湯はりしてください。
- 停電中の給湯
 - 停電時はタンクにお湯があれば給湯できます。ただし、温度調節ができないため、設定温度のお湯が出ないことがあります。高温のお湯が出る場合もありますので、やけどに気をつけてください。
 - 湯水混合栓のハンドルは湯側を全開にして使用しないでください。
 - ふろ機能中に停電すると、設定温度より低いお湯が蛇口から出ることがあります。

- お知らせ**
- 正確な時刻に合わせていないと、電気料金が割高になる場合があります。

■断水したとき

- ①断水したときや近くで水道工事があるときは、給水配管専用止水栓を閉じてください。閉じると給湯機からのお湯が止まります。そのまま使用すると、にごったお湯が出る場合があります。また、貯湯ユニットの給水ストレーナ部が目詰まりし出湯量が減ります。
- ②断水時は蛇口の混合栓を水側にして、蛇口は開けないでください。
- ③断水が復旧したら、蛇口の水側を開き、水の汚れがなくなったのを確認してください。再度給湯機を使用するときは、給水配管専用止水栓を開いてください。

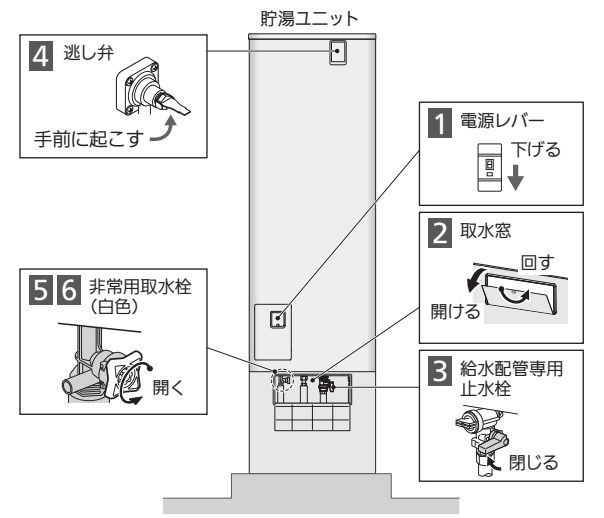
■給水を止めるとき

給湯機への給水を止めるときは、水道の元栓と給水配管専用止水栓を閉じてください。

警告	給湯(取水)・排水時は、熱湯が出ることもあるのでお湯に触らない(やけどの原因)
	ヒートポンプ配管に手を触れない(やけどの原因)

非常時の取水方法

タンクの水(お湯)を生活用水として利用できます。



- 1 電源レバーを下げ、「切」にする**
 - 電気の供給を停止します。
- 2 脚部カバーの取水窓を開ける**
 - ※脚部カバーが無い場合は、3へ進む
- 3 給水配管専用止水栓を閉じる**
 - 貯湯ユニットへの給水を止めます。
- 4 逃し弁操作窓を開け、逃し弁のレバーを手前に起こす**
 - タンクへ空気を取り入れます。
- 5 非常用取水栓(白色)を開く(2回転~2回転半で全開)**
 - タンクの水(お湯)を取り出します。バケツなどで受けます。
- 6 非常用取水栓を閉じ、手順2で開けた取水窓を閉める**

- お願い**
- 再び使用するとき、「使いはじめ(準備)」の手順にしたがってください。(45ページ)
 - 初めての操作時や長期間操作していない場合はハンドルが回りにくい場合があります。操作時はケガ等に注意してください。
- お知らせ**
- 非常用取水栓(白色)は、ヒートポンプ配管用水抜き栓と兼用です。

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

仕様

家庭用ヒートポンプ給湯機は、2011年2月制定のJIS C 9220:2011“家庭用ヒートポンプ給湯機”に基づく性能表示から、2018年3月改正のJIS C 9220:2018に基づく性能表示になりました。運転音の表示が『音圧レベル』から『音響パワーレベル』に変わり、年間給湯保温効率の性能評価に『ふろ熱回収機能』を含むものが追加されました。

標準仕様・耐塩害仕様

仕様表(JIS C 9220:2018に基づく表示)

		標準仕様	耐塩害仕様	標準仕様	耐塩害仕様
システム	品番	DEQS3702UFA-NS DEQS3702UFA-NSD	DEQS3702UFA-NE DEQS3702UFA-NED	DEQS4602UFA-NS	DEQS4602UFA-NE
	定格電圧(周波数)	単相 200V(50-60Hz共用)			
	最大電流	16A	16A	17A	17A
	沸上げ温度範囲	約65℃～約90℃			
	冬期高温沸上げ温度	90℃			
	着霜期高温沸上げ温度	90℃			
	年間給湯保温効率(JIS) ^{※6}	3.3	3.3	3.3	3.3
	区分名	E	E	E	E
	給水器具認証書番号	W009-20020-100			
	給水器具認証型番	DEQS3702UFA-NS DEQS3702UFA-NSD	DEQS3702UFA-NE DEQS3702UFA-NED	DEQS4602UFA-NS	DEQS4602UFA-NE
ヒートポンプユニット	品番	DHP-SU456-AW	DHP-SU456-A-BS	DHP-MU606-AW	DHP-MU606-A-BS
	種類	屋外専用			
	設置可能最低外気温度	マイナス10℃			
	寸法(高さ×幅×奥行き)	※配管カバー寸法			
	質量	37kg	37kg	39kg	39kg
	中間期標準加熱能力/消費電力 ^{※2※3}	4.5kW/1.04kW	4.5kW/1.04kW	6.0kW/1.39kW	6.0kW/1.39kW
	中間期標準運転電流 ^{※3}	5.7A	5.7A	7.3A	7.3A
	冬期高温加熱能力/消費電力 ^{※1※2※4}	4.5kW/1.50kW	4.5kW/1.50kW	6.0kW/2.00kW	6.0kW/2.00kW
	運転音(音響パワーレベル)(中間期 ^{※3} /冬期 ^{※4}) ^{※5}	51dB/55dB	51dB/55dB	55dB/57dB	55dB/57dB
	冷媒名/封入量	CO ₂ (R744)/0.64kg	CO ₂ (R744)/0.64kg	CO ₂ (R744)/0.72kg	CO ₂ (R744)/0.72kg
設計圧力	高圧:14.0MPa/低圧:8.5MPa				
貯湯ユニット	品番	DEC-3702KU-FANS DEC-3702KU-FANSD	DEC-3702KU-FANE DEC-3702KU-FANED	DEC-4602KU-FANS	DEC-4602KU-FANE
	タンク容量	370L		460L	
	種類	屋外形 屋内形・屋外形		屋外形	
	設置可能最低外気温度	マイナス10℃			
	寸法(高さ×幅×奥行き)	1820×630×760mm		2160×630×760mm	
	アスペクト比 ^{※8}	2.9		3.5	
	質量(満水時)	57kg(427kg) 58kg(428kg)	57kg(427kg) 58kg(428kg)	66kg(526kg)	66kg(526kg)
	通常使用圧力(減圧弁圧力)/ 水側最高使用圧力(逃し弁圧力)	180kPa/197kPa		180kPa/193kPa	
	風呂保温時消費電力(うち制御用消費電力)	0.115kW(0.005kW)			
	凍結防止ヒータ消費電力	0.036kW			

仕様表 別表(JIS C 9220:2011に基づく表示) 省エネルギー法に基づく区分名及び年間給湯保温効率

システム品番	DEQS3702UFA-NS DEQS3702UFA-NSD	DEQS3702UFA-NE DEQS3702UFA-NED	DEQS4602UFA-NS	DEQS4602UFA-NE
年間給湯保温効率(JIS) ^{※7}	3.3	3.3	3.3	3.3
区分名	17	17	17	17

- ※1. 低外気温度時は除霜のため、加熱能力が低下することがあります。
 ※2. 沸上げ終了直前では、加熱能力が低下することがあります。
 ※3. 作動条件:外気温(乾球温度/湿球温度)16℃/12℃、水温17℃、沸上げ温度65℃
 ※4. 作動条件:外気温(乾球温度/湿球温度)7℃/6℃、水温9℃、沸上げ温度90℃
 ※5. 運転音は、反響の少ない無響室で測定した数値です。実際に据付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響を受け表示数値より大きくなるのが普通です。

■騒音等防止を考えた据付けに関して
 『騒音等防止を考えた 家庭用ヒートポンプ給湯機の据付けガイドブック』を下記URLよりダウンロードできますので参照してください。
 一般社団法人 日本冷凍空調工業会のホームページ https://www.jraia.or.jp/product/heatpump/t_guide.html

■2018年のJIS改正で運転音の測定方法が変更されました。
 従来の「音圧レベル(騒音レベル)」はJISで定めたある1点で測定したものでしたが、今回採用された「音響パワーレベル」は周囲に発する全ての音響エネルギーを評価したものです。
 国際的な評価方法の統一を図るため、表示を開始しました。製品の運転音が大きくなった訳ではありません。
 詳しくは、一般社団法人 日本冷凍空調工業会のホームページをご覧ください。 <https://www.jraia.or.jp>

- ※6. 年間給湯保温効率(JIS)は、JIS C 9220に基づき、ヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量及び保温熱量を表したものです。
 地域や運転モードの設定、ご使用状況等により異なります。
 年間給湯保温効率(JIS)＝1年間で使用する給湯とふろ保温に係る熱量÷1年間に必要な消費電力量
 算出条件:沸上げモード「おまかせ」での着霜期給湯モード性能試験時の沸上げ温度65℃、冬期給湯モード性能試験時の沸上げ温度65℃
 ※7. 本表の年間給湯保温効率(JIS)は、JIS C 9220:2011に基づき表したものです。
 ※8. 貯湯ユニットの幅または奥行きの小さい方に対する高さの比です。

- 注1. JIS C 9220:2018でのふろ熱回収機能なしの年間給湯保温効率と、JIS C 9220:2011の年間給湯保温効率は同じです。
 注2. 夜間消費電力量比率(JIS C 9220 冬期給湯モード性能試験条件時):80%
 注3. 給湯モード性能試験時の供試機の運転設定方法は、貯湯ユニットの前面カバーを開け、前面カバー裏の結線図内でご確認ください。
 (必ず、電源ブレーカーを「切」にしてから前面カバーを開けてください。)
 ただし、上記試験を行わない一般のお客さまは、前面カバーを開けないでください。
 注4. 適用電力制度については電力会社にお問い合わせください。

- エマーゼンシーストップ機能付(DEQS3702UFA-NSD、DEQS3702UFA-NED)
 万一、貯湯ユニット内で水漏れが起こった時、貯湯ユニットへの給水を自動的に止めて水漏れによる被害拡大を抑制する機能があります。

寒冷地仕様

仕様表(JIS C 9220:2018に基づく表示)

		寒冷地仕様	
システム	品番	DEQS3702UFA-KS	DEQS4602UFA-KS
	定格電圧(周波数)	単相 200V(50-60Hz共用)	
	最大電流	19A	19A
	沸上げ温度範囲	約65℃～約90℃	
	冬期高温沸上げ温度	90℃	
	着霜期高温沸上げ温度	90℃	
	寒冷地冬期高温沸上げ温度	90℃	
	年間給湯保温効率(JIS) ^{※7}	3.4	3.2
	区分名	F	F
	給水器具認証書番号	W009-20020-100	
ヒートポンプユニット	品番	DHP-MUK456-A	DHP-MUK606-A
	種類	屋外専用	
	設置可能最低外気温度	マイナス25℃	
	寸法(高さ×幅×奥行き)	※配管カバー寸法	
	質量	43kg	44kg
	中間期標準加熱能力/消費電力 ^{※2※3}	4.5kW/1.00kW	6.0kW/1.34kW
	中間期標準運転電流 ^{※3}	5.8A	7.7A
	冬期高温加熱能力/消費電力 ^{※1※2※4}	4.5kW/1.50kW	6.0kW/2.00kW
	寒冷地冬期高温加熱能力 ^{※1※2※5}	4.5kW	6.0kW
	運転音(音響パワーレベル)(中間期 ^{※3} /冬期 ^{※4}) ^{※6}	51dB/55dB	55dB/57dB
冷媒名/封入量	CO ₂ (R744)/0.72kg	CO ₂ (R744)/0.73kg	
設計圧力	高圧:14.0MPa/低圧:8.5MPa		
貯湯ユニット	品番	DEC-3702KU-FAKS	DEC-4602KU-FAKS
	タンク容量	370L	460L
	種類	屋内形・屋外形	
	設置可能最低外気温度	マイナス15℃	
	寸法(高さ×幅×奥行き)	1820×630×760mm	2160×630×760mm
	アスペクト比 ^{※9}	2.9	3.5
	質量(満水時)	58kg(428kg)	67kg(527kg)
	通常使用圧力(減圧弁圧力)/ 水側最高使用圧力(逃し弁圧力)	180kPa/193kPa	
	風呂保温時消費電力(うち制御用消費電力)	0.115kW(0.005kW)	
	凍結防止ヒータ消費電力	0.048kW	

仕様表 別表(JIS C 9220:2011に基づく表示) 省エネルギー法に基づく区分名及び年間給湯保温効率

システム品番	DEQS3702UFA-KS	DEQS4602UFA-KS
年間給湯保温効率(JIS) ^{※8}	3.4	3.2
寒冷地年間給湯保温効率(JIS) ^{※8}	2.8	2.8
区分名	21	21

- ※1. 低外気温度時は除霜のため、加熱能力が低下することがあります。
 ※2. 沸上げ終了直前では、加熱能力が低下することがあります。
 ※3. 作動条件:外気温(乾球温度/湿球温度)16℃/12℃、水温17℃、沸上げ温度65℃
 ※4. 作動条件:外気温(乾球温度/湿球温度)7℃/6℃、水温9℃、沸上げ温度90℃
 ※5. 作動条件:外気温(乾球温度/湿球温度)7℃/8℃、水温5℃、沸上げ温度90℃
 ※6. 運転音は、反響の少ない無響室で測定した数値です。実際に据付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響を受け表示数値より大きくなるのが普通です。

■騒音等防止を考えた据付けに関して
 『騒音等防止を考えた 家庭用ヒートポンプ給湯機の据付けガイドブック』を下記URLよりダウンロードできますので参照してください。
 一般社団法人 日本冷凍空調工業会のホームページ https://www.jraia.or.jp/product/heatpump/t_guide.html


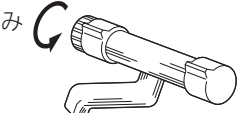
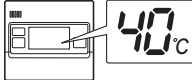
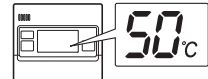
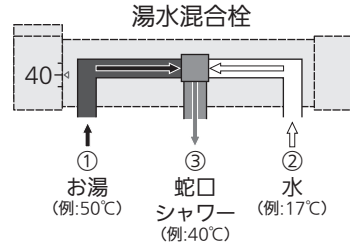
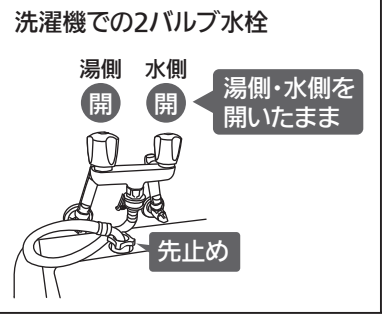

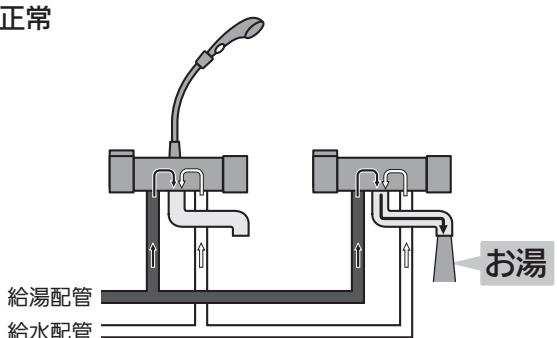
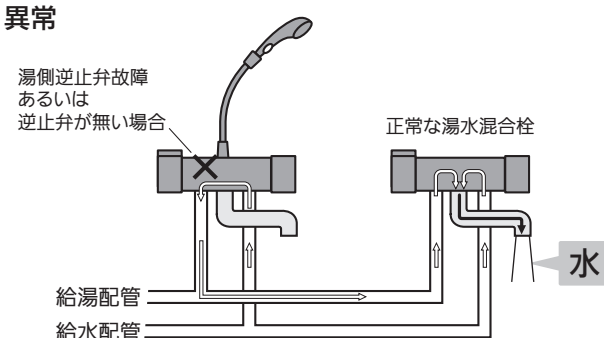
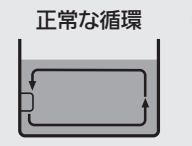
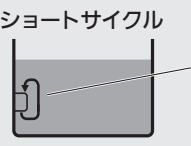
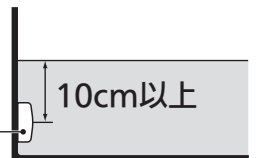
■2018年のJIS改正で運転音の測定方法が変更されました。
 従来の「音圧レベル(騒音レベル)」はJISで定めたある1点で測定したものでしたが、今回採用された「音響パワーレベル」は周囲に発する全ての音響エネルギーを評価したものです。
 国際的な評価方法の統一を図るため、表示を開始しました。製品の運転音が大きくなった訳ではありません。
 詳しくは、一般社団法人 日本冷凍空調工業会のホームページをご覧ください。 <https://www.jraia.or.jp>

- ※7. 年間給湯保温効率(JIS)は、JIS C 9220に基づき、ヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量及び保温熱量を表したものです。
 地域や運転モードの設定、ご使用状況等により異なります。
 年間給湯保温効率(JIS)＝1年間で使用する給湯とふろ保温に係る熱量÷1年間に必要な消費電力量
 算出条件:沸上げモード「おまかせ」での着霜期給湯モード性能試験時の沸上げ温度65℃、冬期給湯モード性能試験時の沸上げ温度65℃
 ※8. 本表の年間給湯保温効率(JIS)は、JIS C 9220:2011に基づき表したものです。
 ※9. 貯湯ユニットの幅または奥行きの小さい方に対する高さの比です。

- 注1. JIS C 9220:2018でのふろ熱回収機能なしの年間給湯保温効率と、JIS C 9220:2011の年間給湯保温効率は同じです。
 注2. 夜間消費電力量比率(JIS C 9220 冬期給湯モード性能試験条件時):80%
 注3. 給湯モード性能試験時の供試機の運転設定方法は、貯湯ユニットの前面カバーを開け、前面カバー裏の結線図内でご確認ください。
 (必ず、電源ブレーカーを「切」にしてから前面カバーを開けてください。)
 ただし、上記試験を行わない一般のお客さまは、前面カバーを開けないでください。
 注4. 適用電力制度については電力会社にお問い合わせください。

- エマーゼンシーストップ機能付(DEQS3702UFA-KS、DEQS4602UFA-KS)
 万一、貯湯ユニット内で水漏れが起こった時、貯湯ユニットへの給水を自動的に止めて水漏れによる被害拡大を抑制する機能があります。



症状	原因	処置方法
<h2>湯水混合栓の湯がぬるい</h2> <p>湯水混合栓には大きく分けて下記の3タイプがあります。</p> 	<p>湯水混合栓の温度調節つまみが低い温度になっている場合</p>	<p>湯水混合栓の温度調節つまみを調節してください。</p> <p>例)サーモスタットタイプ 温度調節つまみ</p> 
	<p>リモコンの設定温度が低い温度になっている場合</p> 	<p>使用する温度よりもリモコンの設定温度を10°C以上高くしてください。</p> <p>湯水混合栓をご使用時は、図のように、リモコンで設定した温度のお湯(①)と水(②)を混ぜて使います。このため、実際に蛇口やシャワーで使うお湯(③)は、リモコンの設定温度よりぬるく(低く)なることがあります。</p> <p>例) 蛇口やシャワーで40°Cのお湯を使用する場合は、リモコンの温度設定を50°C以上に設定</p>  
<p>特定の湯水混合栓のみ、湯がぬるい場合</p> <p>湯水混合栓が故障している場合、あるいは、逆止弁がないタイプの湯水混合栓で先止めをしている場合</p> <div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;"> <p>洗濯機での2パルプ水栓</p>  </div> <div style="flex: 1;"> <p>庭先の2パルプ水栓</p>  </div> </div> <p>次の症状になる場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 蛇口から常時または時々、水温に近い水が出る ● 給湯中、リモコンに給湯マーク(🔥)が点灯しない 	<p>湯水混合栓の故障が考えられます。販売店(据付工事店)へご連絡ください。</p> <p>販売店(据付工事店)へご連絡ください。</p> <p>湯水混合栓の湯側逆止弁が故障している場合、あるいは逆止弁が無い場合に、シャワーヘッド等で先止め(ストップ機能を使う)等の条件が重なると、圧力の低い給湯配管へ水が回り込むことがあります。給湯配管へ水が回り込むと、他の正常な湯水混合栓でもお湯が出ず、水温に近い水が出る場合があります。</p> <div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;"> <p>正常</p>  </div> <div style="flex: 1;"> <p>異常</p> <p>湯側逆止弁故障 あるいは 逆止弁が無い場合</p>  </div> </div>	
	<p>ふろ機能※が使えない</p> <p>※追いだき、保温、たし湯</p> <p>おふろの水位が変動する</p>	<p>循環金具にごみが詰まり、ショートサイクルが発生している場合</p> <div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;"> <p>正常な循環</p>  </div> <div style="flex: 1;"> <p>ショートサイクル</p> <p>お湯は浴槽全体に出て行かずにそのままふろ配管(戻り)へ戻ってしまいます。</p>  </div> </div> <p>湯はり完了後の水位が低い場合</p> <p>湯はり湯量(15ページ)を増やして、水位は循環金具の中心から約10cm以上としてください。</p> 

ご使用前の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

ご使用前の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の点を確認してください。

直らないときは、使用を中止して
お買い上げの販売店または
フリーダイヤルへ。(62ページ)



お湯関係	
蛇口や浴槽のお湯・水に関する内容です。	
症状	原因・処置方法
浴槽に汚れが出る	<ul style="list-style-type: none"> ● 風呂配管を循環洗浄してください。(26ページ) 配管内に残った汚れ(タオルの繊維、湯あかなど)が浴槽内に出てくる場合があります。 ● 砂や茶色い水が出てくる場合は、施工時に配管内に混入した可能性があります。販売店(据付工事店)へ配管内の洗浄作業(フラッシング)を依頼してください。 ● 製品買替時に既設の配管をそのまま使用する場合は、配管洗浄せずに長期間継続して使用している場合は、配管内に残った汚れが出てくる可能性があります。販売店(据付工事店)へ配管内の洗浄作業(フラッシング)を依頼してください。
お湯がたりない	<ul style="list-style-type: none"> ● 次の場合、朝の時点で必要量までわき上げできないことがあります。満タンわき増しをご利用ください。 <ul style="list-style-type: none"> ・お湯をたくさん使用した場合 ・夜間時間帯にお湯を使用した場合 ● 節電モードを設定している場合は、節電モードを解除してください。(24ページ) ● ピーク停止を設定している場合は、ピーク停止を解除してください。(40ページ) ● 逃し弁の水漏れを点検してください。(42ページ) ● 各配管及び配管接続部に水漏れがないか確認してください。(42ページ)
お湯の温度(シャワー・蛇口) ● お湯がぬるい ● 水が出る ● お湯が熱い ● 温度が変動する	<p>【機器の仕組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 湯水混合栓で水とお湯を混合しますので、給湯温度よりも低くなります。 ※給湯、湯水混合栓の仕組みは、給湯する(湯水混合栓)を参照ください。(19ページ) ● 配管の放熱によって、設定温度より低くなる場合があります。また、湯の使い始めは配管の残水によって一時的に低い温度の湯水がでます。しばらく出し続けて湯温が安定してから使用してください。 ● タンク内の温度が低いときは、給湯温度より低い温度のお湯が出る場合があります。 ● 給水温度が高いときは、給湯温度よりも高い温度のお湯が出る場合があります。 ● 給湯中に次の機能を使うと、温度が多少変動することがあります。 ※湯はり、追いだし、自動保温、自動たし湯、たっぷり、ぬるく、高温さし湯、注水洗浄 ● わき上げ中の給湯や繰り返し給湯した場合は、温度が多少変動することがあります。 ● 給湯マーク(8,9ページ)が点灯・消灯を繰り返しているときは、温度が変動することがあります。 <p>【確認してください】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● サーモスタット付湯水混合栓では、給湯温度の調整が必要です。使用のお湯の温度より給湯温度設定を10℃以上高くしてください。それでもお湯の温度が低い場合は、湯水混合栓の温度調節をしてください。調節方法は、湯水混合栓の取扱説明書をご覧ください。また、ご質問は、湯水混合栓の取扱説明書に記載の窓口へお問い合わせください。(19ページ) ※給湯、湯水混合栓の仕組みは、給湯する(湯水混合栓)を参照ください。 ● 湯水混合栓(蛇口やシャワー)の故障などにより、水が回り込んでいる可能性があります。(19,50,51ページ) 水(お湯)が出ている場合は、販売店(据付工事店)へご相談ください。 ● 給湯温度が「水」設定の場合、お湯は出ません。 ● 蛇口の開き方が少ないと、残湯があってもお湯が出ない場合があります。 リモコン画面の「給湯マーク」を確認してください。(8,9ページ) ● 湯切れしている場合、お湯は出ません。お湯がわくまでしばらくお待ちください。 ● 各配管及び配管接続部に水漏れがないか確認してください。(42ページ) ● 給水加圧ポンプや給湯加圧ポンプを設置している場合、温度が変動することがあります。 ● 給湯機から出るお湯の温度(目安)を確認することができます。(19ページ) ● 蛇口や混合水栓を閉じたとき、蛇口や混合水栓から少量の水(お湯)が出ていないか確認してください。水(お湯)が出ている場合は、販売店(据付工事店)へご相談ください。
お湯から油が出る、臭い	<ul style="list-style-type: none"> ● 施工時に油や臭いがタンク内に入り込むことがあります。お湯(水)から油や臭いが出ていても、しばらくするとなくなります。気になる場合はタンク内の湯を入れかえてください。 ※湯を入れかえても改善しない場合は、販売店(据付工事店)へ配管内の洗浄作業(フラッシング)を依頼してください。 ● 風呂配管を循環洗浄してください。(26ページ)
残り湯が臭う	<ul style="list-style-type: none"> ● 前日の残り湯をご使用になる場合、浴槽のお湯が臭うことがあります。衛生面上、毎回お湯を入れかえることをおすすめします。
症状	原因・処置方法
浴槽に青い線が付く	<ul style="list-style-type: none"> ● 配管などに使われている銅管から溶けだした微量の銅イオンが、水分(湯あかや浴用石けん等の成分)と反応して、浴槽の表面に青い銅石けんとなって付着するためです。身体に害はありません。浴槽用洗剤を使用してスポンジ等でこまめに清掃をお願いします。※浴槽用洗剤を使用する場合の注意点等は、使用する浴槽用洗剤メーカーのホームページをご確認ください。
浴槽に青い線が出続ける	<ul style="list-style-type: none"> ● 銅イオンは銅管の表面が新しいときに溶け出しやすく、通常は通水初期に発生します。使用しているうちに、銅配管の表面が酸化され皮膜を形成するため、銅イオンの発生は減少します。水質によっては長く続く場合がありますが、一般的に銅イオンの溶出は数週間から数カ月すると減少します。銅は食品の中にも含まれ、身体に影響はありません。
水が青く見える	<ul style="list-style-type: none"> ● 浴槽自身や浴槽の壁材などによって光の波長(赤側)の成分が吸収され、青側の光の割合が多くなるため青っぽく見えます。(実際にお湯が青色に染まっているわけではありません。)
お湯・水が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ● 給水配管専用止水栓が閉じている場合は、開いてください。(7ページ) また、給湯配管に止水栓が取り付けられている場合は、開いていることを確認してください。 ● 断水時は、断水が終わるまで待ってください。 ● 配管が凍結した場合は、湯水混合栓のハンドルを湯側にして給湯栓を開いてください。そのまま、解凍するまでお待ちください。復帰しない場合は給水配管専用止水栓を閉じて販売店(据付工事店)へご連絡ください。 ● 給水ストレーナのゴミ詰まりの場合は、歯ブラシなどでゴミを取り除いてください。(43ページ)
お湯がわかない	<ul style="list-style-type: none"> ● 200V電源ブレーカーまたは貯湯ユニットの電源レバーを確認してください。「切」になっている場合は、「入」にしてください。「入」にしても再度「切」になる場合は、販売店(据付工事店)へご連絡ください。 ● わき上げ休止を設定している場合は、わき上げ休止を解除してください。(20ページ) ● わき上げ停止日数を設定している場合は、わき上げ停止日数を解除してください。(21ページ) ● ピーク停止を設定している場合は、ピーク停止を解除してください。(40ページ) ● 満タンわき増しをご利用ください。(21ページ) ● 各配管及び配管接続部に水漏れがないか確認してください。(42ページ)
お湯が白くにごって見える	<ul style="list-style-type: none"> ● 水中に溶け込んでいた空気が細かい泡となって出てくる現象です。少し時間をおくと消えます。水質によっては出続けますが、使用には影響ありません。
循環金具内側が赤っぽく汚れている	<ul style="list-style-type: none"> ● 循環金具内側に付く赤っぽい汚れは水あかです。こまめなお手入れをお願いします。(42ページ)
空気を含んだお湯が出る	<p>【蛇口から出る場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 朝の使いはじめは、空気の混ざった湯が飛び散ることがあります。蛇口から空気が出なくなるまでお湯を出してください。 <p>【浴槽に出る場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 湯はりや追いだし時に大きな気泡がポコポコと出続ける場合は、配管もしくは配管接続部からの空気の吸い込みが考えられます。販売店(据付工事店)へご連絡ください。
湯(シャワー)の勢いが弱い	<ul style="list-style-type: none"> ● お湯を密閉式タンクに貯める方式です。水道直圧式(石油)給湯機より、湯(シャワー)の勢いが多少弱くなる場合があります。
蛇口からのお湯(水)や、お風呂のお湯が臭う	<ul style="list-style-type: none"> ● 新品の架橋ポリエチレン配管等の樹脂製配管内に水が滞留すると、蛇口からのお湯(水)やお風呂のお湯が臭うことがあります。しばらくすると臭い(プラスチック臭・塩素臭等)はなくなります。気になる場合は配管内の水を排水※してから、給湯・湯はりをしてください。 ※排水方法の例 蛇口からのお湯が臭う場合:しばらく蛇口からお湯を排水する。 お風呂のお湯が臭う場合:「自動湯はり」開始前に「ぬるく」を実施する。



操作

リモコンの操作に関する内容です。

症状	原因・処置方法
湯はりができない	<ul style="list-style-type: none"> ● 給水配管専用止水栓が閉じている場合は、開いてください。(7ページ) ● 配管が凍結した場合は、湯水混合栓のハンドルを湯側にして給湯栓を開いてください。そのまま、解冻するまでお待ちください。復帰しない場合は給水配管専用止水栓を閉じて販売店(据付工事店)へご連絡ください。 ● 浴槽の排水栓が閉じているか、確認してください。 ● 循環金具をお手入れしてください。(42ページ) ● 「お湯がなくなりました(ぬるくなりました)」表示中は使用できません。満タンわか増しをご利用ください。(21ページ) ● 機器のエア抜き運転中は湯はりができません。 ● 断水時は湯はりができません。
湯はり時間が長い	<ul style="list-style-type: none"> ● 給水ストレーナのゴミ詰まりの場合は、歯ブラシなどでゴミを取り除いてください。 ● 設置後1週間程度は、浴槽形状を学習するため長くなります。 ● 湯はりに中にシャワーや台所などでお湯を使うと長くなります。 ● 配管条件や水源水圧、蛇口などの使用状況により、湯はり時間は多少かわります。 ● 浴槽に残り湯があるときは、長くなる場合があります。残り湯を排水してから湯はりしてください。
湯はりが途中で止まる (断続的に湯はりする)	<ul style="list-style-type: none"> ● 浴槽の水位を確認したり、ふろ配管の空気を抜くためです。ふろ自動ランプが点滅していれば正常に湯はりしています。 ● 特に設置後1週間程度は浴槽形状を学習するため、止まる回数は多くなります。
湯はり温度が設定温度より低い	<ul style="list-style-type: none"> ● 湯はり温度は目安です。配管や浴槽に熱をうばわれ、浴槽内の温度は設定温度よりも少し下がることがあります。次回から湯はり温度を上げてください。(15ページ) ● 冬期は特に浴槽のお湯が冷めやすいので、ふたをして湯はり温度を上げてください。 ● 湯水混合栓(蛇口やシャワー)の故障などにより、水が回り込んでいる可能性があります。販売店(据付工事店)へご相談ください。(19ページ)
ふろ自動を切っても循環金具からお湯または水が出る、ポンプが動作する	<ul style="list-style-type: none"> ● 水が出る場合は、ふろ配管の凍結予防運転をしています。 ● ふろ自動運転を止めた直後は、自動保温を優先し、お湯が出る場合があります。 ● 次の場合は、ポンプが動作することがあります。 ①ふろ自動運転を「切」にした直後 ②浴槽の凍結予防運転時 ③追いだき中 ④機器の保護動作(最大90秒)
循環金具から冷たい水が出る	<ul style="list-style-type: none"> ● 循環開始時は、配管内のぬるくなった残水が出る場合があります。 ● 外気温が低いときは凍結予防運転がはたらき、冷たい水が出てくる場合があります。 ● 浴槽の温度を確認するため、お風呂に入ったときに、ふろ循環運転をすることがあります。
途中で止まる (ふろ自動ランプが消える)	<ul style="list-style-type: none"> ● 循環金具をお手入れしてください。(42ページ) ● 「お湯がなくなりました(ぬるくなりました)」が表示されると停止します。満タンわか増しをご利用ください。(21ページ) ● 循環金具付近まで水位が低下すると停止します。 ● 循環金具をタオルや手でふさぐと停止することがあります。 ● 断水時は、ふろ自動(自動保温・自動たし湯)ができないことがあります。 ● 給水配管専用止水栓が全開か確認してください。
湯はりやふろ自動中に気泡が出続ける	<ul style="list-style-type: none"> ● 貯湯ユニットの水抜き栓の緩みを確認してください。

ご使用前の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

症状	原因・処置方法
水位が安定しない (あふれる、水位が低い)	<ul style="list-style-type: none"> ● 湯はり湯量の設定量が少なすぎると、水位が安定しません。循環金具の中心から約10cm以上の水位となるよう調節してください。 ● あふれる場合は浴槽の容量以上に設定されていないか確認してください。浴槽の容量に対して7~8割が適正量です。 ● ふろ配管を循環洗浄してください。(26ページ) ● 湯はりに中に蛇口やシャワーからお湯をたすと、あふれることがあります。 ● 浴槽に残り湯があるときは、残り湯の量によって湯はり動作が異なります。残り湯を排水してから湯はりすることをおすすめします。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p>循環金具より多いとき 設定温度まで追いかけて、設定量までお湯をたします。通常湯はりと同様、設定温度・水位で湯はりが完了します。設定量以上ある場合は、呼び水分だけお湯が増えます。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>循環金具付近のとき 湯はりが途中で中断されたり、残り湯分だけお湯が増える場合があります。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>循環金具より少ないとき 残り湯分だけ、お湯が増えます。温度は設定温度より低くなります。</p> </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> ● 湯はり完了前に入浴すると、お湯があふれたり水位が低くなる場合があります。 ● 水位が低い場合は、次のことを確認してください。 ・浴槽の排水栓の緩み、キズ・変形など ・浴槽の排水口のゴミ詰まり 注.上記の処置をしても直らない場合は、湯はりデータクリア(下記)をお試しください。
はたらかない	<ul style="list-style-type: none"> ● 循環金具をお手入れしてください。(42ページ) ● 水位が下がってもすぐには設定水位にならない場合があります。 ● 循環金具付近まで水位が下がると、その後はたらかなくなる場合があります。 ● 次の場合、自動たし湯ははたらきません。 ・追いだき、高温さし湯、たつぷり、ぬるく、機器のエア抜き運転中 ・自動たし湯を「切」にしている場合 ・浴槽の水位が循環金具付近まで下がった場合 ● 汚れが目立つ場合は、ふろ配管を循環洗浄してください。(26ページ) 注.上記の処置をしても直らない場合は、湯はりデータクリア(下記)をお試しください。

ふろ自動

自動たし湯

ご使用前の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

湯はりデータクリア

湯はりに必要な学習データのみを初期化します。次の場合にご使用ください。

- 湯はり時の水位が安定しないときの処置をしても症状が直らない場合
- 浴槽のリフォームをした場合
- 湯はりデータクリア実施後の初回の湯はりは次のことを守ってください。
 - ・浴槽の水を排水してから湯はりしてください。また、水栓から湯はりしないでください。
 - ・必ず湯はりを完了させてください。途中で湯はりを止めたりすると、水位を誤検出し、次回以降、正常に湯はりができない場合があります。
- 湯はりデータクリア実施後1週間程度は浴槽の形状などを学習するため、湯はり時間が長くなる場合があります。



「チャイルドロック」と「湯量-」を3秒以上同時に押す

● 湯はりデータクリアを実施しても、お客様が設定したお風呂の湯量や湯温などは初期化されません。



操作(つづき)

リモコンの操作に関する内容です。

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

症状		原因・処置方法
追いだし	追いだきできない 途中で止まる 水位が変動する	<ul style="list-style-type: none"> ●循環金具をお手入れしてください。(42ページ) ●湯はり中は使用できません。 ●「お湯がなくなりました(ぬるくなりました)」が表示されると停止します。満タンわき増しをご利用ください。(21ページ) ●あつくスイッチを3秒以上押し続けてください。浴槽に熱いお湯が出てくるまでに1分程度*かかります。 ※浴槽の水位を確認したり、ふろ配管の空気を抜くためです。配管条件などにより異なります。 ●機器のエア抜き運転中は使用できません。 ●断水時は追いだきできないことがあります。 ●次の場合、追いだきできないことや浴槽の水位が増えることがあります。 <ul style="list-style-type: none"> ・循環金具をタオルや手でふさいだ場合 ・浴槽水位が循環金具より少ない場合 ・蛇口からおふろにお湯をたした場合 ●汚れが目立つ場合は、ふろ配管を循環洗浄してください。(26ページ)
	中止しても機器が動作する	<ul style="list-style-type: none"> ●すぐには止まりません。配管内に残った熱いお湯を押し出すため、しばらくポンプが動作します。
高温さし湯	高温さし湯できない	<ul style="list-style-type: none"> ●循環金具をお手入れしてください。(42ページ) ●湯はり中は使用できません。 ●「お湯がなくなりました(ぬるくなりました)」が表示されると停止します。満タンわき増しをご利用ください。(21ページ) ●浴槽水位が循環金具より少ない場合は、使用できません。 ●蛇口からおふろにお湯をたした場合、使用できないことがあります。 ●あつくとたっぷりスイッチを同時に3秒以上押し続けてください。浴槽に熱いお湯が出てくるまでに1分程度*かかります。 ※浴槽の水位を確認したり、ふろ配管の空気を抜くためです。配管条件などにより異なります。 ●機器のエア抜き運転中は使用できません。
	中止しても機器が動作する	<ul style="list-style-type: none"> ●すぐには止まりません。配管内に残った熱いお湯を押し出すため、約8L~10Lのお湯が出ます。
	温度が低い	<ul style="list-style-type: none"> ●タンク内の温度や配管条件により、設定より低い温度のお湯が出る場合があります。 ●シャワー等を使用していると、設定より低い温度になる場合があります。
給湯温度	変更できない	<ul style="list-style-type: none"> ●浴室リモコンの優先スイッチを押してから給湯温度を変更してください。(18ページ)
日時設定	月日と曜日が合わない	<ul style="list-style-type: none"> ●「年」が合っていない。正しく設定してください。(22ページ) ●停電などにより日時がずれることがあります。設定し直してください。(22ページ)
インターホン	通話できない	<ul style="list-style-type: none"> ●開始から1分以上たっている場合は、もう一度通話スイッチを押してください。 ●通話音量が聞こえにくい場合は、「標準」または「最大」にしてください。 ●リモコンに向かって話してください。リモコンに近づきすぎている場合は、適切な位置で通話してください。 ●通話中に「ピー」という音が出る場合は、通話音量を下げてください。 ●周囲で大きな音(テレビ、ジェットバス動作音、シャワー音など)がある場合は、その音量を下げてください。
浴槽栓連動	リモコンにU31エラーが表示される	<ul style="list-style-type: none"> ●本機能は「入」にしないでください。

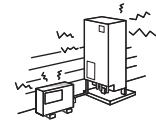
ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな

症状		原因・処置方法
満タンわき増し	スイッチを押してもわき上げない	<ul style="list-style-type: none"> ●タンク内が既にわき上がっている場合は、わき上げません。 ●お湯を約100L使用したとき、自動的にわき上げを開始します。 ●追いだき中はわき上げません。 ●アシスト湯はり中やヒートポンプ保温中もわき上げます。「わき上げ中」は表示されません。
ふろ予約	予約した時刻に湯はりが完了しない	<ul style="list-style-type: none"> ●水源水圧の変動などにより、設定時刻に完了しない場合があります。 ●湯はり中に、蛇口などでお湯を使用すると、設定時刻に完了しない場合があります。 ●浴槽に残り湯があると、設定時刻に湯はりが完了しません。残り湯を排水してから設定してください。 ●時刻が合っているか確認してください。(22ページ)
音声ガイダンス	聞こえない	<ul style="list-style-type: none"> ●音声ガイダンスの設定を「消音」以外の設定にしてください。(24ページ)
節電モード	電力削減量の目安が変動する	<ul style="list-style-type: none"> ●消費電力量の目安は環境条件(外気温度や水温)等に影響されます。また、同じ使用湯量でも季節により変動します。
お湯チェック	日々の使用湯量に変化しないのに残湯量が減る	<ul style="list-style-type: none"> ●タンク残湯量はタンク内のお湯の温度や水温によって変わります。使用湯量が同じでも残湯量表示の減り方は変わります。
凍結予防運転	はたらかない	<ul style="list-style-type: none"> ●蛇口からおふろにお湯をたすと、はたらかないことがあります。 ●凍結予防運転モードが「切」になっている場合は「入」にしてください。(29ページ)
タンク内温度	タンク内の温度が低い	<ul style="list-style-type: none"> ●過去2週間の使用湯量を学習してわき上げ温度、わき上げ量を決定し、最適なお湯の量を自動でわかしています。放熱などによりタンク内温度が低くなる場合がありますが、学習結果に基づくお湯の量は常にタンク内に備えていますのでタンク内温度が低くても正常です。 ●以下のことを行うとタンク内の温度が上がらない場合があります。 <ol style="list-style-type: none"> ①わき上げ中にお湯を使用した場合 ②わき上げモードの設定を変更した場合(「おまかせ」→「多め」) ※過去2週間の使用湯量の学習結果次第では、設定を変更してもわき上げ温度が変化しない場合があります。 ③給水水温が低く、残湯量が少ない場合 ④配管からの放熱や外気温度が低い場合 ⑤使用湯量が少ない場合
使用湯量確認	追いだき使用量がとても多い	<ul style="list-style-type: none"> ●循環金具をお手入れしてください。(42ページ) ●ふろ配管があか等で詰まり始めている場合があります。ふろ配管を循環洗浄してください。(26ページ)
給湯ガイド	使用湯量が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ●給湯時間が短い(30秒未満)と表示されません。 ●給湯マークが点灯しない流量の場合は表示されません。 ●給湯ガイドを「入」にしてください。(35ページ) ●湯はり*、追いだきや保温などのお湯の使用では表示されません。 ※蛇口からの湯はりは表示されます。
使用湯量モード	設定湯量分使えない	<ul style="list-style-type: none"> ●次の場合、設定した湯量を使えないことがあります。 <ul style="list-style-type: none"> ・追いだき、自動保温を使用した場合 (前日の残湯量や放熱などの影響により、設定した使用湯量とタンクに貯めるお湯の量が異なる場合があります。残湯量表示を確認してお湯をご使用ください。)
	設定湯量よりも多くわき上げる	<ul style="list-style-type: none"> ●自然放熱や湯切れなどを考慮し、設定した使用湯量よりもタンクに貯めるお湯の量が多くなる場合があります。わき上げる量を少なくする場合は、使用湯量の設定を調節してください。
	昼間にわき上げる	<ul style="list-style-type: none"> ●お湯が不足しないように、昼間時間帯でもわき上げることがあります。(11ページ)



給湯機

貯湯ユニット、ヒートポンプユニットに関する内容です。

症状	原因・処置方法
お湯(水)が出て いる 設置場所がぬれて いる	<p>【ヒートポンプユニット】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 運転中は結露水などによりドレン口から少量の水(最大毎分0.5L<1日で最大15L程度)が出る場合があります。 ● 温度、湿度によって、機器の底面に結露することがあります。 ● ドレン口以外の部分から水が出る場合、ドレンソケットの破損やドレンホースの詰まりの可能性があるので、販売店(据付工事店)へご連絡ください。 <p>【貯湯ユニット】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● わき上げ中は体積が増えた分のお湯が少しずつ排水されます。(12ページ) ● わき上げ中以外にお湯が出ている場合は、逃し弁の水漏れを点検してください。(42ページ) ● ドレンホース(7ページ)から水が出続ける場合は、販売店(据付工事店)へご連絡ください。 ● 次の場合、設置場所が濡れることがあります。販売店(据付工事店)へご連絡ください。 <ul style="list-style-type: none"> ・排水口が排水ホッパーの中心位置からずれている場合 ・ドレンホースが排水ホッパーへ導かれていない場合
昼間に動く 夜間時間帯の前後に わき上げする	<p>【「わき上げ中」が点灯する場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 残湯量表示が多くても昼間時間帯にわき上げることがあります。(11ページ) ● 効率を上げて消費電力を抑えるために、昼間時間帯にわき上げることがあります。 ● 電力契約モードがお客様の電力契約と合っていない場合は、設定し直してください。(38ページ) ● 節電モード設定中でも昼間にわき上げることがあります。 ● 昼間のわき上げを抑えたい場合は、使用湯量モードをおすすめします。(37ページ) ● 次の場合、特に土曜日と日曜日は昼間にわき上げることがあります。 <ul style="list-style-type: none"> ・電力契約モードがNEP04、NEP13 ・土日モードが有効 ● 電気温水器から買い替えられたお客様 エコキュートは深夜電力契約の電気温水器とは異なり、昼間時間帯にもわき上げることがあります。 <p>【「わき上げ中」が点灯しない場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ヒートポンプ配管の凍結防止のため、ヒートポンプユニットが動くことがあります。 ● アシスト湯はり中やヒートポンプ保温中は、ヒートポンプユニットが動きます。
わき上げを停止する 機能の設定中でも動く	<ul style="list-style-type: none"> ● 次の場合、外気温度が低下すると凍結防止のための運転をすることがあります。 <ul style="list-style-type: none"> ・わき上げ停止日数、わき上げ休止、ピーク停止設定中
運転音がする	<p>【ヒートポンプユニット】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● わき上げ中は運転音[※]が出ます。冬期等の外気温度が低い環境やわき上げ終了時には、運転音は大きくなる場合があります。 <ul style="list-style-type: none"> ※運転音には、コンプレッサーやファンの動作音(“ブーン”という音)、膨張弁が開くことによって冷媒が流れる音(“ゴー”、“シャー”という音)、一時的な膨張弁の駆動音(“コンコン”、“ソー”という音)などがあります。 ● 外気温が低い環境では、30分~2時間程度の頻度で約10分間除霜運転を行い、運転音が大きくなる場合があります。 ● グリル(6ページ)に氷柱ができて運転時にファンに当たり音がする場合があります。 <p>【貯湯ユニット】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● お湯を使用しているときは、温度調整のためポンプや弁などの動作音がします。(ふろ自動運転や追いだしなど) ● お湯を使用していないときでもポンプや弁などの動作音がすることがあります。わき上げなどを行うときにポンプなど様々な部品が動作するためです。
運転/停止を 繰り返す	<ul style="list-style-type: none"> ● 外気温度が低いときは、ヒートポンプユニットの熱交換器を除霜します。ファンの運転/停止を繰り返します。
夜間時間帯に なっても(すぐに) わき上げしない	<ul style="list-style-type: none"> ● 給水水温が高い場合や残湯量が多い場合は、すぐにわき上げません。夜間時間帯が終了する時刻にお湯がわき上がるよう調整しています。 ● アシスト湯はり中やヒートポンプ保温中は、リモコンに「わき上げ中」は表示されません。 ● 追いだし中はわき上げしません。 ● 電力契約モードがお客様の電力契約と合っていない場合は、設定し直してください。

冬期に多い現象

- ヒートポンプユニットの運転音は大きくなる場合があります。
- ヒートポンプユニットのフィンに霜が付き、白くなることがあります。また、付着した霜がファンにあたり、音が出ることがあります。
- タンクからの放熱で、お湯を使っていないのに残湯量が減ることがあります。また、タンク内の温度が上がらないこともあります。
- 湿度が高いときは、自動で除霜がはたらくため、ヒートポンプユニットの運転音が大きくなる場合があります。

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな



リモコン

リモコンの画面(表示部)、音声ガイダンスや報知音に関する内容です。

症状	原因・処置方法
台所リモコン 	<p>リモコンの表示が切り替わる</p> <ul style="list-style-type: none"> ● アシスト湯はり中やヒートポンプ保温中は、リモコンの表示が切り替わります。
	<p>表示が消えている、時々点灯する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 給湯機を一定時間使用しない場合には画面が待機表示に切り替わります。(30、36ページ) ● バックライトモードの設定をご確認ください。モード1に設定されているときは、お湯を使用したときにバックライトが点灯します。(31、37ページ)
	<p>お湯を使っていないのに残湯量が減る</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 追いだしや自動保温すると残湯量が減ることがあります。タンク内のお湯を使うためです。 ● 自然放熱などで、お湯を使わなくても残湯量が減ることがあります。 ● 各配管及び配管接続部に水漏れがないか確認してください。
	<p>一度に複数個の残湯量表示が減る</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 次の場合、一度に複数個の残湯量表示が減ることがあります。(27ページ) <ul style="list-style-type: none"> ・タンク内のお湯の温度が低いときにお湯を使った場合 ・湯はりなどで、お湯をたくさん使用した場合
	<p>点灯しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 貯湯ユニットの電源レバーが「切」になっている場合は「入」にしてください。再度「切」になる場合は、そのまま販売店(据付工事店)へご連絡ください。
	<p>時刻が「00:00」で点滅する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 日時を設定してください。(22ページ)
台所・浴室 リモコン 	<p>設定しても時刻がずれる</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 貯湯ユニットの電源レバーを「切」にし、再度「入」にした後に時刻を設定してください。
	<p>突然、リモコンの音声ガイダンスや報知音が鳴る</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 次の場合、リモコンの音声ガイダンスや報知音が鳴ります。 <ul style="list-style-type: none"> ・優先スイッチを押したとき ・給湯温度を60℃にしたとき ● お湯の量が少なくなったとき、またはなくなったときに報知音が鳴ります。報知音を止めるときは、リモコンのいずれかのスイッチを押してください。 ● 給湯ガイドでのお知らせです。目標設定湯量を超えたときに報知音、アナウンスでお知らせします。
	<p>表示が残像する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 低温環境下では、液晶の動作が鈍り、表示に残像が残る場合があります。
	<p>消灯中に文字が流れている(スクロールする)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 待機表示中も文字ガイダンスはスクロール表示されます。 ● 給湯温度設定が50℃または60℃の場合は、高温注意をお知らせします。
	<p>給湯温度が「--」℃と表示している</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「水」設定になっています。給湯温度の設定を変更してください。(18ページ)
	<p>日付が表示されない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 次の場合、リモコンの日付は表示されません。 <ul style="list-style-type: none"> ・凍結予防運転中(浴室リモコンのみ) ・ふろ予約中(台所リモコンのみ)
残湯量表示 	<p>朝、「満タン」表示にならない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● お湯の使用量が少ないときは、学習により、タンク全量をわき上げないことがあります。満タン表示にしたいときは、「多め」に設定してください。 ● 夜間時間帯にお湯を使用すると、「満タン」までわき上がらないことがあります。 ● 夜間時間帯が短い電力契約では、お湯の使い方により満タンにならないことがあります。 ● 電力契約モードの設定で朝満タンにならないことがあります。(38、39ページ) <ul style="list-style-type: none"> ・NEP04、NEP13の場合または土日モードが有効の場合(特に土曜日と日曜日) ・能力セーブ1または能力セーブ2を設定している場合

ご使用の前に

使いかた

こんなとき

故障かな



文字ガイダンスが表示される

リモコンに表示される文字ガイダンスの内容です。

表示	原因・処置方法
<p>「浴槽アダプタ[※]にゴミが詰まっていますか」 <small>注.循環金具のことです。</small></p> <p>「おふろの栓から漏れていませんか」 「おふろの栓が抜けていませんか」 「ふろ湯量の設定は少なくないですか」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 浴槽の排水栓が閉じていない状態で湯はりをしています。この場合、1回分の湯はり量が出ます。浴槽の排水栓を閉じてから湯はりをしてください。 ● 排水栓が緩んでいないか、排水口のゴミ詰まりや排水栓にキズ・変形等がないか確認してください。 ● 湯はり量が少ない場合は、循環金具がかくれるまで量を増やしてください。 ● 循環金具をお手入れしてください。(42ページ) ● 循環金具より上まで湯はりされている場合は、ふろ配管があか等で詰まり始めている場合がありますので、循環洗浄をしてください。 <p>※いずれかのスイッチを押すとメッセージが消えます。</p>
<p>「湯はり温度が低下しています」 「蛇口などが原因の可能性があります」 「取扱説明書に従い処置して下さい」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 湯水混合栓(蛇口やシャワー)の故障などにより、水が回り込んでいる可能性があります。(19、50、51ページ) <p>販売店(据付工事店)へご相談ください。</p>
<p>「断水/配管凍結ではありませんか」 「取扱説明書に従い処置して下さい」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● タンク内に水が無い場合は、タンクを満水にしてください。 ● 給水配管専用止水栓が閉じている場合は、開いてください。 ● 給水ストレーナにゴミが詰まっている場合は、歯ブラシなどでゴミを取り除いてください。(43ページ) ● 断水時は、断水が終わるまで待ってください。 ● 配管凍結している場合は、解冻するのをお待ちください。復帰しない場合は、給水配管専用止水栓を閉じて販売店(据付工事店)へご連絡ください。 <p>※お湯の使用をやめた後、いずれかのスイッチを押すとメッセージが消えます。</p>
<p>「おふろにお湯が残っています」 「お湯を抜いてから開始して下さい」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 停電などで初期設定に戻ったとき、浴槽にお湯(残水)が入っている状態で湯はりをしています。いったん、浴槽のお湯(残水)を排水してから湯はりをしてください。
<p>「未満水のためエア抜き停止中です」 「満水にして電源を入れ直して下さい」 「取扱説明書に従い処置して下さい」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● タンクが満水になる前に電源を入れてエア抜きをした場合は、一度電源を切り、タンクを満水にしてから電源を入れ直してください。(45ページ)
<p>「熱源ポンプ凍結の可能性があります」 「取扱説明書に従い処置して下さい」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 「機器を使用しないとき(44ページ)」の手順にしたがって排水してください。 ● 販売店(据付工事店)にご連絡ください。

ご使用前に

使いかた

こんなとき

故障かな

リモコンにエラーが表示されたら

リモコンにエラーが表示された場合は、下記にしたがって処置をしてください。処置をしても、なお異常がある場合は、使用を中止し、お買上げの販売店またはフリーダイヤルへご相談ください。(62ページ)

表示	原因・処置方法
<p>U19 P16</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ヒートポンプ配管内の水が正しく循環できておりません。タンクやヒートポンプ配管に水が供給されていない(止水栓「閉」、断水、凍結していた)、またはヒートポンプ配管のエア抜き不足やタンク未満水の可能性があります。(45ページ) 使い始めに表示される場合は、次の操作で、エラーを解除してください。 <p>エラー表示の解除方法 台所リモコンの「日時設定スイッチ」と「給湯温度▼スイッチ」を3秒以上同時に押す</p> <p>※エラーを解除しても再度エラーが表示される場合は、給湯機の点検が必要です。200V電源ブレーカーと貯湯ユニットの電源レバーを「切」にし、給水配管専用止水栓を閉じてから、販売店(据付工事店)へご連絡ください。</p>
<p>U29</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 試運転湯はりが正しくできていません。 ● おふろの栓が抜けている場合は、おふろの栓を閉めて、再度ふろ自動スイッチを押してください。 ● 湯はり量の設定が少ない場合は、循環金具がかくれる量に設定し、浴槽内の残水を排水後、再度ふろ自動スイッチを押してください。 <p>※上記の処置をしても再度「U29」が表示される場合は、ふろ配管のつぶれや詰まりの可能性があります。販売店(据付工事店)へご連絡ください。</p>
<p>U31</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● この機種では、浴槽連動はご使用になれません。浴室リモコンで浴槽栓連動を「切」にしてください。(33ページ)
<p>P21 P05</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 給水配管専用止水栓(7ページ)が閉じている場合は、開いてください。次の操作でエラーを解除してください。 <p>エラー表示の解除方法 台所リモコンの「日時設定スイッチ」と「給湯温度▼スイッチ」を3秒以上同時に押す</p> <p>※エラーを解除しても再度エラーが表示される場合は、給湯機の点検が必要です。200V電源ブレーカーと貯湯ユニットの電源レバーを「切」にし、給水配管専用止水栓を閉じてから、販売店(据付工事店)へご連絡ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 配管凍結している場合は、解冻するのを待ちください。復帰しない場合は、給水配管専用止水栓を閉じて販売店(据付工事店)へご連絡ください。 ● 断水時は、断水が終わるまで待ってください。 ● タンク内に水が無い場合は、タンクを満水にしてください。(P05のみ) ● 給水ストレーナにゴミが詰まっている場合は、歯ブラシなどでゴミを取り除いてください。(43ページ) (P05のみ) <p>※処置後、ふろ自動などのふろ機能スイッチを押すとエラー表示が消えます。(P05のみ)</p>
<p>H10</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 貯湯ユニットとヒートポンプユニットの配線不良、もしくは基板不良が考えられます。 ● わき上げませんので、お買上げの販売店(据付工事店)へ連絡し、施工状況を確認してください。
<p>特定の エラー表示</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● P00、P02、P25、P26、P27、P28、P29、P36、P37、C03、C20、C21、C30が表示された場合 使用開始後1週間以内のときは、次の操作で、エラーを解除してください。 <p>エラー表示の解除方法 台所リモコンの「日時設定スイッチ」と「給湯温度▼スイッチ」を3秒以上同時に押す</p> <p>※エラーを解除しても再度エラーが表示される場合は、給湯機の点検が必要です。200V電源ブレーカーと貯湯ユニットの電源レバーを「切」にし、給水配管専用止水栓を閉じてから、お買上げの販売店またはフリーダイヤルへご連絡ください。(62ページ)</p>
<p>その他の エラー表示</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 上記に無いその他のエラーやガイダンスが表示された場合は、給湯機の点検が必要です。ご使用を継続すると、水漏れややけどなどの原因となる可能性があります。200V電源ブレーカーと貯湯ユニットの電源レバーを「切」にし、給水配管専用止水栓を閉じてから、お買上げの販売店またはフリーダイヤルへご連絡ください。(62ページ)

ご使用前に

使いかた

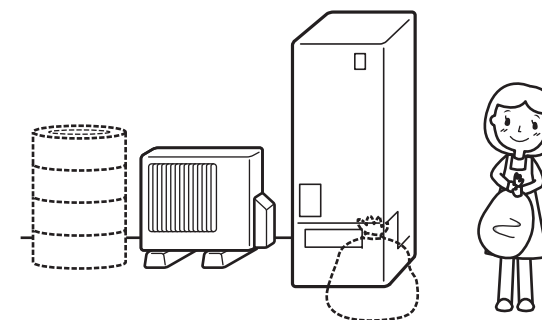
こんなとき

故障かな

積雪、自然災害への対応

積雪への対応

貯湯ユニットやヒートポンプユニット周辺には雪が積もらない対策をお願いいたします。

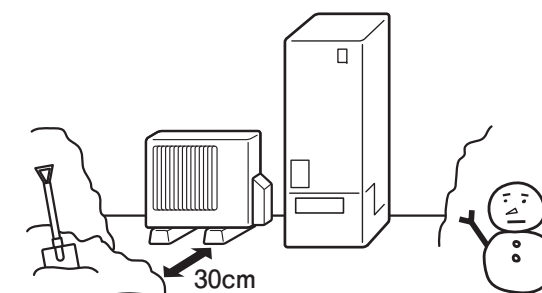


〈例えば〉

- 給湯機(貯湯ユニットやヒートポンプユニット)に小屋掛け等をして、雪がかからない対策をしてください。
※ヒートポンプユニットの周囲を完全にふさぐなど、通風の妨げとならないようにしてください。
- 給湯機周辺の積雪を防止するため、周辺の物を片付けておいてください。
- 積雪地域の場合は、ヒートポンプユニットを防雪架台に据え付けてください。

積雪後の対応

給湯機周辺30cm範囲に積もった雪を取り除いてください。積もった雪は下記症状の原因となります。



- ヒートポンプユニットからの異音
雪や氷柱がヒートポンプユニット内部のファンに接触し音が発生。
- お湯がでない
- 積雪部の配管内部で凍結し、給水できない。
- 水漏れ
積雪部の配管で凍結し、樹脂部分が割れ漏水
- 雪が貯湯ユニット内部へ入り込み、部品が故障する。
- 給湯機の天板変形
屋根からの落雪で給湯機の天板が変形したり、部品が故障する。
- 給湯機の側面ケース変形
周辺に積もった雪の重みでケースが変形する。



自然災害への対応

事前に浴槽に水(湯)をためておく方法があります。

- ふろ自動(14ページ)または水による湯はり(下記)をして浴槽に水(湯)をためておく

水による湯はり

温度とふろ自動を同時に押す

自然災害後の対応

台風等の自然災害後は次の対応をお願いします。

「機器の浸水、破損等」がある場合

200V電源ブレーカーと貯湯ユニットの電源レバーを「切」にし、給水配管専用止水栓を閉じてから、お買い上げの販売店またはフリーダイヤルへ連絡してください。

「機器の浸水、破損等」がない場合

47ページの停電・断水時を確認してください。
※長期間断水が続く場合は、200V電源ブレーカーと貯湯ユニットの電源レバーを「切」にし、給水配管専用止水栓を閉じてください。

非常用取水栓から生活用水を取り出せます。
(47ページ)

保証とアフターサービス

■保証書(別添)

- 保証書は、必ず「お買い上げ日、販売店名」などの記入をお確かめのうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのおと、大切に保存してください。(取扱説明書、据付工事説明書なども保証書と一緒に保存してください。)
- 据付工事説明書(別添付)で指定されていない別売品を用いて使用した場合、故障が生じたときには責任を負いかねます。

保証期間

2年間	本体(逃し弁、減圧弁)、パッキン、リモコン、リモコンケーブル
3年間	熱交換器、コンプレッサー
5年間	タンク不良による水漏れ

- 施工上の不具合による故障及び損傷が生じた場合や据付(接続・調整等)、取扱説明書を依頼された場合は保証期間内であっても無償保証の対象外となります。保証書<無料修理規定>参照。

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この製品の補修用性能部品を製造打ち切り後10年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買い上げの販売店またはフリーダイヤル0120-557-910にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

- 「故障かな?と思ったら」(50ページ)にしたがってお調べください。
- なお不具合がある場合は、電源を「切」にしてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定にしたがって、修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
点検・診断のみでも有料となることがあります。

修理料金は

技術料+部品代+出張料などで構成されています。

- 技術料…故障した製品を正常に修復するための料金です。
- 部品代…修理に使用した部品代金です。
- 出張料…製品のある場所へ技術員を派遣する料金です。

ご連絡いただきたい内容

1. 品名 家庭用自然冷媒CO₂ヒートポンプ給湯機
2. 品番 (例) DEC-3702KU-FANS
3. お買い上げ日 年 月 日
4. 故障の状況 (できるだけ具体的に)
5. ご住所 (付近の目印なども)
6. お名前・電話番号・訪問希望日

※品番は貯湯ユニットの前面カバーに表示(7ページ)

- この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。


困ったときは(修理のご依頼、消耗部品のご注文はこちら)

1 まずは、弊社ホームページのお客サポートの「よくある質問」をご覧ください。

お手入れ方法や取扱説明書は、弊社ホームページのお客サポートをご覧ください。
<https://www.takara-standard.co.jp/support/index.html>




2 解決しない場合は使用を中止し、こちらへ

 0120-557-910

製品番(製造番号)	< >	販売店の店名・住所・電話番号
台所リモコン品番		
浴室リモコン品番		
お買上げ日	年 月 日	

よくあるご質問

①昼間にヒートポンプユニットが動く

- 過去の湯の使用状況によっては、残湯量表示が多くても、昼間時間帯にわき上げることがあります。
- アシスト湯はり・ヒートポンプ保温(13ページ)をしているためです。

②設定した温度よりも湯温が低い

- 配管から放熱し、温度が低くなる場合があります。リモコンや湯水混合栓で調節してください。
- 特定のシャワーか湯水混合栓のみの湯温が低い場合は湯水混合栓の故障の可能性があります。お買上げの販売店へご相談ください。

③ヒートポンプユニットから水が出ている

- 運転中はドレン口(6ページ)から少量の水(最大毎分0.5L<1日で最大15L程度)が出ることがあります。

④貯湯ユニットの排水口からお湯が出る

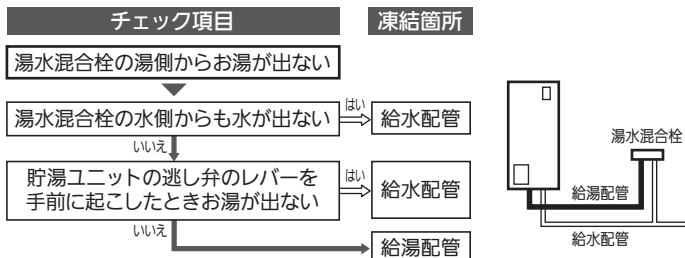
- わき上げ中は、お湯が少しずつ排水されます。

⑤追いだきができない

- 循環金具の目詰まりが考えられますのでフィルターを点検してください。

⑥お湯・水が出ない

- 給水配管専用止水栓が開いていること、給水ストレーナのゴミ詰まりを確認してください。
- 冬期や寒波により、お湯が出ない場合は以下の流れで、各配管に凍結がないか確認してください。(お買上げの販売店へご相談ください。)



※外気温が低く、給水・給湯配管凍結のおそれがある場合は、少量の水を流して凍結防止をする対策方法があります。(46ページ)

愛情点検



★長年ご使用の給湯機の点検を!

●この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後10年です。

こんな症状はありませんか

- 水が漏れている
- 時々漏電遮断器がはたらく。
- その他の異常や故障がある。



ご使用中止

故障や事故防止のため、電源ブレーカー及び本体の漏電遮断器を切り、給水配管専用止水栓を閉じてから、販売店に点検・修理(有料)をご相談ください。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号